大正九年十二月十四日第三種郵便物認可
昭和十二年九月十九日　新京日日新聞　(日曜日)　第五千二百六十六號　(一)

新京日日新聞
夕刊
九月十八日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ二　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

銘酒　國の光　福鶴　新京西川吟釀

時局を御軫念　詔書を御渙發

けふ國務院で奉戴式擧行

皇帝陛下

詔書

奉天承運大滿洲帝國皇帝詔シテ曰ク玆ニ盟邦大日本帝國ト一德一心ノ眞義ヲ發揚シ、共同防衞ノ精神ヲ貫徹シ、以テ東亞全局ノ安定ヲ期スルカ爲ニ、爾三千萬民衆ニ告ク、維レ我カ滿洲帝國ノ國基ヲ奠定スルヤ、仁愛ヲ以テ政本トナシ、忠孝ヲ以テ教本トナシ、盟邦ノ仗義援助ニ頼リ、國是以テ定マリ庶績咸ナ熙リ彛倫叙スルトコロ民俗日ニ厚シ、朕敢テ暇豫セス、夙夜惕厲、惟タ益々德業ヲ修メ、盟邦ノ心ヲ以テ心トナシ力ヲ東亞ノ和平ニ盡サンコトヲ願フ、乃チ中華民國政府ハ南京ニ遷移セシヨリ以來、東方固有ノ文化ヲ蔑棄シ抗拒排斥ヲ以テ其ノ宣傳ノ號召トナシ、自ラ長城ヲ壞テ容共ノ門戶ヲ啓キ、屢々事端ヲ構ヘテ偏執悛メス、竟ニ我カ盟邦ト釁ヲ挑ム、盟邦夙ニ其ノ情ヲ閔レミ、推誠十年、寬厚之ヲ待ツ、事既ニ此ニ至ル勢已ムコトヲ得ス膺懲ノ師ヲ出シテ其ノ暴戾ヲ挫ツ、固ヨリ其ノ民ヲ敵トスルニ非ス、乃チ其ノ國ヲ誤リ民ニ殃シ東亞ヲ擾亂スル者ヲ除カントスルナリ、名正シク事順ヒ、神人與ス所山川震蕩シ、堅銳皆摧ク、公報翔實記戰徵スヘシ、爾衆庶宜シク盟邦膺懲ノ大義ヲ體シ、我國當務ノ重任ヲ念ヒ、上下相勗メ各々職事ニ奮ヒ、協和親睦、衆志城ヲナシ、國維ヲ振張シテ以テ一德一心ノ眞義ヲ發揚シ、其ノ全力ヲ擧ケ以テ共同防衞ノ精神ヲ貫徹スヘシ、何ノ艱阻ニモ任エ當ニ盟邦ト相共ニ東亞ヲ奠定シ同シク郅治ニ臻ルヲ庶幾スヘシ、凡テ爾民衆永ク矢テ渝ラサレ、之ヲ欽メ

御名御璽

康德四年九月十八日

國務總理大臣

○……○……○

時局を深く御軫念あらせられある滿洲國皇帝陛下は十八日時局に關する詔書を賜ひこれが奉戴式はこの日午前十一時三十分國務院講堂に在京簡任官以上の官吏(薦任司處長を含む)並に少將以上の武官參集して次の式次により行はれた

開式(神吉次長)御眞影奉拜、詔書捧讀、國務總理大臣挨拶、閉式

○……○

詔書を奉戴し　張國務總理佈告

詔書を奉戴し張國務總理は次の佈告を發した

國務院佈告第一〇號

佈告ヲ爲スノ事、照シ得タリ本日忝ク

大詔ヲ奉ジ煌々案ニ在リ奉戴ノ下、感悚任ユルナシ、凡テ我ガ國民、尤モ當ニ仰テ

聖旨ノ深キヲ體スベキモノ、宜シク東亞ノ現勢ヲ審カニシテ盟邦膺懲ノ大義ヲ明カニスベキコト一也、宜シク共同防衞ノ重責ニ任ジテ東亞ノ安定ニ貢獻スベキコト二也、宜シク一德一心ノ聖訓ヲ躬ニシテ共ニ時艱ヲ濟フベキコト三也、近ク十年來中華民國政府、排日ヲ以テ教育ノ方針トナシ、抗日ヲ以テ練軍ノ精神トナシ、排貨ヲ以テ貿易ノ原則トナシ、窘日を以て外交の要諦トナシ、倘且足ラズ、虎ヲ引テ自ヲ衞ルノ患ヲ顧ミズ、甘ジテ容共ノ門ヲ啓キ、內其民ヲ禍シ外盟邦ヲ讎トスル殆ンド世仇宿怨ノ如ク竟ニ事端ヲ激シテ以テ大局ヲ亂ル、盟邦ノ之ヲ膺懲スルハ其民ヲ救フテ東亞ヲ安ンゼント欲スルナリ名正シク事順ヒ而シテ之ヲ行フニ忠勇無双ノ將兵ヲ以テス數タル一萬人、其ノ心タル一忠勇也、數タル十百萬人、其ノ心タル亦一忠勇也、忠勇ニ一ナルノ心ヲ以テ千人千心、萬人萬心ノ敵ヲ擊ツ、宜ナリ百戰百勝疾風ノ枯葉ヲ振フガ如キヤ、我ガ三千萬民亦深ク此ニ鑑ミ、皆忠勇ヲ以テ心トナセバ則チ全國ノ心克ク忠勇ニ一ニ、身ヲ官職ニ奉ズル者、是ヲ以テ公事ヲ辨スレバ則チ國家ノ急務、處理徹底セザルナク、業ニ農工商ニ從フ者、是ヲ以テ其業ニ勤メバ、則チ山澤ノ利田野ノ當興ラザル所ナク父子兄弟是ヲ以テ相勗メ師長盟友是ヲ以テ相戒ムレバ、則チ民俗奉公ニ興ル影響ヨリ捷カナリ、此ノ如クニシテ始メテ以テ共ニ時艱ヲ濟フベク以テ東亞ノ安定ニ貢獻スベキ也、此ノ佈告ヲ行ヒ、厚ク官民ニ望ミ、其ノ奉戴服膺ニ資ス

康德四年九月十八日　國務總理大臣　張景惠

參謀總長宮殿下の祝電拜受　〇〇部隊感激す

【大同十八日發國通】〇〇部隊は十五日閑院參謀總長宮殿下よりの大同占領の祝電を拜受し將士一同感激してゐる

十八日朝までの支那各地戰況

△平漢線方面　永定河陣地の中央突破完成により涿州平野に展開された追擊戰で皇軍は空軍部隊と協力し十六日夜來進擊又進擊、十八日拂曉までに石樓村、趙各庄、立中村、張村(馬頭鎭西二里)下辛店松林店を陷れ涿州に據る敵の五ケ師は三方より皇軍部隊に包圍されその潰滅は目睫に迫つてゐる

なほ河北における敵の本據保定は十六日以來前後三度の空襲により全市は炎々猛火に包まれ敵軍は既に戰意を失ひつゝある

△上海方面　わが後續部隊は續々揚子江岸、黃浦江岸の各所に上陸戰線に參加しつゝあり、連日降りつゞく冷雨を衝いて羅店鎭、楊行鎭、江灣鎭の各戰線ともわが軍は敵を次第に壓迫して全軍の士氣軒昂

敵の五ケ師　退路をたゝる

【東京國通】十七日午後三時四十分陸軍省發表

平漢線沿線における戰況は今朝來極めて有利に進展しつゝあり

すなはち〇〇部隊は今拂曉涿州を、續いて午前八時松林店(涿州南方平漢線上)を占領せるをもつて、北方より前進せるわが部隊と相俟つて琉璃河附近にありし孫連仲の約三ケ師および中央直系約二ケ師はその退路を遮斷せられ、わが軍の包圍內に壓縮せられつゝあり

琉璃河西に進出

【天津十七日發國通】天津軍司令部十七日午後零時五分發表

平漢線西側地區の部隊は概ね正午前後琉璃河西本庄(琉璃河西方四キロ)の線に進出し、西南方に向ひ進擊中なり

平嶺齒科醫院　新京中央通(新京神社前)　電3-三三四二

劉河、嘉定を爆擊

【上海十七日發國通】わが陸軍航空隊〇機は十七日午前九時および午後一時の二回にわたり劉河鎭および嘉定の爆擊を行ひ敵の堅固なる陣地に徹底的損害を與へた

各部隊果敢に前進　涿州包圍線完成す

孫連仲軍の殲滅目前に迫る

【北平十八日發國通】平漢線の作戰要地涿州陣地は石黑、坂西、森田など皇軍各部隊の迅速果敢なる前進により孫連仲軍四萬の潰滅戰がまさに開始されんとし悽愴の氣は涿鹿の野を覆つてゐる、わが軍は拒馬河により漸次敵の大部隊を西南に壓迫、遂に敵右翼、萬福麟軍二萬、中央馮占海軍四萬が猛攻擊に耐へかね保定に潰走する機をとらへわが軍は左翼、孫連仲軍四萬に對し攻擊を集中、石黑、坂西兩部隊は敵の退路を斷つべく十七日未明長驅敵の背後に出で涿州南方八粁の平漢線下辛店一帶に堅固なる陣地を完成北方に向ひ攻擊體形を整へ、一方遠山部隊は涿州東北十粁の馬頭鎭に、森田部隊は涿州東南十二粁の涿州雄縣道路一帶に進出し、こゝに西方をのぞく東北南三方より十數里に亙る涿州包圍線は完成した、しかも西方地區は拒馬河二支流に挾まれた三角區をなす大濕地であり、西方に潰走すれば忽ち行動の自由を失ふことは必然でありいまや孫連仲軍の潰滅は目前に迫つた、この皇軍部隊の急進力の迅速さは歐州大戰當時の東部國境戰におけるドイツ軍のそれを遙かに凌ぎ戰史上特筆大書さるべきもので、かゝる大軍を死地に陷しこんだのは近代戰史上に前例を見ない輝しい功績なりと絕讚されてゐる

武勳赫々たる涿州會戰　わが挺身隊の活躍

【北平十七日發國通】平漢線を遮斷し敵の南下退路を完全に絕つて琉璃河より涿州へかけての敵軍十萬を完全にわが包圍下に陷れた涿州會戰における赫々たる偉勳は黑田、野間地兩〇〇部隊および〇〇部隊の合作による挺身隊の上に輝くものである

拒馬河渡河を開始して夜に入るや折柄の月光の中を黑田、野間地兩部隊長は斷然決意、〇〇隊を率ゐて渡河を決行、途中の部落、丘陵に據つてなほも頑強に抵抗を續ける殘敵を包圍すべく道なき泥濘の中を突進また突進、十七日拂曉遂に平漢線松林店驛に一番乘りして鐵道を徹底的に爆破したものであつた

やがて夜明けとゝもに石黑、坂西、森田の各部隊が續々到着する頃涿州を出發、保定への退路確保せんとして驀進して來た敵裝甲列車、軍用列車を遮へてこれが必死の攻擊をも遂に退けて敵をして再び北方涿州へ逆行せしむるの已むなきに至らしめ、鐵道による退却を斷念せしむるに至つた

涿州平野の　わが包圍作戰狀況

【天津十七日發國通】十七日の涿州平野におけるわが軍の包圍作戰狀況け左の如くである、即ち前日に引續き各方面ともに頑强な敵の抵抗を排除しつゝ漸次包圍圈を縮小、戰況ますます有利に進展しつゝあり、右翼部隊においても十六日夜來石樓村を奪取、西南方に敵を追擊、地形上困難なる琉璃河を渡渉し午後に至り趙各庄、立中村の線に進出、更に前進を繼續してゐる、遠山部隊は張村(馬頭鎭西二里)を占據、中央方面では拒馬河を渡り遮二無二西方に進擊、下辛店、松林店附近に進出しわが右翼部隊と連繫し敵挾擊の態勢をとりつゝ前方および兩側の三方面よりする執拗な敵の前進阻止に猛烈な打擊を與へこれを壓迫してゐる、一方左翼部隊は牛頭鎭方面より敗走する敵を猛追して馬庄附近に至る泥濘濕地の惡路を冒し、更に密かに出沒する敵の敗殘兵の妨害を擊攘しつゝ十七日夕刻梁滿鎭、黃　の線に進出した、以上三方面に亙る作戰開始以來四日間の猛擊に拘らず將兵の意氣ますます軒昂、敵潰滅を期して驀進を續けてゐる、また荒鷲部隊は地上部隊と協力、敵陣地ならびに後方兵站線の爆擊を續行し地上部隊の進展を容易ならしめてゐる

我が後續部隊　續々上海に上陸

各部隊冷雨を衝いて進擊

【上海十七日發國通】連日にわたる秋雨に前線の兵士は敵彈の飛來と濕氣にいふにいはれぬ苦痛をなめてゐる、將兵の士氣は全線にわたつて昂るばかり、わが後續部隊は揚子江岸、黃浦江岸の各所に續々上陸各隊に配備された、楊行鎭方面田上部隊の中央部前線垣內部隊は十六日夜中冷雨を衝いて七、八百米を前進、劉家行鎭を去る二、三百米金家宅、楊家宅を連ねる線まで進出して敵を壓してゐる、敵も冷雨中を例の如く夜襲を怠らず、羅店鎭方面にあつては永津部隊正面の敵は十七日拂曉又もや逆襲して來たが、數回の夜襲に充分經驗を積んだ永津部隊は前線廿米程の手前まで巧みに敵をひきつけてこれを邀擊敵に大打擊を與へた、江灣鎭方面にあつては十六日夜全面にわたつて敵の夜襲があつたが、更に珍しくも敵は十七日午前九時頃松本部隊の前面に突擊を試み來つた、勿論わが前線の正確な射擊で數十分の後敵は死體數十を遺棄して敗走した

牛新店を占據　眞茹敵司令部に爆彈炸裂

【青縣十七日發國通】前線にて連日奮戰したわが沖田部隊は青縣より南方に進擊、全身水浸りとなり惡戰を續けてゐたが、十七日興濟鎭西方牛新店に據る敵に對し猛擊を加へ、午後四時四十分に至りこれを占據し、わが軍の作戰を有利ならしめた

【〇〇十七日發國通】わが空軍は十七日朝來雨を冒して上海周圍の敵各陣地に果敢なる爆擊を續け多大の損害を與へたが支那側の報道するところによれば、十七日午前中に楊樹浦第十號碼頭對岸浦東の支那軍は、わが機銃掃射を浴びたほか眞茹方面では敵司令部附近に爆彈落下炸裂した、何れも莫大の損害を與へたものと見られる

廣東、揭陽、潮州空爆

【東京國通】十七日午後七時卅分發表海軍省副官談

一、わが〇〇航空部隊の〇〇機は十六日午後七時頃廣東天河飛行場を空襲し、折柄の天候にも拘らず極めて有効なる爆擊を敢行し大型格納庫三棟および兵舍を爆擊し、同格納庫に火災を起さしめたり

なほ他の〇〇機は揭陽および潮州を空襲しその軍事施設を爆擊しこれに多大の損害を與へたり

二、わが〇〇海軍航空部隊は上海方面陸上部隊に協力し敵砲兵陣地および密集部隊に對し連日潰滅的爆擊を加へつゝあるが、十六日午後一時半頃楊行鎭南西方敵陣地爆擊の際一機は敵防禦砲火のため火災を起し壯烈なる最期を遂げたり

三、今次支那事變勃發以來わが海軍において爆破せる支那軍飛行機數は今日までのところ二百五機(內爆墜九十五機)にして、ほかに格納庫卅四棟その他兵器廠、火藥庫、砲臺、兵舍、鐵橋等の破壞十件に上り、更に上海陸上戰線においては一ケ月餘に亙り連日數十機をもつてする爆擊ならびに多數江上艦艇および陸戰隊の攻擊による支那軍に與へたる損害は莫大なり

またわが艦隊は揚子江上において敵軍艦廣日を爆沈し更に廣東港外で海圻型巡洋艦二隻を爆破坐礁せしめたるほか、海岸要地を占據し支那沿岸全面に亙り支那船舶の交通を確實に遮斷し、これが支那內部機構に及ぼせる効果は漸次深刻味を加へつゝあり

田上部隊　猛然襲ひかゝる

【上海十八日發國通】十七日夕金家灣の楊家宅を占領した田上部隊の垣內部隊は降りそゝぐ秋雨の中を泥濘膝を沒する稻田や棉花畑を横切り困窮缺乏に堪へ猛進を續け、最重要地點として敵の死守する無電臺に向つて猛擊中だが敵は胡宗南第一師で、その據る陣地は數ケ年を費して構築した半永久のトーチカ陣地で、これが攻略は容易ならざる困難を伴つてゐる、しかし垣內部隊は去る三十有餘年前日露戰爭當時、軍神橘隊長の麾下にありて首山堡を死守した歷史的名譽ある部隊でそれ以來培はれた傳統的の勇猛果敢なる部隊精神は如何なる激戰にも苦戰にも堪へ得る精神を受けついでゐるため將士は部隊の歷史を恥かしめるなと激勵また激勵各々助け合つて奮戰を續けつゝあるが、その功績は光輝ある歷史を恥かしめざるものと全軍の賞讚の的となつてゐる

敵軍も增援

【上海十七日發國通】わが軍の全面的進出に對し敵は前線と上海との通路を遮斷される事を虞れ數日來共同租界、北西藏路と支那街の境界、北停車場附近、その他共同租界と支那街間の主要交通線の陣地の增强を圖りつゝあり、最近夜間における敵の北四川路方面の砲擊もこの增强工事掩護のためとみられてゐる

大統領宣言で　サンペトロで陸揚げ　ウイチタ號の飛行機

【サンペトロ十七日發國通】パイオニヤ汽船會社は遂にルーズヴエルト大統領の宣言に從つてウイチタ號搭載の支那向けベランカ戰鬪機十九臺を陸揚げするに決定し波止場人夫十二名は百噸の艀でウイチタ號に至り飛行機の陸揚げ作業を開始した

支那籍船は　日本人、滿人所有　航行許可

【〇〇艦上にて十七日國通特派員發】帝國海軍の支那沿岸交通遮斷を聲明して以來海上には支那船の片影だに認めず支那情緒たつぷりの戎克も今は全くその跡を絕ち、辛うじて第三國の船舶によつて支那は海外から物資の供給を受けてゐる有樣である、然し支那に船籍を有する日本人所有船六十八隻、滿人所有船四十八隻は置籍船の名稱の下に僅かに航行を許可されてゐる

大河內司令官　上海から第一擊

【東京國通】戰雲渦まく上海の眞只中に躍の出征として華々しくA・Kから派遣されたA・Kスタヂオ中繼主任友安義隆氏は上海にとゝもに陸軍派遣部隊、海軍特別陸戰隊、江上艦隊などの間を奔走して戰火の現地から母國への皇軍將士の躍の中繼に努力してゐるが、これに先立つて取敢ず同地で奮戰中の大河內海軍特別陸戰隊司令官、〇〇部隊長岡本上海總領事、衆議院議員皇軍慰問團代表西岡竹次郎氏等のレコード錄音を得て十八日午後二時長崎入港の便船で送られて來るのでA・Kでは早速これを長崎放送局からA・K中繼で同夜八時五十三分から約卅五分間全日滿に中繼放送することゝなつた

日獨間　無線電送寫眞を計畫中

【ベルリン十六日發國通】ドイツ遞相オーネゾルゲ氏は十六日ドイツ遞信事業活動狀態に關する報告書を發表した、其中に目下ドイツと日本、シャム、蘭領印度の間の無線電送寫眞を計畫してゐると述べてゐる

移民團長會議　第三日目

午後は一時から會議を續開、午前に引續き協議事項の審議をなし夫々次の如く決定した即ち

一、移民團の保健に關する件は相互病院設置といふやうな方法をとること

一、移民團の婦人の服裝に關する件は研究機關を設け適當した服裝を考案すること

一、明年度種子配布の件は移民團の所要數量を可及的速かに拓政司に通告すること又拓政司ではその通告數量に應じ可及的速かにこれを配布することに夫々決定、以上で豫定の協議事項を終了したが、更に

一、移民地農事試驗所設置に關する件

二、簡易氣象觀測所に關する件

三、種畜および種畜場に關する件

四、家畜防疫に關する件

の四事項を追加協議した結果一は委託試驗制度を設けること、二は出來るだけ移民地附近に設置すること、三は種畜を移民團に配給し又種畜場は移民地附近に適當に置くこと、四は近く法律を作成し移民地附近一帶の防疫は移民團所屬の獸醫にやらせることに各々決定を見、最後に滿洲移住協會々長加藤完治氏の「移民の心得」と題する講演あり、午後六時半三日間に亙る移民團長會議の幕を閉ぢた、なほ十八日午前八時半より軍人會館において滿拓公社および移民團長の打合會が開かれる

諸神經痛　頭痛　齒痛　感冒　日件　後藤散　征途必携　各藥店ニアリ

鈴木文治氏來京

衆議院議員北滿皇軍慰問團一行のうち北鮮附近の皇軍を慰問した鈴木文治氏は十七日午後三時飛行機で來京、十八日午前七時廿分飛行機で福岡に向つた

安井拓務局長

拓務行政視察のため來滿中の安井拓務局長は移民地の視察及び關係機關との打合協議を遂げて十八日午後二時十分發「あじあ」で大連經由歸京の途についた

大村副總裁來京

滿鐵副總裁大村卓一氏は關係機關と打合せのため二十日午前八時十分着列車で來京豫定

山崎元理事來京

元滿鐵理事山崎元幹氏は十八日午後六時二十分着あじあで來京ヤマトホテルに投宿する

人事往來

着京

▲池上章平氏(會社員)十七日來京ヤマトホテル
▲松本京作氏(同)同
▲筒井直太郞氏(製紙業)同
▲鈴木文治氏(代議士)同
▲加藤三郞氏(滿鐵)同
▲西原寬直氏(イリス商會)同
▲荒木始氏(商業)同
▲田井信行氏(千代田生命奉天支部長)同
▲渡邊寬氏(中銀)同
▲木下萬溪師(東本願寺布敎師)同
▲鳥鄉世淳師(同)同
▲波田野麟兒氏(官吏)同
▲福井暉一氏(大林組)同
▲平井環氏(滿鐵)同
▲松田滿氏(商業)同
▲村松一政氏(大同洋灰)同
▲高堂武昂氏(商業)同
▲芹澤善一氏(興銀)同
▲和田龍太郞氏(商業)同
▲川村省三氏(同)同
▲麻生博三氏(三和商會)同
▲林藤江氏(印刷業)同蓬萊ホテル
▲能谷恭治氏(戶田組)同
▲柏田忠一氏(拓大敎授)同滿蒙旅館
▲荒卷繁之亟氏(哈鐵)同
▲中山勝之助氏(滿鐵)同國際ホテル
▲橋本芳吉氏(商業)同
▲和田壽夫氏(精神科學院主事)同
▲羽山昌美氏(東亞鉛筆)同
▲佐々木三五郞氏(商業)同向陽ホテル
▲細井研智氏(大連火災)同
▲吉本修氏(村木商)同
▲今村知光氏(同)同
▲藤原時治氏(會社員)同
▲春原源太郞氏(辯護士)同富士屋

出發

▲須崎健氏 十七日發西安へ
▲平野鑿氏 同營口へ
▲小原恒雄氏 同吉林へ
▲西原寬直氏 同大連へ
▲能登博氏 同
▲根橋禎二氏 同
▲森下茂氏 同

その日く

□柳條湖に砲聲轟いてはやくも六年、歷史はまた新しい頁へと進展しつゝある

□仰ぎ見る忠靈塔、この記念すべき日に捧ぐる感謝の新な意義深さよ

□いま平和なる全滿洲、秋草の葉をそよがす微風にも勳功を讃ふる響きがある

□時局緊迫のとき、滿洲國皇帝の詔書下る、五族の精神總動員で應ふべきもの

□天高氣澄、それ〴〵のスポーツも賑かに健康國都の秋を表示する

けふ滿洲事變記念日

東洋民族覺醒の秋

柳條湖事件以來早六星霜

滿洲事變發生以來六周年！けふは東洋民族覺醒の第一警鐘が柳條湖で打たれた滿洲事變記念日である、事變を契機として誕生した五族の新國家は日滿一德一心の精神が着々と實を結んですく／＼と伸びてゐる、想起せよ滿洲事變を！柳條湖の聖火は北に南に目覺しい皇軍の活躍となり王道樂土の初期工作は成つたが支那軍の暴戻に蹶然起つた皇軍は今や正義の大旆を振り翳して全戰線に活躍し凱歌の報は緊迫の諸情勢を乘り切つてゐる滿洲事變以來最も緊張したけふの事變記念日に當り國都では諸行事を取止められたが東亞先覺者の英靈を祀る新京忠靈塔秋季恒例祭はいと盛大に擧行された【寫眞は今朝の忠靈塔前と植田軍司令官の玉串奉奠】

肅然！秋季例祭

軍司令官以下參拜一萬人

今朝忠靈塔で嚴肅に執行

新京忠靈塔秋季恒例祭は、植田軍司令官祭主、伊藤祭典委員長司祭のもとに碧空に秋氣澄む十八日午前十時より日滿顯官、各機關代表を初め諸團體約一萬人參加していと嚴肅に行はれたが國民の赤誠は燃えて早朝より參詣者列をなした、午前九時五十五分諸團體及諸員は早朝より引つ切りなしの參拜者の中を忠靈塔前廣場に漸次整列、同九時五十六分迪侍從武官續いて同五十八分祭主植田軍司令官は玉砂利を踏んで祭主席に着席し午前十時開式された

修祓に次いで警蹕、奏樂を奏するうちに御扉を開き獻饌をなし神職祝詞を奏しての ち、植田軍司令官、迪滿洲國侍從武官、伊藤祭典委員長、神職、遺族代表石川中佐未亡人、陸軍代表、日比野海軍代表、澤田大使館代表、武部關東局代表、山口滿鐵代表、張滿洲國代表、五十嵐郷軍代表、柴崎在京日本人代表、吉田傷痍軍人代表、東條新京婦人團代表の各玉串奉奠あり次いで撤饌をなし御扉を閉ぢ伊藤祭典委員長の挨拶があつて式を閉ぢた

軍司令官祭文

滿洲事變勃發してより當に六周年爰に殉國勇士の忠魂を祭るに當り屢次の聖戰を回顧し諸氏の遺烈を追憶して感慨寔に禁じ能はざるものあり、惟ふに今や滿洲國は國礎燦として固く東洋平和確立の礎石として日と共に國運の隆盛なるを見るは是れ固より御稜威の然らしむる所なりと雖も亦以て諸士一死報國の赤誠と忠勇義烈とに因らずんばあらず、而かも諸士今や幽明境を隔て、偕に此の聖代の喜びを頒つ能はず痛惧何ぞ堪へん、然れども諸氏の榮譽はその偉業と共に永く靑史に存して後世の齊しく敬仰する所たるべく諸氏亦以て瞑すべきなり、今や破邪顯正の師支那に發せられてより茲に二ケ月餘日滿兩國相信倚し日滿兩軍相提携し頻りに險難を突破して東洋永遠の平和招來の聖戰に凱歌至る所に揚るしかれども尙前途の遼遠と事態の紛糾とを想見せしむるもの多し希くは諸士在天の英靈永へに護國の守護たらんことを

昭和十二年九月十八日

關東軍司令官特命全權大使 植田謙吉

暗中に突如"誰か"

曉を破る肉彈戰展開

今朝にかけ凜々し團員達

警備演習實戰を彷彿す

時は正に國民總動員の非常時局に直面せる秋、一朝有事の際は斷乎國都警備の重責を帶ぶ新京警備團は滿洲事變記念日を迎へ十七日午後六時から十八日午前七時まで十三時間に亘つて實戰さながらに警備演習を實施した

十七日午後六時までに召集令狀をうけた警備團員八百餘名は團服に身を固めて集合場所新京商業學校々庭に一名の遲刻者もなく各分隊別に規律整然と隊の編成を終り總指揮官の指揮を待つ

定刻六時 には伊藤新京警備司令官とともに五十嵐新京警備團長が現はれ、五十嵐團長、伊藤警備司令官からそれ／＼一場の訓辭が述べられて直ちに武器の配給が行はれ準備整へば五十嵐團長は次の如き想定を下す、即ち

日支事變 に乘じて某々國の思想に煽動された新京西南方約六里にある某部落民及び新京北方約五里にある某部落民は暴動を起し國都新京を襲撃せんとす、時恰も在京部隊は匪賊討伐のため新京には留守居部隊の一部に過ぎず

新京警備 團は十七日午後六時から國都警備の部署につく、右によつて行動を開始し警備團本部及び大隊本部を電々本社內に、第一中隊經濟部、第二中隊國務院、第三中隊南新京驛にそれぞれ本部をおき

興安大路 以南の各政府機關特殊會社重要官舍にはそれ／＼機關分隊を配置し各分隊からは下士哨、歩哨を出し折からの月明のもとに警備に立てる團員は蟻一匹國都に侵入させずと固く警備の任につく、かくて伊藤司令官は午後九時三十分、五十嵐團長は同

十時卅分 それぞれ幕僚を隨へて自動車で本部を出發、西は鐵道線路から東は南嶺に亘る第一線の警備情況の觀察を行ひ、暗がりから銃劍を突つけた歩哨に"誰か"と車を停められては"新京警備團長五十嵐だ"と答へれば

得意氣に "よし"と通過を許せば車上から下りて"御苦勞、どの方面を主として警戒するか"と試問するなど郷軍ならでは見られぬ緊張味と和氣藹々な風景を呈し、斥候は最前線部まで引切りなしに出し自轉車、早足による傳令は方々で見當り

實戰同樣 の眞劍味を呈した各中隊は午後十一時大隊長は一中隊に演習中止を命じ第一中隊は國務院、第二中隊は都南寮、第三中隊は錦ケ丘高女にそれ／＼休宿して一旦演習を中止し團員は團服のまゝ

銃を枕に 夢を結んだ、斯くて滿洲事變第六周記念日の曉は晴れて東天やゝ白むころ午前五時に警備部隊は行動開始、目睫に迫る敵兵を前に不氣味な緊張が漲りやがて斥候の衝突は全戰線に亘つて行はれ曉の空に銃砲は鳴り響き士氣ますく旺盛となり

事變記念 日の旭日まさに東天に登る直前に第一中隊の主力兵と南嶺の敵小部隊とは賊壁諸共に肉彈戰を演じ續いて順天小學校附近で第二中隊は敵の主力部隊と衝突して一大白兵戰を演じ滿洲事變當時を偲ぶものがあつた、時に午前六時二十分

旭日を仰 いで萬歲を叫ぶものあり、かくて午前七時十分から大同廣場に閱兵の勝勢を整へ

馬上豊か に五十嵐團長は伊藤司令官、中村聯合支部長井上電々總務部長を從へて士氣旺盛なる七百餘の部下を閱し、續いて五十嵐、伊藤中村各少將から講評、訓辭が述べられ七時三十分終了一同は食をとり午前八時半から

忠靈塔に 參拜、この有意義な警備演習の幕を閉ぢた

戰線に吠ゆ

軍用犬に慰問品集る

暴戻支那軍膺懲の聖戰開かれて以來第一線出動皇軍將兵に伍し花々しき活躍を續けてゐる物言はぬ勇士軍用犬の插話は銃後國民の胸をうつてゐるが滿洲軍犬協會新京支部は他に率先して吠ゆる戰線の勇士にも慰問品を贈ることゝなり各方面から情の籠つた慰問品が續々と支部に屆けられ所員を感激させてゐる

締切は九月三十日限り慰問品は乾肉又はビスケツトが喜ばれるも都合にて金錢にても差支なく奮つて應募されんことを希つてゐる

時局を映す軍犬

出陳三十九頭、十八頭で競技

あす大同公園にて

滿洲軍用犬協會新京支部主催第二回品評會及び第一回訓練競技會は十九日午前八時三十分から大同公園內にて擧行することに決定した

非常時を映して品評會の出陳犬第一類十一頭、第二類九頭、第三類九頭、第四類八頭、第五類二頭計三十九頭訓練競技會出場十八頭に及び新京空前の盛況が豫想されてゐる、當日は一般に軍用犬の知識を深めるため特に數回の實戰に參加して赫々たる偉勳をたてた○○部隊の名犬數頭の各種訓練實演を行ひ更に入場者には全部洩れなく抽籤券を發給し當籤者三名に各々セパードの仔犬三頭を贈呈する筈で日滿人の別なく多數の來場を歡迎する、なほ日程は午前は品評會、午後競技會と二回に分けて行ふ豫定である（寫眞は會場位置）

愛犬舍主が

出陳犬に晝食

十九日午前八時三十分から新京大同公園內にて擧行される滿洲軍用犬協會新京支部主催軍犬品評會並訓練競技會は時局柄各方面の關心をひかれてゐるが愛犬舍主魚木新左衞門氏は當日出陳犬全部に對し晝食の肉を寄贈する事になつた

ダンスホール

休業して參拜

新京ダンスホール組合では意義深い滿洲事變を記念するため十八日各ホール一齊に休業し午前十一時各ホール從業員ダンサー一同新京神社忠靈塔に參拜した

各國に見ない

大同廣場の完成やら

昔思ふと驚く貯水池

大井、武居博士語る

十七、十八日の兩日に亘る國都建設五周年記念式典に參列のため來京した淨月潭貯水池生みの親大井工學博士及び都市計畫の權威武居博士は榮えある式典に參列し二、三日中に夫々大連經由で歸國することとなつてゐるが十八日午前十一時建設局を訪れた兩博士に刺を通じて感想をたゝけば交々語る

吾々の苦心が報ひられ國都は外人連中が驚嘆する樣な飛躍的發展をとげ茲に五周年記念日を迎へその盛儀に參列するを得ましたことは全く感激の極みです淨水池貯水池の如きは最初計畫當時はあんな場所にうまく出來るかどうか各方面から疑問視せられてゐたが當時の軍司令官菱刈大將が新京は內地と異なり市民の遊ぶ場所がないから遊園地を造つたらどうかとのお話しだつたので急速に計畫が具體化した譯であります、僅か二年足らずであんな立派な貯水池が出來上るなどといふことは全く內地では考へられぬことです、十五日に貯水池に行つてみましたら水面迄あと八十センチの滿らかな水が滿々と湛えられてあり、すつかり嬉しくなつて仕舞ひました、國都の都市計畫は最初から防空その他の關係がありますので人口の稠密を避け出來るだけ空地を多くする樣にしたので大同廣場をビジネスセンターとして出來上つたものは世界各國に其の比をみざる立派なものです（寫眞は國都建設局の應接間で感想を語る兩博士）

新京商業校

秋季運動會

新京商業學校第十四回秋季大運動會は十九日（日曜）午前八時から開催、本年は特に同窓生の競技も多數プログラムに繰り込んで盛大に行ふ豫定父兄、同窓生、一般の多數參觀を歡迎すると

五期軍需候補生

卒業式執行

滿洲國陸軍々需學校では來る二十一日午前十時半から第五期滿軍軍需候補生の卒業式を擧行する、式次第は

午前十時半侍、武官臨場、十時五十分御前講演、十一時二十分卒業證書授與式、正午祝宴、零時四十分侍從武官退場

貧困から

不正押賣り

半島人退去に

本籍朝鮮慶尙北道大邱府明治町生れ、特別市東三馬路平康里七號滿蒙文化社金溶孝（四五）は去る昭和四年九月八日詐欺罪により滿四ケ年旅順刑務所に服役、出獄後來京したが生活に窮し滿洲國皇帝の御寫眞を一枚五十錢至乃一圓にて市井に販賣しつゝあつたところ昭和九年十月新京署に發見せられ御尊嚴を害するの故を以て發賣を差止められてゐたが

更に十年一月頃より孔子像寫眞を所持し鮮滿人間に强制的に賣付けるの不德不正を働いてゐるところ再び新京署員が發見し本人を檢束し嚴重取調べたが、金溶孝は自己の行爲にいたく悔悟はしてゐるもの、貧困者であるため當局に於ては郷里までの旅費を支給して退去せしめる方針である

新京賽馬

競馬 秋季第三次

午前十時開場

九月十九日（中秋日）

廿三日（滿祭）

廿四日（金）

廿五日（土）

廿六日（日）

十月一日（滿祭）

二日（土）

三日（日）

社團法人新京賽馬俱樂部 電番③五〇五五 ③五〇七〇

共榮組合商品券

新京銀座の組織されてゐる共榮組合各店では今般贈答の便利を計るために共通商品券を發賣してゐるが同券は吉野町二丁目市場を含む全商店に共通利用出來るので贈答品として重寶がられてゐる

三好野支店好評

本場東京「三好野」支店がダイヤ街永樂町一ノ六にデビユーしたが、本店から老練な職人を派して國都しるこファンの期待に副ふことになつた、「おしるこ」「お萩」「赤飯」「生菓子類」その外喫茶もやつて人氣を博してゐるが、秋晴れの好シーズン家族揃つての團欒には相應しからう

澁谷警務司長

澁谷警務司長は十八日午前八時二十分發列車でハルビンへ向ひ出發した

黃安東省長

安東省長黃富俊氏は十八日午前十時はとで歸安した

寺院と敎會

▲基督敎會—、日曜學校午前八時半—、聖書學校午前九時四十分—、朝の禮拜午前十時半—、說敎「基督の武裝」—石川牧師—、夕拜午後八時—、說敎「神の國」石川牧師

▲メソヂスト敎會—、日曜學校午前九時—、日曜禮拜午前十時十五分—、說敎「イエスの變貌」山口牧師—、共勵會報告會午後四時—、司會辛兄—、共勵會大會に出席して高木姉—、第五回滿洲部回より歸りて靑木兄

△內曙町、大正寺の彼岸法要その他行中は左の通り二十日、午前一時秋の彼岸入り法要二十二日同豐川吒枳尼天、月並祭、二十三日午後一時歷代天皇尊儀回向午後八時半支那事變戰病死者回向、二十六日午後一時有務無務大施餓鬼會尙右法要後何時も法話說敎あり

△新京組合敎會 九月十九日午前九時日曜學校同十時半禮拜說敎「友情の生活」高橋牧師、會所老松町普通學校正門前

△日出を拜す集ひ十九日の日の出時刻六時二十一分西公園誠忠碑前で市民早起會右終つて忠靈塔參拜

△新京聖公會市內富士町四ノ一九月十九日（三位一體後第十七主日）早禱禮拜、午前十時半聖堂、晩禱禮拜、午後八時半聖堂、日曜學校、午後一時より南嶺戰死者墓參、司式說敎、久泉牧師

△救世軍日曜集會 九月十九日（日）題（忘れ易き聖經の教義と重要性）午前十時半（ヘブル）平凡粗骨な使徒ペテロより學ぶ）午後八時名越大尉、大經路九十三號救世軍新京支部

あす（九月十九日）

▲中秋節

▲南嶺戰歿者慰靈祭、午前九時、記念碑前

▲新京商業運動會、午前八時

▲軍用犬訓練競技會、午前八時半、大同公園

▲本社主催ハンデキヤツプ庭球大會第二日、午前九時、中銀コート

▲本社主催準硬式野球大會、司法部對電業午前十時、天狗對MSK午後一時半、西公園球場

▲大正寺忠靈彈法要午後一時

▲建國體操大會、午後一時、西公園運動場

▲詩吟劍舞會、午後三時、新京神社前

▲歩四會主催滿洲事變の夕べ午後六時半、西廣場俱樂部

▲秋季第三次競馬第一日

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇講演と實況「思出の北大營」（奉天）川本末守外▲八・〇〇琵琶「噫倉本少佐」（東京）高峰旭志▲八・三〇吹奏樂（大阪）大阪吹奏樂團▲八・五五物語（大阪）中村伸郎▲一〇・一〇ニユース再放送▲一〇・三〇北滿の時間

珈琲暴騰に付謹告

中秋之候と相成り各位益々御健祥之段奉賀候每度格別の御贔負を賜り御厚禮申上候

今次事變に對處する戰時體制爲替管理法の影響を受け珈琲原價暴騰の爲來る二十一日より當分の間珈琲二十錢に賣價値上げ仕候間御了承被成下度願上候 敬具

昭和十二年九月

各位

ニツケ喫茶部　文祥堂喫茶部

明治製菓喫茶部　木村コーヒー店

フジヤ喫茶部

（順序不同）

日本人火夫一名募集

但し煖房衛生裝置修繕の經驗を有する者、希望者は履歷書携帶の上當館會計係迄出頭せられ度

九月十八日

在新京日本總領事館 會計係

電話番號變更御通知

今般弊社電話番號左記の通り變更致候間此段御通知申上候

記

新電話番號 代表 二—五六一一番

康德四年五月十七日

滿洲鑛業開發株式會社

新京特別市大同大街一一〇七號

少年店員募集

年齡十三歲より十七歲迄の內地人男子

履歷書持參十九日午前中面談

新京日本橋通

中谷時計店

會葬御禮

內藤健

會葬御禮

山木秀雄

「男の償ひ」は驚く勿れ本年最高の記錄を突破致しました。これも偏えに皆樣の御後援の賜物と厚く御禮申上ます「男の償ひ」は旣に御見物の皆樣に一人殘らず滿足して戴いたと自負して居ります。最早評判は御存知と思ひますが何卒御機會を逃さず大松竹の名にかけて誇る「男の償ひ」を御觀賞下さい二十日（月曜）まで上映致して居ります

林長二郎 二役主演

后篇 雪解篇

田中絹代 桑野通子 佐分利信 夏川大二郎

R、K、Oラヂオ特作

チイ、フランシス

空爆下の上海

南口の大激戰

土屋主税

男の償ひ

嵐の裁き

日支事變新報

連日連夜滿員感謝

今秋映畫界は遂に松竹劃期的文藝巨篇「男の償ひ」でただ一色!!

長春座

南國太平記 けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十八日よりの番組は上棟式二周年記念としてPCL、ユナイト作品に短篇ニュースを加へた編成である

▽ユナイト「暗黒街の彈痕」シルビア・シドニーとヘンリイ・フオンダの共演する映畫でジーン・タウン、グラハム・ベイカーのシナリオを得てフリッツ・ラングが監督に當つた作品、前科三犯の前科者であるがためにあらぬ嫌疑をうけて死刑まで宣告され、自暴自棄から牧師を射殺して逃走する男とそして彼と最後まで行動を共にGメンの銃彈の中に抱き合つた儘死んでゆく愛妻の絶望の逃走記を綴つた力強き異色篇、ギヤング映畫としては最も新味あるものであらう

▽PCL「南國太平記」直木三十五原作小説の映畫化大河内傳次郎入社第一回作品として發表せられるもの三村伸太郎の脚色により並木鏡太郎が監督、幕末島津家の内紛を背景に忠臣、惡徒勤王運動闘士等を配し主義と報復の劍舞に交つて美しの戀の華も咲く大衆物語りの壓卷、花井蘭子、鈴村京子、竹久千惠子、櫻町公子、黒川彌太郎、清川莊司上田吉二郎等助演、傳次郎の新しき裝ひによる主演甚だ期待ものである

滿映國都建設記念式典 十八日封切

滿洲映畫協會では滿洲國に於ける歴史的式典たる"國都建設記念式典"實況を逸早くカメラに收め、十八日夜より新京日滿各常設館に配給上映、逐次全滿各地に提供することになつた、同映畫は"世紀の驚異"たる躍進國都の第一期建設完了及び式典當日の聖駕臨御、賜餐、燦々と燃える聖火に、力強き明日の建設へ前進する明粧國都の姿を鮮かなカメラにピツクアツプしたもので素晴しい出來榮えを見せてゐる

"熱砂の果て" ＝中途半端な弱味＝ 佛アテス映畫

◇…「別れの曲」のジヤン・セルヴエ、「隊長ブーリバ」のジヤニンヌ・クリスパン、「白き處女地」のアレクサンドル・リニヨオなどお馴染みの顏觸れの他にピエール・マンギヤン、ジナ・マネス、ブーサール等が共演する映畫で原作はアンドレ・アルマンデーの小説、脚色監督に當つたジヤツク・セルヴアツクは我々には最初に紹介される人である。

◇…舞台はサハラ沙漠の入口にある佛蘭西駐屯兵、ある町と、土民の蜂起する奧地の沙漠の一堡壘である、登場人物は財産を失つて沙漠の中へ自ら流れて來た若き中尉（ピエール・マンギヤン）と、その部下にゐる三人の無頼、「跳鼠」と綽名のある竊盜常習犯（ジヤン・セルヴエ）、傷害罪の前科者（アレキサンドル・リニヨオ）僞罪乍ら十數犯の前科を持つ男（ブーサール）、そして若き中尉の後を追つて沙漠の堡壘にゆく女（ジヤニンヌ・クリスパン）の五人が主要な役割を占める

◇…テーマはこれ等無頼三人が、若き中尉を迎へて次第に感化され、遂に二人までが土民の銃彈に斃れ、僅かに無頼の一人を殘して部隊全員が戰死するに至る經緯にあり、これに中尉と女との交渉が綾となつて彩りを添へる、脚本監督ともに簡潔を極めこれがために却つて効果をあげてゐる所もあり、又甚だ物足らない所もある、前者は全員戰死の最後の場面、開卷に出て來る酒場のしめつぽい情景などにあり、後者は三人の無頼が中尉に感化されて行くあたり女と中尉との戀愛描寫などにあり、一體に描き切らない裡に、畫面は先へ飛んで仕舞ふといつた具合で甚だ頼りない

◇…「跳鼠」と綽名のある兵が、女のために跳鼠を捕へに行つて死ぬ挿話など面白いものであるがもつと餘韻のあるものが出來たのではないかと想はれる、主役は皆な相當な顏觸れだがいゝ演技は見られない、撮影はマトラ・ハツク、音樂はモーリス・ナシアルの擔任で前述の酒場で唄はれるものは郷愁をおびた哀調があつていゝ、題材としては左程珍らしいものではないが新奇を衒つてゐないところが一興であらう、帝都キネマ上映中、寫眞はその一場面（N生）

さぼてん

パツと現れて謎の様な言葉を殘してパツと煙の様に姿を消して又パツと……といつたら、そんな阿呆なことがといふかも知れないが▼バー繁坊の陽子君、何處からか時々やつて來ては醉つてわけの解らない事をしやべつては又何處かへ行つて仕舞ふ、それがスピーデーにいふとパツと現れてパツと消えるといふことになります、ナーンだなんていふもんぢやありません▼それからやはりこゝのたづ子君わたし生れてまだお酒飲んだ事がないワといふ、でも顏が赤いぞといふと今晩始めて飲んだと答へる、そんなら飲んだ事にナルデハナイか

名匠ジユリアンデユヴイヴイエ監督
我等の仲間
廿日より 南部キネマ

雜音

豐樂劇場、けふから上棟式二周年記念としての二本立何れも呼びものとなる作品だけに記念興行として惡くない番組である▼帝キネの初日は順調な入り、古いがメトロの「ベルピロウ」が一番うけてゐるやうである、同じ戰爭ものを扱つても歐洲ものとアメリカものではテンから肌合ひが違ふ、後者のまことに派手極まることと一般受けの點では前者は足もとにも及ばぬ▼メトロの有難き所以は全てこゝにあるらしい

日曜 己酉 佛滅 建 房宿
九月十九日 舊八月十五日

●一白の人 牙城に肉薄して實戰を試むべく勝利疑なし 乙と壬と丑が吉
●二黒の人 前途の光明を期待して益々練磨の功を積め 丁と庚と壬が吉
●三碧の人 大功を樹てんとして他力に依頼し失望せん 甲と乙と申が吉
●四緑の人 斧鉞に堪えず大木の倒るゝが如し控目が吉 甲と乙と申が吉
●五黄の人 輕忽なれば衰運は益々不良に傾かんとす凶 丙と壬と艮が吉
●六白の人 萬事倦怠の念充滿して逡巡事を遂げ難き日 丁と庚と癸が吉
●七赤の人 信望頓に落ちて同情は失はれ首尾全からず 乙と辛と癸が吉
●八白の人 業績意の如く伸びず油斷すれば更に惡化し 庚と辛と癸が吉
●九紫の人 氣運佳なれど勢に驕せて躓くことあるべし 未と辛と癸が吉

特撰清酒 五邑蘭 一升瓶詰 金二圓 新京ダイヤ街 西村洋行釀

內料理 八千代 吉野町三丁目 電③二四〇六

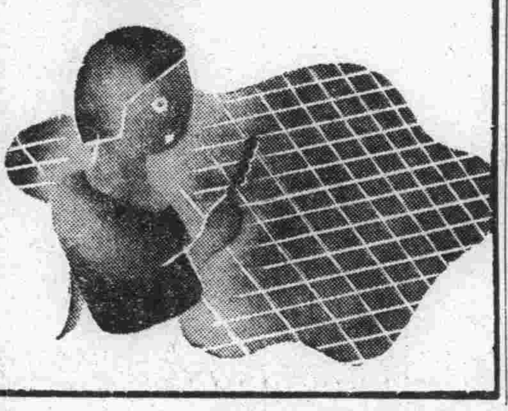
お茶と お茶道具は 新京吉野町二丁目 みどり茶園 電③四七七〇

日本料理 電(三)二一〇二

應入院分娩…派出婦派遣 産婆 川尻 電話 三二二五一番 新京…北安南胡同忠靈塔前

明日は中秋節 お月見だんご 調製致します 二十日は彼岸の入日 おはぎ だんご 御用命下さいませ 菓子、喫茶 ダイヤ街 風月庵 電話(三)三三七〇

十五屋 關東つきぬき 福だんご 美味第一 德いなり 出前……迅速 ダイヤ街 電(3)六八〇七 四三二三



ヂンギスカン 皆様の西公園あたご賣店にヂンギスカン鍋を始めました是非一度御試食下さい(五名以上一〇〇名迄) 折詰 割烹 辨當 ダイヤ街 あたご 電③二八〇九

銘酒 富久娘 一本で酩中 無敵の醉ひ味 灘 花木本家

あすの日曜は大好評の此番組を!! 開館二周年記念 大景品付興行 日本一待望の巨大篇 南国太平記 大河内傳次郎東寶參加第一回主演 東寶ブロツク總動員 ユナイト巨篇 シルヴア・シドニー ヘンリーフオンダ 主演 暗黒街の彈痕 高級映畫の殿堂 豐樂劇場 電話2.2341 2.1445 2.1585

本日滿洲事變記念日に付謹しみて休場仕候 新京舞踏場組合 キヤピタル 新京會館 モンテカルロ 扇芳會館

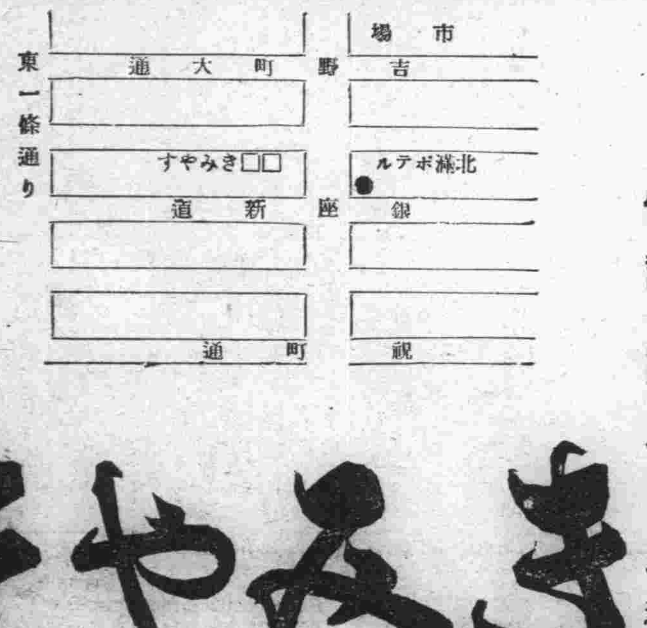
洋品と雜貨 三笠町 赤木洋行 電③二二七三 六九三三番

ダンスの殿堂 扇芳會館 明日の日曜日 午後二時開場 せんぽうは總動員で皆様をお待して居ます 華やかな新人群の登場です ナンシー泉・岩井照子 並川ナメ・松崗幸子 星エミ・山本アキ子 弘中朝子 ─乞聲援─

移轉御挨拶 弊店儀三笠町ニテ營業中ハ格別ノ御引立ニ預リ難有奉存候今般店舖新築落成ト共ニ左記ニ移轉從前通リ營業罷在候間倍舊ノ御厚情賜度右御挨拶申上候 新京入船町三丁目十一番地 清酒白鶴、金鵄 サツポロビール 三ツ矢サイダー ライオンサイダー 興榮號 電話長33二五一三番 33六四八一一番

九月十九日 日曜日 午後二時半より八時迄 十錢ダンス會 新人ダンサー多數來場 モンテカルロ

開店御披露 十七日開店 何と云ふても天婦羅はお江戸です エビも油も料理人も東京より參りました 純江戸前天婦羅 店内は一ケ月を費し江戸趣味に大改造致しました 是非一度御試食を願ひます…… 吉野町二丁目十四(銀座裏) 電話③四五四五番 きやみす



特產物對日輸出に 爲替共同申請案

重要物產組合書記長が交涉中

戰時經濟の進展により日本政府は爲替管理法を强化し、輸入爲替取組については許可制を執つてゐるが、滿洲特產物の輸入には日滿經濟一體の見地に立ちその制限も緩やかであるが、現在では一部において爲替の許可申請を獨占し不當の利を得んとするものが現はれてゐるので、この弊を除去すべく考究中のところ滿洲重要物產組合書記長照井長次郞氏は試案作成を終へたので東京肥料協會清水理事に宛て該案を送附內地特產商の意向を確めんとしてゐる、右試案では各特產商が各個に輸入爲替の許可申請を求めてゐる現狀では自然競爭的に不當に多額の許可を得んとする傾きあるため、大藏當局でも充分警戒調査の上許可を執るので從つて商機を逸する惧れあるため輸入の許可申請を個人的に求めず、各組合を單位として共同に申請し各組合は爲替取組の必要ある業者に適宜分割することにするものである、右特產物の輸入許可共同申請は從來の自由競爭經濟より急轉回して統制經濟の領域に踏込むものとして實現の曉は日滿貿易に劃期的な特產取引が行はれることゝて內地側の向背は大いに注目と期待の的となつてゐる

特產物檢査法と 哈市業者の意向

十七日公布をみた重要特產物檢査法について哈爾濱特產商輸出商その他關係筋では之が細目規定の公布をまつてゐるが、特產物檢査の重要性に關しては旣に論議を盡せるところで、これによつて品質の向上ならびに取引の圓滑なる增進を來たし從來兎角海外各國より嚴格な規格がないため劣等品扱ひを受けてゐた滿洲農產物もこの檢査によつて世界の農產物市場に劃期的躍進を遂げるのも近き將來にあるものと多大の期待をもつて迎へてゐる、唯この上は檢査數量の公正檢査員の配置、檢査の迅速、水豆その他により檢査不合格品が多量に上る際の處置について當局の細心の注意を要望してゐる

對滿投資積極化し 滿炭融資團成立

―第一回融資は一千萬圓―

【東京國通】對滿投資統制機關設置の要望は豫てより各方面の議に上つてゐたが、支那事變勃發とゝもに對滿投資の積極化を圖る意味から急速に具體化し、興銀ではまづ第一に滿洲五ケ年計畫の核心をなす滿炭に對するシンジケートを斡旋すべく、十七日午後二時滿鐵シンジケート（興銀、正金、鮮銀、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村各銀行、三井、三菱、住友、安田各信託）各代表者の參集を求め目下上京中の滿炭理事長河本大作氏より同社の現狀、將來の資金計畫等につき說明を求め意見交換の結果滿鐵シンジケートと同一メンバーで滿炭シンジケートを結成することに決定した、しかして同社に對する第一回融資として先づ本年度事業資金一千萬圓を社債前貸の形式で來月初旬融資することゝなり、右割合は興銀三百萬圓、その他十行、四信託各々五十萬圓宛合計七百萬圓、利子は日步一錢二厘五毛と決定した、なほ今後の計畫に要する資金四千萬圓についてもシ團は必要に應じ隨時融資する旨表明した、而して興銀としては今後とも對滿投資統制の見地より在滿洲の有力會社については同樣シ團結成を斡旋する方針を持してゐるので、從來兎角澁滯勝ちであつた對滿投資もこれを契機として今後急速に進捗するものと期待されるに至つた

鮮滿拓殖の 融資團も結成

【東京國通】興銀では旣報滿炭シンジケート組織とは別個に豫て鮮滿拓殖會社に對する社債引受シンジケートの結成を鮮銀第一、三和、住友各銀行に對し慫慂中であつたが、これまた十七日に至り興銀を加へた前記各行で新たにシンジケートを結成、第一回分として一千萬圓を社債前貸の形式で貸付ける事に決定を見た

安東、間島へ

鮮農一萬戶を入植

滿鮮拓殖會社では明春を期し安東、間島に鮮農移民約一萬戶を入植せしむることになり目下入植地の選定その他諸般の準備を進めつゝあるが、來る十月新京において右に關する具體的案を決定した上、取りへず先遣隊として約一千戶を本年中に前記兩省に入植せしむる方針である

滿洲火保協會の 第一回臨時總會

滿洲火災保險協會では十七日午前十時より日滿軍人會館で第一回臨時總會を開催

一、協會本部充實の件

一、保險業法に對する要望の件

その他を附議し午後二時閉會した

日滿間の資本移動 制限撤廢に決定

今年內には實施す

【東京國通】日滿經濟一體化ならびに滿洲經濟開發計畫の圓滑化の見地から日滿間の資金移動の自由についてはかねて兩國間において研究されてゐたが、最近に至り兩者間の意見一致したので、近く滿洲國爲替管理法の改正をまつていよいよ實施の運びとなつたこれは多年懸案となつてゐた兩國金融市場の一體化の實現を意味するものとして日滿經濟ブロック結成上極めて重大なる意義を有つものである、すなはち滿洲國、大藏省、日本銀行當局は日滿內の資本移動制限撤廢の必要を認め、本春來種々折衝を進めた結果兩國間の資本移動上の制限撤廢に決定したもので、年內にはこれが實施をみる段取りとなつてゐる

新京取引所 先週取引週報

滿保大豆 先物 週初十三日は海外安、奧地筋賣に九月限五圓七十錢と七錢方安値に寄付跡大連邦商買を報ぜられて五圓八十四錢と反撥を演じたが、此の邊り愈よ新穀出廻期が近付いたのに當市は十五日の休會を控へて買方大手の利喰急ぎ旺盛の場面を現出し、十四日には五圓十九錢と崩落を演ずるに至つた、然るに明けの十六日は休市中の氣配强調であつたゝめ九月限は實に十三錢方大上放れて立會ひ輸出筋の現物買に五圓八十九錢と奔騰、週初の高値を突破する好調を呈したが、十七日は三日續きの休會を控へて一般に見送られ相場は軟化したのに、大連邦商賣に九月限は五圓六十一錢迄崩落して越週した

	高値	安値	出來高
	圓	圓	車
九月限	五、八九	五、一九	八八一
十月限	五、六〇	五、四〇	一〇九
十一月限	五、一〇〇	五、一〇〇	一
本週出來高	一、一七二車	一日平均	二四二車
高粱 先物	出來不申		

平津商社、內地に 砂糖輸出方申込

【東京國通】最近北支平津地方の食糧不足の迅速な緩和を必要とするとの見地から小麥粉に引續き砂糖不足を補ふべく同地商社より內地輸出業者に對し砂糖輸出の引合を申込んできて一般に注目されてゐる

すなはち事變勃發前の天津滯貨は二萬四千ピクルと推定されてゐたが、最近では殆んどこれを消化し、一方內地輸出關係者はジヤワ原料糖の現在手持三十二萬ピクルに加へて、さらに未着品四十萬ピクルもあり今後平津地方の需要に對し充分應じ得ることゝなつてゐる

非常時局下に 海運界も動く

海運自治聯盟組織さる

日本の海運界は今や非常時局の眞只中にある、それは時局の影響を眞先に、しかも他の何れの事業よりも深刻に受けつゝある、元來斯樣な事態を生ずるに至つた直接的原因は言ふまでもなく今次事變の勃發とその發展によるが、それより先海運界には旣に一の情勢が現はれてゐた、それは昨秋以來の運賃及び傭船料の急激な昂騰により原料或ひは諸資材の輸入乃至輸送上に多大の支障が惹起されたことである、たとへば鐵鑛石、鹽、燐鑛石、石炭等は就中顯著な運賃上昇を見、現に尙見つゝある狀態である、右は世界的に貨物の移動が活潑になり船腹の不足を見るに至つたことが主要原因であるが、之がわが海運界へも波及した、即ち多數の不定期船が遠洋方面に出動した結果、近海配船に不足を生じ、延いて傭船料及び運賃の著騰を惹起したものである、此處に於いて業者間にその對策がよりより協議されはじめ配船の合理化、運賃暴騰の抑制と公正化等に就いて各船會社の協調に進む氣運が釀成された、就中その音頭をとつたのは商船社長村田省藏氏だと言はれるがそれは兎も角斯かる協調機關として去る七月一日誕生したのが海運自治聯盟である、之は郵船、商船、川崎、大同、山下、國際三井の七社を會員とし本年七月から向ふ三年間（但し會員の總意により延長することを得る）を存續期間とする規約である、いまその發表した設立聲明書を揭げると次の如くで從來自治的統制の困難視されてゐた海運界にこの事あるはまさに劃期的のものと言はれてゐる

聲明書

一、七社は帝國現下の時勢に即應し我が國海運業の健全なる發達を期すると共に公正なる船舶の運營を目的として海運自治聯盟を組織す

一、本聯盟は非常時帝國の必需する重要物資の輸送を圓滑ならしむるため最善の努力をなさんとす

滿洲國擔保付社債信託法

本年中に公布

【東京國通】滿洲國政府はさきに日滿經濟ブロック强化の方針下に內地と同一歩調をとるべく重要產業統制法を實施したが、五ケ年計畫の進捗に伴ふ基礎產業の開發進行につれ財團抵當法並に擔保付社債信託法の制定を企圖、工場財團法は旣に公布をみたが擔保付社債信託法に就ては過般滿洲國政府の依賴に應じ興銀は證券課員廿一名を滿洲に派遣同法の立案に參畫せしめるほか各種便宜を與へた結果、大體法案の作成を了し財團抵當法等關係法規と倂せ本年中には公布の運びとなる模樣である、同法案の內容は內地の擔保付社債信託法に滿洲國の特殊事情を加味したものだが、內地に於る現行法規の缺陷多きに鑑み準抵當制（案）證券擔保の社債發行等も可能とされてゐる模樣で、これが實施の曉には滿洲關係社債の無擔保發行が減つて社債消化促進に資する一方、社債信用の向上から滿洲國の內地資金誘致を容易ならしめるものと期待される

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	大引
新東	一四一、二〇	一四一、四〇
日產	六七、二〇	六八、〇〇
鐘新	二二四、八〇	二二一、〇〇
滿鐵	五三、五〇	五三、九〇
大新	七七、九〇	七九、五〇

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
新東	七七、〇〇	七八、九〇
大東	一四一、四〇	一四一、一〇
鐘新	二三四、九〇	二四〇、一〇
日產	六七、五〇	六八、五〇
日曹	五八、九〇	六〇、九〇

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	―	―
豆新	一八、八〇	―
東新	一四一、五〇	―
日產	六七、〇〇	―
滿鐵	五三、五〇	―
同新	四一、九〇	―
鐘新	二三四、五〇	―
土木	―	―
日新	五二、〇〇	―

各地商品市況

▲大阪綿糸

	寄付	大引
九月限	二四四、九〇	二四七、九〇
十月限	二四一、九〇	二四五、一〇
十一月限	二三九、九〇	二四〇、〇〇
十二月限	二三九、一〇	二三九、八〇
一月限	二三八、四〇	二三九、五〇
二月限	二三八、四〇	二三九、一〇
三月限	二三八、四〇	二三九、五〇

▲大阪棉花

	寄付	大引
當限	六一、〇〇	六〇、〇〇
先限	六二、八五	六四、〇〇

▲大阪人絹

	寄付	大引
當限	六八、〇〇	六七、九〇
先限	六二、〇〇	六二、四〇

▲大阪期米

	寄付	大引
當限	三四、四〇	三四、四五
中限	三二、四五	三三、三五
先限	三一、〇五	三二、〇七

▲橫濱生糸

	寄付	大引
現物	―	―
當限	八一八、九〇	―
先限	八〇〇、四〇	―

各地特產市況

▲大連

	寄付	大引
●大豆		
袋入	六、五二	六、四六
九月限	六、四六	六、四〇
十月限	六、三三	六、二七
十一月限	六、一八	六、一六
十二月限	六、二〇	六、二四
一月限	六、一七	六、一一
三月限	―	―
●豆粕		
現物	二〇、八〇	二〇、六〇
九月限	―	―
十月限	二〇、五五	二〇、六五
十一月限	二〇、五五	二〇、一五
十二月限	二〇、二〇	二〇、一五
一月限	二〇、一〇	二〇、一五
●豆油		
十月限	一七、九〇	一七、七〇
十一月限	一七、〇〇	一七、〇〇
十二月限	一七、〇〇	一七、〇〇

商況欄 十六日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅〇志五片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇〇〇
倫敦銀塊	二〇片〇〇〇〇
同先限	一九片八分七
紐育銀塊	五一仙二六分五
スチール株	九四弗四分三
アナコンダ株	四八弗四分三

▲市俄古小麥

九月限	一弗〇三仙八分三
十二月限	一弗〇四仙八分三
五月限	一弗〇六仙八分三

▲紐育棉花

現物	九仙〇五
十月限	八仙八五
十二月限	八仙七四
一月限	八仙七九
三月限	八仙八七
五月限	八仙九八
七月限	九仙〇七

▲カルカツタ麻袋

靑筋	二四留比八分一
綠筋	二一留比八分七

▲外國爲替

英米爲替	四弗九六仙四〇
米英爲替	二八弗九七仙
米日爲替	二九弗八七仙
英日爲替	一志二片〇分一
英支爲替	一志二片二分一
英印爲替	
印日爲替	七七留比二分一

▲印棉

ブローチ	一八三留比
オームラ	一六四留比
ベンゴール	一四〇留比

臨時議會で決定の

重要二法案（下）

▽……貿易統制の運用

戰時體制化を破綻なく行ふ爲には、爲替は維持されねばならず公債も或る程度消化されねばならない、さうした基礎の上に、所謂生產力擴充の急速的遂行が要求されるのである、從つて、あらゆる**部面**に於いて統制が强化されねばならぬ筋合にあることは明白であらう、資金調整法案に重要なるものは、「輸出入品に關する臨時措置に關する法律」である、其內容から云へば貿易統制法である、その骨子は一、戰時または事變に際し國際上または國民經濟運營に必要と認むる時は商工大臣は當分の中命令の定むるところにより輸入または輸出の禁止もしくは制限をなすことを得ること、一、輸入または輸出の禁止もしくは制限をなした時はこれにともなひて必要なる物資の配給調整の命令を發することを得ること、その主旨とするところは明白である、蓋し、爲替不定の**現在**では輸入を自由に放置する事は出來ない、從つて自ら統制が必要とされる、殊に國內產業構成の强力編成替の爲には是非ともこの貿易統制が必要である、又その爲には貿易統制は極めて有効でもある、すなはち、單に金の側の統制では足りず、それに平行して物の側の統制が必要だからである、だが、貿易統制のみでは產業の爲の完全な統制となり難い從つて、さらに場合によつて物資の配給調整に迄統制の手は伸ばされるのである、それが本法のねらひどころであるだが、本法についてもやはりその運用については疑問なきを得ない、國際收支維持の爲からする**要求**はすでに、棉花羊毛に目をつけてゐる、現實の問題としてはどの程度にそれらの商品が壓縮されるかである、而して國內的な資金統制もそれを考慮して行はれることにならう、又、その程度によつて、代替產業に對する見方も變つて來る、資金の統制と貿易の統制に關する二立法は日本經濟を戰時體制へ編成替する根幹的立法である樣に思はれる、從來の日本經濟は、平和產業、軍需產業ふたつながら膨脹し發展した過程であつた、だが戰時目的の昂進はかやうな生易しい發展を許さない、生產內部に於ける跛行的發展を導く法的施設がこの臨時議會を機會に誕生した譯である、平和的產業には今後**量的**に發展する可能性はなくなつたと云つてよい、だが輸出產業は別の取扱ひを受けるとも云はれる、輸出能力は同時に反面輸入能力であるからである實際には輸出產業と平和產業とは合體してゐる、從つて、時間の推移は、國內消費と海外輸出との差別的取扱を必要ならしめるのであらう、さうしたことが行はれない限り、合理的な戰時體制は行はれ得ない、要するに戰時體制の最後は可及的な消費統制と云ふことになるわけである

白い天使 （九六）

林房雄作　吉田眞里畫

トランク（二）

『さあ約束どほりやつてきましたよ――』

弘子は、かすかに身動きしたやうであつたが、なにも答へなかつた。

こゝまできたのだから急ぐ必要はない。相手の氣持がそろそろさゝけてゆくのをたのしまふと考へて、ペットのはしに腰をおろして弘子の手をにぎると、こんな場合の公式である思ひきり甘い言葉をならべたてた。

弘子は、ぢつと、手をなぶらせたまゝでゐる。

いゝところだと思つて、首をだかうとすると、相手は、いきなり大きなこゑで笑ひはじめた。

――さすやうな笑ひであつた。

おや、と思つた瞬間に、パッと枕元の電燈がついた。

――ペットの中で笑つてゐる女は、妻の史子であつた。

『あなたは、お部屋を、おまちがへになつたやうですね！』

『……………』

『あなた、ずゐぶんお上手ね――そんな甘い言葉がいへる方だとはあたし、結婚してこの方存じませんでしたわ！』

――ペットからはねだされた犯罪者の現狀をおさへられたまゝのパヂヤマ姿で、田中は、にげだすことさへできず、史子の嘲笑に身をさらさなければならなかつた。

夜があけると、弘子は、史子のはからひで、田中には挨拶もせずに、東京にかへつてしまつた。

弘子も、史子も、支配人もみんなぐるになつて、みごとなトランクの魔法をやつたのだ、すぐに推察はついたが、弱身は自分にあるのだから、怒る事もできない。

そして今、田中は、史子につきそはれながら、間のぬけた歸路についてゐるのである。

――かれが苦虫をかみ、史子夫人が、勝ほこつて微笑してゐるのも、むりのない話であつた。

田中は、自分の部屋にこもつてパイプをいぢくりまはしてゐた。

――熱帶樹らしい黑い硬質の木でつくつた、柄からがん首にかけて一匹のとかげがまきついてゐる奇妙なパイプ。

田中には、いろいろ道樂があるが、パイプの蒐集も、その一つである。

方々から選びあつめた、高價な珍しい型のパイプが、三四十本ガラスの箱にをさめられて、飾り棚の上においてある。

――そして、田中が、そのパイプを、いぢりまはしたりならべかへたりしてゐるときは、きつとなにか考へごとのあるとき、または、よほど腐りきつてゐるときである。

不幸は重なつてくるといふが、さうもさうらしい、と田中は思つてゐた。

伊香保からかへつてくると、その晩、商事會社の支配人から爲替の大變動で、會社の事業が思ひがけない打擊をうけたといふ知らせをうけとつた。

從來なら、すぐに會社に顏をだすべきであるのだが、榛名湖畔の敗北にさんざん氣をくさらせてゐる田中は、でかける元氣さへなかつた。

朝から、部屋にとぢこもつてゐるのだが、いつもの癖で、パイプの方へ手がのびたのだ。

今、手に持つてゐるのは、南洋航路の貨物船の事務長をやつてゐる友人がお土產にくれた物である。

その話によると、パイプの臺木は、スマトラのなんとかいふ河の底からでる化石で、まきついてゐる頤の角のあるトカゲは、いきたトカゲに、樹脂をぬつて、そのまゝ剝製にしたものださうである。

新京區公示第一九號
范家屯區公示第七號

地方委員會委員及豫備委員ノ選擧ニ關シ總裁ニ於テ左ノ通社告アリタルニ付右公示ス

昭和十二年九月十八日

南滿洲鐵道株式會社

新京支社地方課長事務取扱　菅野誠

社告第二百十九號

昭和十二年十月施行スヘキ地方委員會委員及豫備委員ノ選擧ハ之ヲ取止メ現地方委員及豫備委員ノ任期ヲ行政權移讓ノ日迄延長ス

昭和十二年九月十一日

總裁　松岡洋右

新京區公示第十八號

新京警察署長ヨリ新京附屬地內ニ於テ野犬驅除ヲ來ル九月二十日ヨリ同二十六日ニ至ル七日間實施スヘキ旨告示アリタルニ付期間中飼犬ハ繫留シ置カルヘシ、驅除期間中繫留セス放飼セル飼犬ハ野犬ト看做シ驅除スルコトアルヘシ

昭和十二年九月十八日

南滿洲鐵道株式會社

新京支社地方課長事務取扱　菅野誠

金融組合登記

四平街金融組合變更

一、昭和十二年七月二十日主タル事務所ヲ左ノ地ニ移轉ス

四平街北町四十二番地

一、理事中藤喜市ハ昭和十二年七月二十八日其住所ヲ左ノ通變更ス

四平街北町四十二番地

右昭和十二年八月九日登記

在新京日本帝國總領事館

●商業登記

△東洋拓殖株式會社變更（支店）

一、第四十一回社債總額ノ內一部償還ニ依リ昭和十二年七月二十日其社債總額ヲ左ノ如ク變更ス

第四十一回社債總額　金一百六十二萬四千圓

右昭和十二年八月二日登記

▲三井物產株式會社變更（支店）

一、昭和十二年七月二十七日門司市門司字西海岸通六番地ノ一ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス

門司市大字門司字棧橋通二番地ノ四

▲朝鮮火災海上保險株式會社變更（支店）

一、取締役林茂樹ハ昭和十二年七月二十日辭任ス

▲株式會社滿洲モータース變更（支店）

一、昭和十二年六月二十九日左者監査役ニ重任ス

岡田早苗　大連市櫻町四十番地

▲合資會社設立

一、商號　富士酒造合資會社

一、本店　新京東五條通十七番地

一、目的　和洋酒製造及販賣

一、設立年月日　昭和十二年八月一日

一、代表社員　木內忠達

一、社員氏名住所出資種類價格及責任

金五千圓　無限　木內忠達　香川縣三豐郡財田村大字財田上三二六二番地

金五千圓　有限　石井林治　長野縣諏訪郡北山村大字湯川一六一番地

金五千圓　有限　篠原重藏

一、存立時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年

右昭和十二年八月三日登記

▲東京火災保險株式會社變更（支店）

一、監査役川崎清男ハ昭和十二年七月二十五日其住所ヲ左ニ移轉ス

東京市麻布區本村町十六番地

▲新京市場株式會社變更

一、取締役高田精作ハ昭和十二年七月三十一日其住所ヲ左ノ所ニ移轉ス

大連市聖德街五丁目百十六番地

▲三和建物株式會社變更

一、取締役高田精作ハ昭和十二年七月三十一日其住所ヲ左ノ所ニ移轉ス

大連市聖德街五丁目十六番地

右昭和十二年八月四日登記

▲泰信無盡株式會社變更

一、昭和十二年七月二十六日各株ニ付金二十五圓宛拂込ミヲ結了シ各株ニ付拂込ミタル株金額金五十圓ト變更ス

右昭和十二年八月六日登記

▲支配人選任

一、支配人ノ氏名住所　西岡市　新京特別市豐樂路一三九號

一、主人ノ氏名住所　長春貯金信託株式會社　同上

一、支配人ヲ置キタル場所　新京特別市豐樂路一三九號

右昭和十二年八月七日登記

▲合名會社設立

一、商號　合名會社大澤ミシン公司

一、本店　新京特別市大經路四十七號

一、目的　ミシン機械販賣並ニ之ニ附隨スル業務一切

一、設立年月日　昭和十二年八月一日

一、代表社員　大澤一夫

一、社員氏名住所出資種類及價格

金二千五百圓　大澤一夫　新京特別市大經路四十七號

金二千五百圓　大澤俊夫　同上

一、存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年

右昭和十二年八月九日登記

▲支配人選任

一、支配人ノ氏名住所　佐々木正一　新京大和通七十七番地

一、主人ノ氏名住所　小西鹿藏　新京曙町二丁目二十番地

一、主人ノ營業　建築金物材料販賣

一、支配人ノ用ユヘキ商號　丸紀洋行

一、支配人ヲ置キタル場所　新京大和通七十七番地

▲支配人選任

一、支配人ノ氏名住所　鴨下文雄　新京日本橋通六十二番地

一、主人ノ氏名住所　勝又文彥　大連市榮町三十七番地ノ三

在新京帝國總領事館

貸家御案內

本日の空家

◇住吉町二丁目六　家賃二八圓　二室住宅向、家主今笠原　住吉町二、六　電話二四七〇

○御問合は直接家主へ願ひます

○貸家貸間揭載御希望の方は當所へ御一報下さい

電氣御相談

◎屋內電氣工事の設計監督は無料で致しますから相談所を御利用願ひます

◎御需用家單獨で會社の營業所に依賴し難いことが御座居ます場合には御需用家の爲に御斡旋致しますから御心安く御相談下さい

◎其他照明サインの考案設計職業用電熱の採算・家庭用電氣器具の使ひ方等に就ての御相談に應じます

電業支店　電業相談所　電話3 六五一一 二二五六

長春座　十五日より廿日まで　階下八十錢

嵐の裁き		3.04	7.10
土屋主稅	12.00	4.06	8.12
支那事變ニュース	1.14	5.20	9.26
男の償ひ	1.40	5.46	9.52 11.12

帝都キネマ　電②二一四〇番　17日より20日まで　階下六十錢

ヘルビロウ 世界大海戰		2.37	6.50
極地の青春	11.40	3.09	8.18
熱砂の果て	1.00	5.19	9.38

銀座キネマ　十七日より廿一日まで　階下四十錢

戰爭と母性	11.00	2.10	7.25
みだれ島田	12.25	4.45	9.00
女賊と捕手	1.55	6.05	10.- 11.20
新興ニュース	3.00	7.15	

料亭　水月

岸本チエーン映画御案內

豐樂劇場　18日より22日迄　階下七十錢

ニュース 樂土祭	11.40	3.16	7.02
暗黑街の彈痕	12.10	3.40	7.22
南國太平記	1.35	5.2	9.07 10.48

一周年記念興行最后日

新京キネマ　十五日より十九日迄　階下六十錢

奇蹟人間	1.16	4.21	7.42
若しも月給が昇ったら	2.24	5.32	8.50
事變ニュース 快盜山嶽隊	2.0?	?.18	9.40 10.52

朝日座　18日より21日まで　階下三十錢

エンコの顏役	12.34	4.01	7.28
石川五右衛門	1.2?	4.51	8.18
男の世界	2.27	5.54	9.21 10.51

近日開映

未完成交響樂

會議は踊る

豐樂劇場

片岡千惠藏主演

曠原の魂

新京キネマ

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

新京永樂町二ノ十 電③六四五六
肛門病科
留學歸神 高田醫院

殲滅廿四時間以內

涿州包圍線逐次縮小

敵軍を森林地區に追込む

【北平十八日發國通】わが軍の三方面よりの包圍に遭つて敵軍は涿州西南濕地帶を距て大森林地區內に全部追ひ込まれ晝間はわが軍の空爆におそれて少しも動かず夜に入ると待つてゐましたとばかり折柄の闇を利用しつゝ森林を縫ふて脫出僅に殘された唯一の退路たる西南方に向つて拒馬河を渡り來水に向つて退却せんとしつゝある模樣である、浮足立つた敵軍はじり〱混亂狀態に陷り孫連仲、萬福麟等の敵將校は狼狽し將士は全く戰鬪力なき有樣である、目下わが軍は逐次三方面より包圍線を縮め、ジリ〱押しに押し潰さん勢を示してゐる

【北平十八日發國通】奉天大會戰にも比すべき涿州平野の大會戰に見事雲霞の如き敵の大軍を擊破したわが軍は、追擊また追擊、退却する敵を一擧潰滅せんと包圍陣形を次第にせばめつゝこれを追ひつめ、既に先頭部隊は來水東方六キロの十里舖および工村に達したが、敵の本據たりし涿州は十七日夜來既に敵影なく十八日午前わが〇〇部隊は悠々入城、城內高く日章旗を揭げた

【北平十八日發國通】十八日朝わが〇〇部隊裝甲列車は高碑店驛に入つた、高碑店は平漢線易縣支線の分岐點で、十七日松林驛にて保定への退路を遮斷された敵は十八日また高碑店を失ふことにより鐵道による退却を斷念するの已むなきに至つた、かくて涿州にあつた敵軍は退路西側は西部拒馬河に至つたわが〇〇部隊に押へられ、東側は十七日夜長驅北方へ進出した〇〇部隊の重圍下におかれ唯一の退路北方は濕地帶となつてをり、今や全く袋の鼠となつた、涿州にあつた敵軍は孫連仲の三ケ師で各般の狀況を綜合するに、これらの部隊は退路喪失を怖れて十七日夜來拒馬河の西南地點を渡渉して退却を開始し、十八日朝までに約半數が渡渉を完了したとみられるが、わが中部〇〇隊の進出により殘餘の兵約三萬はわが軍の包圍內にあり、近代戰史上稀にみる涿州平野における潰滅の幕はすでに廿四時間以內に近づきつゝある

辛橋、關利莊の線に進出

左右兩翼部隊の奮戰目覺し

【北平十八日發國通】天津軍司令部十八日午前九時二十分發表＝（一）平漢線西北地區におけるわが部隊は今十八日午前七時四十分北上縣（涿州西方約十六粁）石佛莊（涿州西方約八粁）の線に達し追擊中なり（二）牛頭鎭西方地區を西追中なりしわが部隊は今十八日午前七時半頃辛橋（牛頭鎭西方約二十四粁）附近の拒馬河の線に達し續いて西追中なり

【天津十八日發國通】天津軍司令部十八日午前十時發表＝平漢線を中斷せるわが部隊は十八日午前八時頃關利莊（涿州南方約十六キロ、拒馬河の南岸）西方地區に進出せり

【天津十八日發國通】天津軍司令部十八日午前十時半發表＝十八日朝までにおける涿州戰線の狀況左の如し（一）右翼部隊は今朝七時頃涿州西方七里南上榮、東李池の線に達し打擊を與へ敵を西南方に追擊中である（二）左翼部隊は例の如く泥濘濕地を冒し敗殘兵を驅逐して今朝七時甲長營西境において拒馬河を渡河敵を西南に急追中である（三）十七日までの戰鬪で敵に與へた損害は不詳であるが、尠くも五、六千を下らず（四）平漢線上において〇〇部隊は裝甲列車一、軍用列車四、五を鹵獲した模樣である

戰車隊活躍

敵陣片端から蹂躪

【北平十八日發國通】平漢線南方高地を進んだ〇〇部隊の總攻擊において終始最前線に出で最も敵を惱ましたのは戰車隊であつた、敵兵は戰車を極度に恐れて崩れたちわが方は敵陣地を踏み潰して行くとその後に歩兵が蜿蜒として續き房山東北側の高地、馬ものぼれぬ峻嶮も瞬く間に陷れ、さらに房山城を攻擊せんとして十六日午前十時田各庄につきその堅陣地に機關銃、迫擊砲を据えて頑强に抵抗する敵を擊破、敵の遺棄した無數の死體を踏み越えて突進又突進、十六日夕刻に至りさすがの敵も次第に後退をはじめたが、次々に後方陣地から反擊を試みたので無敵皇軍は眞正面からこれを打ち碎きつゝ進軍を續けてゐる

（上）〇〇方面における〇〇部隊（下）山西軍退却の際わが軍の通路に埋沒せし地雷【關東軍許可濟】

許大使歸國命令

【上海十八日發國通】支那側の報道によれば、南京政府外交部は許世英に對し十七日歸國を電命したので、許は大使館員及び在日本南京政府ならびに黨部關係者百餘名と共に近日外國船で日本發香港經由で歸國するに決定したと

敵裝甲列車を奪ひ

高碑店に突入

【北平十八日發國通】進擊また進擊破竹の勢をもつて前進を續けてゐる中部戰線のわが部隊は潰走する敵を蹴散しつゝ涿州を三方より包圍前進西方に追擊中であるが、十八日朝來わが〇〇部隊は敵の裝甲列車を奪つて驀進、平漢線附近に群る敵に多大の損害を與へつゝ敵前線の重要據點高碑店に突入見事に一番乘りの凱歌をあげた、それより先敵は退却に際し琉璃河の鐵橋を破壞しわが〇〇部隊の進擊を拒んだが、勇敢なるわが〇〇部隊は勇躍琉璃河を渡つて敵軍の裝甲列車を乘取りこれを運轉して南進、鐵路附近に群る敗殘兵を踏みつぶし驀進しつゝある敵陣を右に見て遂に交通上の要衝高碑店の一番乘りに成功したもので、わが〇〇部隊の一大殊勳である、これがため敵は易縣方面の退路を絕れ、又潰走中の敵兵過半數の潰滅も目睫の間に迫つた

滄州の防備を固め

支那軍續々集結中

【青縣十八日發國通】津浦線最後の恃みとして滄州陣地の裝備を急いでゐる敵は滄州附近の部落民を脅迫し、一日十錢といふ僅少の勞銀で滄州、石家庄を繋ぐ滄石鐵道豫定線に砂利を運ばせて地盤の補强をなし滄州陣地に向つて中央軍の大部を輸送してゐるとの情報が入つた

小川軍醫大尉

壯烈な戰死

【馬各庄十八日發國通】房山附近の戰鬪で〇〇部隊の小川喜一郞軍醫大尉（東京出身三〇）はその任を全うし壯烈無比な戰死を遂げた、十五日午前房山方面に敵を壓迫進擊中のわが部隊は敵の頑强なる抵抗にジリ〱押しに押し進擊、勇敢な將兵は傷つきつゝも後退を肯んぜず敵彈雨飛の中に手當を受けてはそのまゝ再び突進を續けてゐるが、將兵のこの勇壯さに看護兵は勿論軍醫將校までが前線に出て十砲火の間をものともせず應急手當に東奔西走してゐる、この時小川軍醫大尉は無念にも全身八ケ所に敵彈を受けて名譽の戰死を遂げた、軍醫將校が戰死を遂げたことは殆どなくこれを見てもわが軍の勇敢な前進の壯烈さが窺はれるもので小川大尉の戰死は全軍の華と謳はれてゐる

嚴然たる我制海權

沿岸に支那船舶を見ず

【〇〇艦上にて十八日國通特派員發】帝國海軍の支那沿岸航行遮斷狀況視察のため十三日上海發の軍艦〇〇に便乘、荒天を衝いて出港途中〇〇基地にて萬般の準備を整へ一路南下中今まで遭つたのは僅かに第三國々旗を揭げた汽船だけで、支那船舶は一隻も姿を見せずわが制海權は完全に行はれ暴支膺懲の目的は遺憾なく遂行されてゐる、これ一にわが海軍〇艦隊が晝夜をわかたず東奔西走して監視に當つてゐる結果であつて、殆ど世界に傳はつてゐるが、その勞苦の程は或る意味からいへば上海方面の華々しき戰鬪以上のものがあるのを痛感する

敵密集大部隊爆擊

【上海十八日發國通】第〇艦隊報道部午前九時發表＝（一）陸軍戰鬪に協力せる海軍航空隊の一部は十七日羅店鎭西方に退却中の敵密集部隊に對し猛烈な爆擊を反復敢行し之に大打擊を與へ、又劉家行鎭方面の敵陣地を爆擊せり（二）わが水上偵察機〇機は十七日午後四時頃雨中の敵カーチスホーク戰鬪機群と遭遇し空中戰鬪の後敵二機に損害を與へこれを擊退せり

吳巷を占據

【上海十八日發國通】江灣方面の最右翼松本部隊は吳巷の敵陣を昨夜豪雨を衝いて占據した、かくてわが軍の包圍陣は逐次有利の體勢をとりつゝある

海軍機閘北爆擊

【上海十八日發國通】十八日午後二時廿分わが海軍機〇機は密雲を衝いて閘北、北停車場の敵陣地に爆擊を加へた

張鼎丞の共產軍

厦門の廣東軍に編入

【香港十八日發國通】過去四ケ年間瑞金陷落後も廣東、福建省境地方にあつて暴威を振ひつゝあつた張鼎丞の率ゐる共產軍約一萬は今回厦門駐屯の廣東軍第百五十七師長黃濤の麾下に入ることに內定した、目下同軍は福建省永定、連城龍巖方面にあるが、その內三千は完全に近代裝備を有してをり出動命令一下海岸地方に進出してその警備に當る筈である

海南島海口所を砲擊

【香港十八日發國通】去る十六日午後五時半わが軍艦〇隻は海南島主要港海口所を砲擊し、支那側も砲臺より反擊し來り交戰一時間にして埠頭その他軍用施設に多大の損害を與へて引揚げた

無敵、察哈爾作戰軍の進擊

綏遠の要衝豐鎭を占領す

【豐鎭十八日發國通】皇軍の精銳無敵作戰軍は、察哈爾前面の堅陣により頑强に抵抗した十五萬の支那軍を擊破、更に追擊して山西の大同を攻略、息つく暇もなく平綏線に沿ひ迂折し十五日拂曉雪崩を打つて綏遠省境線を突破して空軍、砲兵、〇〇列車各部隊混然融合した共同作戰は、永久陣地に據る數十倍の敵を擊破し、十六日正午遂に綏遠の要衝豐鎭の堅城を占領し城頭高く日章旗を飜した

敵兵滿載の裝甲列車十輛を鹵獲

【大同十八日發國通】千田部隊は十七日午後一時半豐鎭より退却せる山西軍を引續き追擊した、村澤部隊長指揮の鐵道〇〇列車は、豐鎭縣城西側環狀線で砲三門重機關銃火力兵三百を搭載する約十輛の敵裝甲列車と遭遇し激戰約一時間の後列車中の敵を潰滅裝甲列車を鹵獲した、右裝甲列車は孔家庄、聚樂堡の激戰に支那軍が旺んに使用してわが〇〇軍を惱ました支那軍唯一の裝甲列車であつた

左雲、懷仁、小村の線に進出

【懷仁十八日發國通】內長城線に退却した山西軍を急追し懷仁縣城を中心に左雲、小村の線に前進した〇〇軍は十七日午前十時廣靈より渾源に進擊した南部〇〇軍と完全に連絡をとつたが、わが軍前面の山西軍は十日以來懷仁の東南方四十キロの應州を最右翼とし山陰馬邑鄉、朔州の線に大部隊を移し、有史以來外敵の攻略をきかぬ內長城線の雁門關を主戰地とし、これに沿ふ天險に堅固なる陣地を構築して、わが南北〇〇軍を邀擊せんとする態勢をとりつゝある、わが軍は不氣味な沈默の裡に敵と對峙し一大會戰の日を待機してゐる

國府緊急取締令

官吏の動搖を暴露

【上海十八日發國通】南京政府は十八日左の緊急取締令を發し軍文官の動搖を鎭厭することになつたが、戰局の進展に伴ひ支那官吏の動搖を裏書するものと解され頗る注目される

一、交戰期間中前線ならびに後方を問はず妄りにその職を抛棄すべからず

二、冠婚、葬儀のため已むを得ざる休暇を必要とする者は豫め許可を受けること

三、病氣のためその職に堪へざる場合は醫師の診斷書を添附し請暇願を提出すべし

右は全國文武官に適用され、違反者は嚴罰に處するものである

海軍機江灣を爆擊

【上海十八日發國通】わが海軍機〇機は十八日午後五時三十分江灣上空より敵陣に爆擊を加へた

浦東襲來の浙江號を擊墜す

【上海十八日發國通】十八日午後八時四十分頃來襲した〇機の中一機はわが江上艦艇の高射砲、高射機關銃の一齊射擊に遭ひ八時五十五分頃楊樹浦入港汽船棧橋下手隣接埠置場に擊墜され搭乘者も慘死した、飛行機の機體には浙江號と記してあつた、なほ九時四十分敵數機は再び來襲し爆彈數個を東部方面に投下したが損害なし

陸軍機、劉家鎭、嘉定爆擊

【上海十八日發國通】陸軍機〇機は十八日午後一時劉家鎭および嘉定の上空より十七日に引續き敵の主力に對し爆擊を敢行した、この爆擊により敵陣の一部に火災を起し黑煙天に沖してゐる

上海の九・一八記念日

氣勢あがらず

敗戰に市民意氣沮喪

【上海十八日發國通】支那側は滿洲事變勃發當日たる十八日を期して戰線全部にわたつて攻勢に轉ずると共に後方においても上海全市一齊に抗日デモを行ひ氣勢をあぐべく計畫してゐたが、戰線の頹勢は市民の意氣を沮喪せしめ租界當局、イタリー警備軍をはじめ各國警備隊の嚴重なる警戒に手も足も出ず、さらに官公衙、會社、銀行、商店等もわが空軍の爆擊を怖れてこの黨部の命令による半旗の揭揚すら行はず、極めて蕭々たる有樣である

借款に見切りつけ

孔に歸國命令

最高會議財政部主任に就任か

【上海十八日發國通】南京政府はこの程蔣介石の名をもつて目下歐洲滯在中の孔祥熙に對し至急歸國方を電命したので、孔祥熙は九月中に歐洲を出發歸國の途につく事に決定した、孔祥熙の歸國は今後の對外借款に見切をつけたことを意味するものであるが、歸國の上は戰時最高會議の財政部主任に就任し、宋子文等と協力、支那財政の戰時體制化に專念するものとみられる

支那船舶の國籍移轉に對し

外務省各國に覺書通達

【東京國通】さきに帝國海軍が支那沿岸の交通遮斷を宣言して以來支那船舶中には假裝的に第三國へ國籍を移轉してわが監視の目を免れんとする者續出するに至つたので、帝國政府はこれが防止のため適當の措置を講ずることゝなり十八日外務省より在京各國大公使に對し左の如き覺書を通達し本國政府に傳達方を依賴した

帝國海軍はさきに速かに時局を收拾し事態を安定する目的をもつて支那船舶に對し一定地域を除く支那沿海の交通を遮斷する措置をとれるところ支那船舶中には第三國への國籍移轉を假裝し右交通遮斷の效果を免れんとするものもあるに鑑み、帝國政府はこれが防止のため昭和十二年八月二十五日帝國第〇艦隊司令長官の支那船舶交通遮斷宣言後國籍を第三國に移轉したる支那船舶は該移轉にして關係國の國法に從ひ、且つ實質上も完全になされたるに非ざればこれを有效と認めず、この種船舶にして滿足なる移轉の條件を具備するや否やに疑義ある場合にはこれが調査のため、臨檢留置等の必要なる措置をとることあるべし、ついては貴國政府においてもこの種支那船舶が貴國籍を假裝的に取得するが如きことなきやう御配慮ありたし

昭和十二年九月十八日

人事往來

▲皆川武夫氏（醫師）十八日來京ヤマトホテル ▲鶴田新藏氏（官吏）同 ▲高田富藏氏（會社員）同 ▲田宮善三氏（同）同 ▲佐藤玄之助氏（農業）同中央ホテル ▲村上瑞光氏（國防資源廢物利用報公會）同 ▲坂本筑水氏（同）同 ▲竹田計二郞氏（興銀ハルビン支店）同 都ホテル ▲小瀧顯親氏（會社員）同 ▲藤岡雅躬氏（商業）同

傳聲

滿洲國皇帝陛下には東亞の緊迫せる時局を御軫念遊ばされ時宛も滿洲事變記念日に當る十八日詔書を發せられ三千萬民衆の嚮ふところを明らかになさせ給ふた▼國務總理は恐懼大詔を奉戴し佈告をもつて…盟邦い之が膺懲するは其の民を救ふて東亞を安んぜんと欲するなり▼名正しく事順ひ而して之を行ふに忠勇無双の將兵をもつてす、數たる一萬人、其心たる一忠勇也、數たる十百萬人、其の心たるや一忠勇也▼忠勇に一たるの心以て千人千心、萬人萬心の敵を擊つ、宜なり百戰百捷、枯葉を振ふが如きや、我が[illegible]千萬民亦深く此に鑑み▼皆勇を以て心となせば則ち全[illegible]の心克く忠勇に一に、身を官職に奉ずる者▼是を以て公務を辨すれば即ち國家の[illegible]理徹底せざるなく、業に農工商に從ふもの是を以つて其業に勤めば則ち山澤の利出ず當興らざる所なく▼父子兄弟是を以て相勗め師長盟友是を以て相戒むれば則ち民俗奉公に興る影響より捷かなり……と▼官民協力盟邦日本と共に共同防衛の精神に基き東亞和平の確立に邁進し聖慮を安じ奉るべきことを諭された▼在滿五族の民衆は時艱克服の精神的一大進軍を劔し聖旨に應へ奉らんことを期るべからず

社説

支那の聯盟提訴

一

かねて豫期された如く、支那は今次事變に關して國際聯盟に對し提訴を行ふに至つた今日、國際聯盟がどのやうなものとなつてゐるかを知るわれ〳〵から見れば支那の提訴もさして問題とするにも當らぬのであるが、世界にはなほ聯盟の效用を信ずるものもあり、聯盟を通じて支那の得意とする事實を誣ひた宣傳等がその影響を波及することもあるとすれば、やはり一應注視を拂ふことは肝要であるとせねばならぬ。その如き惡質の宣傳を排除し、世界の迷妄を醒ますための努力は大いに行はるべきであり、わが外交當局の任務も今日の時局下に大いに重大なるものがあるわけである。

二

支那の聯盟提訴に對し、わが外務省はすでに去る十五日聲明をもつて日本の立場を明かにする所があつた。もはや聯盟を脱退してゐる日本が政治問題について聯盟と協力する立場にゐないのは當然であり、從つて聯盟が支那事變を取り上げるにしてもこの論議に日本が干與する筈もないのである。支那の提訴文がいかなるものであるかを未だ知り得ないが、これまでも甚だしく事實を歪曲して日本を誣ひて來た支那であり、およその所は想像が付くのである。若しも聯盟が東亞の事態を明かに認識せず、支那の一方的宣傳文書を基礎として日支間の問題に介入するが如きことあれば、それはます〳〵事態を惡化する事とならう。先例はさきの滿洲事變に在るのである。

三

今次事變に對する帝國政府の方針はあくまで支那の反省を求め、誤れる排日政策を抛棄せしめ、もつて日支兩國の國交を根本的に調整せんとするにある。日支の問題を世界が正しく解せんとするならば今回の事變を招來する原因となつたところの、支那が最近數年に於いて行ひ來つた極端なる排日工作、反日教育の事實から見てゆくべきである。また事變勃發以來、上海租界に對して、病院船に對して、その行ひ來つた非道なる爆擊行爲を見るべきである。更に國內の共產主義的勢力と公然と結び付き、今や曾つては敵として戰つた紅軍を中央軍管下に編入せしめるに至つてゐる事實を見るべきである。いまは日本以外の列國と親近な關係を結ぶことに努めてはゐるが、いつその政策は轉換されぬとも限らぬことを思ふべきである。支那の陰險極まる排日のために、わが在留民の平和的活動は脅かされその生存が危殆に陷られた。かくの如き支那に對して斷乎反省を求めざるを得なくなつたのである。遠いジュネーヴの論議は問題の解決に何ら寄與し得ぬであらう。

海關收入の激減
支那側財政は益々困難

【東京國通】わが海軍の支那沿岸航行遮斷以來支那側の主要財源たる海關收入が激減した結果、南京政府の財政に一大打擊を與へつゝある事實は覆ふべくもなく、十七日外務省に達した情報によれば、支那財政當局もこれがため南京政府の海關擔保、內外債支拂能力は精々九月一杯で、來月に入れば收入激減のため到底支拂實行困難となる惧ある旨を自認してゐる由である

政府の威令地に墜ち
支那全國に不安漲ぎる

【東京國通】十七日確實な方面への情報によれば、南京政府は財政收入の大宗たる關稅鹽稅收入がわが航行遮斷實施により殆ど杜絕したゝめ極端な財政難に陷り、長期抗日のスローガンも漸く空虛な宣傳たるの事實を暴露しつゝあるすなはち南京政府が窮餘の一策として採用した俸給の大削減により官吏、軍人層にやうやく不滿の聲昂まり、給料不渡りの軍隊間には敗戰に次ぐ敗戰と相俟つて今や自暴自棄となり、上官の命をきかぬ不穩な分子が全國的に擡頭し、中央政府の威令やうやく地に墮ちんとしてゐる有樣であるまた浙江財閥の事變による痛手は豫想外の深刻なるものあり、上海南市方面の比較的戰禍を直接蒙らざる地域にある各種工場も惡條件の累積に四苦八苦の態で阜豐製粉工場の如き爭議頻發、つひに流血の慘をみるに至り虹橋自動車工場從業員も工賃半減に不穩の色あり製糖會社なども同樣生產能率は著しく低下するに至つてゐる、かくの如く經濟的不安深刻なる上に北支、上海方面戰線の敗色やうやく濃厚なものあるので南京政府の地方軍閥に對する威令は漸次衰へ、その士氣も戰爭による徹底的打擊とゝもに著しく萎縮するを免れない模樣である

支那小學開校
天津治安全く恢復

【天津十七日發國通】天津治安維持會では天津事件以來閉鎖中の小學校開校につき教育局長沈同午氏に命じ鋭意その準備を進めてゐたが、去る十五日から在天津小學校四十二校は全部開校をみ、私立學校も大部分開校、兒童教育の開始をみるに至り小學校教員の俸給も八月分は十六日全部支拂を終り、中學校も十月一日開校豫定の運びとなり、教育機關は大部分從前通り整備された

また支那側における輔治會（日本の町內會に相當するもの）もすでに廿四分會の創立をみ殘る五分會も十八日成立することになり、同會長には社會局長鈕傳善氏が就任した

善隣協會理事長等三氏 蒙古軍慰問へ

善隣協會理事長井上陸軍中將、同協會理事大島豊、日影董の三氏ならびに三島調査部主任の一行は、蒙古軍の傷病將士ならびに彼地に在勤せる同協會員を慰問するために十八日飛行機にて張北へ向つた

戰史上特記さるべき
察哈爾作戰 軍の偉勳
天鎭北方要害攻略戰從軍記

【天鎭にて長山國通特派員手記】東洋平和確立、暴虐支那軍膺懲の大旆をかざして長城線に進むとみるや、疾風迅雷の勢ひで瞬く間に山西の堅壘をつぎからつぎと陷れ、早くも豊鎭に燦たる日章旗を高く揭げた察哈爾作戰軍の勇猛果敢な進擊ぶりは戰史上特記さるべき偉勳として賞讃されてゐるが、其中でも山西軍が最重要前衛地區として死守してゐた天鎭縣北方の要害攻略戰における全軍將士の目覺しい活躍ぶりは驚嘆に値するものがあつた、平綏線を大同に向け進擊中の察哈爾作戰軍〇〇部隊は山西軍の前線部隊が永嘉堡西南方二キロの地點南北より平綏線を挾む峻嶮な山嶺に據ることを探知し、五日午後これに猛擊を加へて難なく敵を西南に敗走せしめ、一擧黃土窩の線まで進出したが、最初の一戰に脆くも敗れた敵は六日天鎭縣より北方五キロ中央長城線に沿ふ石山東窩の堅壘より張庄子までの强固な第二陣に砲壘を布いた

この第二陣は察南地區を扼する山西軍の最も重要な前衛地區で山西軍の勝敗の大勢は此處の陷落如何で左右されるといふ天險の要害である、南陽河の水流を絞るやうに南北に迫る巍峨たる山塊群が遂に根負けしたやうに絞りの手を緩めて廣瀚な耕地を擴大する地點がこの第二陣の後方なのである雙眼鏡を借りて敵陣をのぞけば三年前から莫大な巨費を投じて作つたといふトーチカが峻嶮から峻嶮へ頑强な敵意を表示しその間の山岳といふ山岳にはゴリラが牙をむいたやうに異樣な巨穴がアングリと口を開いてゐる、あとで判つたのだがこれが山西軍獨特の砲壘だその穴には迫擊砲や山砲が潜んでゐて、我軍が近寄るのを待つては突然牙をむいて釣瓶擊をするのである形勢非なりとみれば裏の拔穴から更に後方のゴリラの口へ逃げ込んで幾度でも抵抗を始める甚だ始末の惡い存在なのである

六日午後〇〇機〇〇臺が盛んに爆擊を加へ敵の反擊を牽制してゐる間にわが軍は總攻擊の配備を了した

午後五時半を期してわが〇砲が一齊に砲門を開いた、息もつかせぬ猛射ぶりだ、二千五百米の敵陣地に見事に命中する、わが砲彈がゴーン、ゴーンと黑煙を沖天にまきあげるその度にわが軍から快哉の叫びがあがる、砲擊約二時間半夜の帳がトップリと敵味方の陣地を包んでしまふといよいよ彼我の步兵戰に移る

わが砲の猛擊にすつかり萎縮した敵も夜になると逆襲に轉じて來た、この陣地を拔くか拔かれるか、拔けばわが軍の山西進入は水の流れるやうに容易である、兎角山西省の天下を分けるこの一戰である、鼻をつまゝれても判らないやうな漆黑な闇の中にパッパッと紅蓮の焔をあげるのは迫擊砲だ、敵の敷設した地雷が時々グワーン、グワンと耳を聾せんばかりの爆音をたてる、敵のチェッコ式輕機がバムバムと無氣味な音を連續する、暗夜的に流星が飛ぶ、記者は坂塁班長と〇〇本部に殘して前線に向つた、この方面一帶は水の涸れた川が動脈のやうに無數に凹地をつくつてゐる、自然の斬壕だ、記者はこの壕を楯にして砲火をくゞつた、わが前線部隊は敵前五百米の地點まで接近してゐるのだが、記者はまだ其處まで到達しない中に動けなくなつた

支那軍の彈丸は高いといふがなるほどわが前線を通り越して丁度記者のゐる地點に落下するのだ、敵の追擊砲彈がピューンと風音をたてゝ來る時は思はず首をちゞめてしまふこの瞬間だけは生きた心持がしない、ガーンと落下場所が決まつてからホッとする、足許五十米の地點に敵彈がフラッシュしてサッと眞晝が一瞬した

壕の地裂に身を伏せて暫く樣子を見てゐたが十字砲火の應酬は益々猛烈になるばかりだ、もう之以上危險で進めない、記者は前進を斷念して〇〇砲隊の地點まで辛うじて後退した、將校用のテントの中に寢せて貰ふ、附近に砲彈がさかんに落下する、テントの上に落ちて來たら百年目だがマヨと橫になる、記者は眠れなかつた、傍に寢てゐる一將校の鼾聲が轟しくて眠れなかつたのである、後になつて聞いたのだが、この將校が陸軍の『高鼾』で有名な〇〇隊長であつたのである、七日未明に至つて山西軍は遂にわが攻擊を支へきれず退却を開始した

とび起きて斬壕を出てみると徹夜の砲擊に疲れきつてぐつすり寢込んでゐる一兵士の懷の中で蟋蟀がすだいてゐた

中銀總裁理事以下昨日南嶺で草刈り

きのふの事變記念日に中央銀行では勤勞報國の一端として正午より南嶺運動場で馬糧草刈を行つたが、田中總裁、海上、高木、大澤各理事は協和服に身を固め日の丸辨當を持參して全行員三百名とゝもに徒步にて運動場に赴き各自に鎌を以て甲斐々々しく秋風に吹かれ乍ら草刈に從事した【寫眞は田中總裁と各理事連】

大同占據と山西省

……(2)……

綏遠省 平綏線は山西省大同から北折して綏遠省に入り平地泉から西折して大青山山脈（陰山山脈）の南麓に沿うて省城綏遠及び歸化城に達しさらに端末包頭に到つて終る

北平綏線は綏遠省の經濟交通上の大動脈でこの沿線地域は清朝末期より原住民族の蒙古人を驅逐して漢民族が侵入し土地豐饒農耕良く行はれ農產物も相當豊富、阿片の栽培も盛である、綏遠省の面積は約三〇萬方粁（日本內地の北海道を除いた面積と略々同等）で頗る廣いが人口は僅かに一九五萬人（密度七、六）漢人種六五％、蒙古人約二五％である

綏遠省は北長城以北に位し元來內蒙古の土地で民國三年蘇聯の援助の下に外蒙古が獨立したのに驚いた支那が察、綏、熱、寧夏の三特別區を設けて國防の固めを爲しさらに民國十七年九月改編して現名を付したもので一方から見れば漢民族が蒙古侵入を物語るものであるが、從つて現在漢民族は平綏線を中心に大青山山脈の地麓に沿ふ地域迄侵入し南は黃河および**萬里長城**に境せらるゝ地域を占領してゐるがその他の烏蘭察布盟および伊克昭盟城內は依然蒙古王の獨裁的封建政治が行はれてゐる、廣漠無涯の草原地帶である、蒙古人居住地域は人口も少なく放牧一點張りで畜產物以外には大した產業もないが政略上および戰略上から觀れば頗る重大な意義がある

今やソ支不可侵條約に伴ひソ支の密約や武器の供給等が宣傳せられてゐるが、ソ支連絡の經路を研究すれば誰しも氣付く如く外蒙庫倫および綏遠省を經て山西省又は陝西省に至る陸路連絡の重要性あるを思ひ當ることゝ信ずる、殊に現在陝西省北部に蟠居してゐた共產軍は今や抗日戰參加のため行動を起し、綏遠省および山西省に侵入したるとの情報もあり

將來に於ける綏遠省の赤化乃至政治的動向は察哈爾および山西省大同方面に活躍するわが軍のため頗る注目に値する地域である綏遠省長傅作義は山西南部の出身で閻錫山とは深い緣があるけれども北伐以來蔣介石の知遇を受けて閻錫山よりも可愛がられ昨年暮の綏遠事件では蒙古軍を擊破して大いに男を上げたが、依然蔣介石の部下からは外樣扱ひを受けてゐる、目下

傅作義が軍政の實權を握り居るも中央軍、共產軍および蒙古軍の中間に位して、その態度は頗る微妙なるものがある

支那米國に抗議
武器禁輸は不公平と

【ニューヨーク十七日發國通】南京十六日發A・P電報によれば、支那政府は米國政府に日支兩國向け武器輸送を禁止せる十四日のル大統領の宣言は支那に對し不公平なりとして米國政府へ抗議した

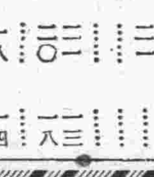
米既定方針不變

【ワシントン十七日發國通】ワシントン駐劄支那大使王正廷氏は十七日正午國務省にハル國務長官を訪問、政府船の極東向け武器輸送禁止に關する大統領宣言に對し口頭をもつて抗議した、確聞するに王大使は明かに興奮の色を示しながら支那政府は大統領今回の宣言に對し失望を禁じ得ない、日本は武器を自給出來るのに支那はその大部分を外國に仰がねばならぬ、從つて今回の宣言は支那に對し相當打擊であると述べたに對しハル長官は米國政府の態度は宣言それ自體に明かであると言葉短かに答へ米國政府は既定方針に變更を加へる意向はない旨明かにした

フーヴァ號事件
査問會開かる

【サンフランシスコ十七日發國通】上海において支那空軍の不法爆擊を受け船客、乘組員に多數重輕傷者を出したフーヴァ號は十五日サンフランシスコに入港したが、米國海事局支部では、十七日事件の査問會を開催、日支兩國領事も熱心に傍聽し注目を惹いたハンソン一等運轉士は査問に答へ「爆擊の三機は支那機だ」と斷言し、ヤードレー船長も「飛行士が米國船と知りながら爆彈を投じたに疑ひない」と陳述した

申込多數に付又々日のべ
運命
九月十八日より九月二十二日まで（朝九時より夕六時まで）
ないと思ふな運と災難



鑑定
皆さんの運勢が一目でわかる 好機逸せずすぐ來れ
運勢 適業 相性 家相 姓名 病氣 其他
新京吉野町 記念公會堂

地中海協定
正式調印正文 十八日に發表

【ジュネーブ十七日發國通】地中海協定參加の各國代表は十七日午後專門家委員の手になる附屬協定案を審議した後午後五時四十分協定案に正式調印を了した、協定正文はイタリー政府に通告するのを待ち十八日發表される

地中海國際監視 撤廢を通告す

【ロンドン十七日發國通】ロンドンにおける不干涉委員會は地中海警備に關するニヨン會議の結末を待つて次々に延期されてゐたが不干涉委員會議長プリマス卿は十七日突如書面を參加各國代表に送り英佛兩國政府はスペイン近海の國際監視を撤廢する旨通告した

右通告は單に情勢の變化に鑑み監視を撤廢するとのみあり理由を明示しないが、消息通の意見によれば、地中海協定に不參加の獨伊兩國は不干涉委員會へ地中海不安問題を持出さんとする意向を示してゐるので、英佛兩國は之に先手を打つて突然スペイン近海の國際監視を撤廢することになつたものとみられる

郵便貯金卅六億圓突破

【東京國通】遞信省發表＝郵便貯金は昨年來頓に增勢を加へ同年中において二億四千五萬餘圓を增し本年に入つてもます〳〵增加の好調を辿りその結果本年六月十九日に至り早くも卅五億圓を突破したのであつたが、その後僅々三ケ月を出でずして今また更に一億を加へ十六日卅六億圓突破の新記錄を作るに至つた斯く增勢の顯著なるは今次における工業界の活況を是せることもさることながら昨年における米、繭の好況が郵貯に反映し殊に本年における春繭の一層好調であつたことは最近の郵貯增加力に拍車をかけるものと思はれるが、なほこの外に非常時局に對する一般情勢緊張も見逃せない原因の一つかと思はれる

鮮魚小賣相場
（九月十六日）

品名	最高	最低
活鯛	九〇	六五
氷鯛	一、四五	三〇
中小鯛	六〇	五三
カスゴ	…	…
チコ鯛	…	…
コロ鯛	二〇	一三
チヌ鯛	三八	三〇
蒲子鯛	…	…
アマ鯛	三四	一五
イセエビ	五〇	三五
車エビ	…	…
白サエビ	…	…
小エビ	五六	二八
中小エビ	…	…
小スマ	…	…
マグロ	…	…
ヨコワ	…	…
ブリ	…	…
メジロ	…	…
ヤズ	二〇	一五
ヒラス	四〇	三五
マナ	七二	一〇
マス	三三	二七
サケ	三〇	…
サワラ	三四	二八
平サワラ	三〇	…
セイゴ	…	…
サゴシ	…	…
スズキ	二七	二二
小アジ	…	…
ニベ	二〇	一八
アジ	一八	一七
サバ	二〇	一五
イトヨリ	…	…
赤ムツ	二七	二〇
ギザミ	…	…
アコウ	五六	四四
メバル	…	…
アブラメ	…	…
ボラ	…	…
スクチ	…	…
タコ	三〇	二七
紋甲イカ	…	…
甲イカ	二七	…
飯蛸	…	…
二番イカ	三二	一七
シイラ	一一	一〇
ヒラメ	二七	一〇
カレイ	一五	二六
星カレイ	二一	…
日高カレイ	…	…
小シイラ	…	…
グチ	二一	一三
小市	二〇	一八
イワシ	…	…
コノシロ	一八	一四
タナシ	…	…
通長	…	…
コチ	一五	一一
タナゴ	…	…
オコゼ	五〇	…
ハゲ	…	…
シイラ	…	…
サハンゲマ	…	…
太刀魚	一七	一〇
キス	六五	三〇
サヨリ	三五	二四
アナゴ	四五	二七
ハモ	二七	一六
ハゼ	…	…
アユ	…	…
白魚	二〇	一六
ウナギ	一、〇〇	五五
ドジョウ	…	…
アワビ	九〇	四二
オバ	…	…
貝柱	三四	…
蜆貝	一〇	八
カキ	三五	三〇
ムキミ	…	…
ハマグリ	五四	五〇
ウニ	一四	…
梅サケ	…	…
梅月	…	…
鹽マス	…	…
モツク	…	…
若マカ	…	…
カマボコ	…	…
スト	…	…
（切り身相場）		
鰤木	一、二五	三五
ブリ	…	…
ヒラス	九〇	六五
鰹	…	…
ハガツヲ	…	…
マス	一五	四五
サケ	一五	五〇
サワラ	六〇	四六
スズキ	五〇	四二
ニベ	四〇	三五
水蛸	…	…
ヒラメ	三五	二〇
フカ	…	…
赤エイ	…	…
（鯨赤身）	—	—

永き御愛顧に報ゆる爲
報恩の全商品賣つくし
近日新館に移轉
二十日　二十一日　二十二日（三割引）
二十三日　二十四日（四割引）
二十五日より三十日まで（半價以下）
賣つくし次第打切り
九月二十一日より三十日まで
新京日本橋通り
平本

凝視する世界の眼
ニュース・ソース共同會見風景
涿州大會戰前夜の緊張!

【北平十七日發國通】涿州大會戰の火蓋が切つて落されるとゝもにスワとばかり緊張、報道戰に死物狂の活躍を開始したのは北支滯在の外人記者達だつた、ロンドン・タイムスのマクドナルド君、滿洲事變の際馬占山にイ ターヴユーして有名となつたシカゴ・デーリー・ニュースのステール君等の古强者を始めAD、ロイテルその他世界各國の大新聞通信會社特派員卅名その中にはフランクフルト・ツアイリング紙のアペック孃等の婦人記者も交へて毎日午前十一時と午後四時の二回帝國大使館内で共同會見があり

涿州の 平原に敵の大軍を包圍して一齊に殲滅せんとする陣形が正面の黒板に貼りつけられた地圖によつて示され、一通りの説明が終ると鋭い質問の一齊射擊だ、發表係の平岡中佐は一々丁寧にこれに應答してゐる、彼等の一人と雖もかゝる皇軍の進出振りは全く豫期してゐなかつたものゝ如く眞に一言一言に驚きの色がまざまざと窺はれてゐる、わが軍の手中に陷つた張家口が支那軍のため逆襲を受けたとか、北支附近にまだ匪賊が横行して日本軍はそれを抑へる力がないとかいふデマ電が彼等の誤解のためになされたこともあつた

明朗化 され行く北支の眞の姿を正しく世界に傳へるべき報道の中にこんなデマは一言もあつてはならないのだ、或るドイツ人記者の如きは友邦日本軍の活躍振りを北支において聞いたゞけでは物足りないで是非前線に出てその悠々たる大和魂の發露をナチスドイツに傳へたいと取計ひを申出て來るといふ有樣だ彼等の最も信頼すべきニュース・ソースとしての一日二回の共同會見が如何に重要なものであるかはこれ等記者團の眞劍な態度が物語つてゐる、かくて皇軍行動の眞の目的と北支再認識の資料は地球の隅々まで電光の如く傳へられて行くのだ

特産中央會改組案
目下立案準備中
當局の一元的監督權下へ

明年一月一日より施行されることになつた重要特産物國營檢査の代行實施機關たる特産中央會は近く産業部令を以て公布される檢査要綱中特産中央會改組方針に基き檢査施行前に機構および機能の改組擴充を行ふことになり目下關係當局において立案準備中であら、而して同會組織の改組は同會が滿洲特産經濟の改善發達を圖る目的の下に特産輸出業者その他の特産關係者およびの團體を以て組織されたる民間經濟團體に過ぎず、從つて國營檢査の代行機關として將來當局の意思を受けてこれ等の實施機關となるためにはその機構を根本的に改革する必要があるのであつて同會改組の中心點は從來の民間團體としての社團法人組織を改變し、當局の一元的監督權による强力なる政府外機關として、これに滿洲國特殊法人資格を與へ財團法人組織となし定額の全面的變更を行はんとするものである、傳へられる改組案の要綱は大要次の如きものである

一、從來の社團法人組織を改め基本金五百萬圓の財團法人組織となす
一、同會事業の特殊使命に基き「特産中央會法」を制定す
一、會員および役員は政府の任命となす
一、民間業者の會員および役員資格を變更する

流言蜚語取締に 嚴罰主義

【京城支局】日支事變勃發以來銃後國民の中には流言蜚語をなし或は故意に民意を刺戟して治安に影響を及ぼすが如き不心得者があり總督府警務局では憲兵隊と連絡をとり各道を督勵嚴重警戒並に取締を勵行してゐるが事變勃發以來八月末までに檢擧されたこの種の不心得者は四十件、百二十一名の多數に上り嚴罰主義を以つて之れが根絶に努めつゝあるも中には僅かの不注意で重大な結果を惹起してゐるものもあるやに見られ此の際各自に於いて充分注意警戒して貰ひたいと當局では切望してゐる

銘記せよ
九・一八記念日

非常時局意識の中に
發生地 奉天の行事
▽…きのふ盛大に擧行さる

滿洲事變六周年記念を迎へた今日事變發生地たる奉天は朝來日滿戸毎に國旗を揭げ緊張した時局意識の中に一段と事變當時の感慨を深めさせた、午前八時奉天神社で莊嚴なる報饗祭執行後午前十時から忠靈塔に於て森岡祭典委員長始め○○部隊長、鹽澤特務機關長、葆省長、金市長ほか日滿官民學生婦人團體代表一萬數千名參列の上盛大に秋季招魂祭並に假還座中の戰歿勇士遺骨正還座祭を執行、招魂詞、祝詞、祭典委員長の祭文奏上後各機關代表者が次々に玉串を奉奠して滿洲事變の尊き犧牲となつた幾多勇士の靈を慰めると共に在支派兵の武運長久を祈り送魂詞奏上で十一時過ぎ餞膽盛大裡に意義深き祭典を終つたが同時に事變發生の聖地北大營供養塔前では在奉佛教團によつて當時の陣歿勇士に對する追悼法會が極めて懇ろに執行され、引續き正午浪速高女講堂で日滿市民の記念祝賀會ならびに各機關代表の日滿傷兵慰問、午後からは忠靈塔境内で武道、相撲、煙火打上げ等奉納行事の數々が催されさらに銘記すべき事變發生時刻たる午後十時四十五分を期し十七萬市民を擧げて戰歿者の靈に一分間の默禱をさゝげ非常時局を反映して緊張の裡にも有意義な事變氣分を横溢させた

承徳の異國人獻金
承徳に咲いた異國人の獻金美談

在承徳天主教々師ベルギー人E・バンデケレハウエ、支那人劉鏡明の兩氏は十七日特務機關を通じ日滿兩軍へ卅圓獻金、當局を感激せしめた

金融合作社の現況(中)

三、金融合作社の性質と社員

金融合作社の設立に伴ひその圓滑なる運營をなさしめるため、これが基礎法たる金融合作社法が康徳元年九月十七日勅令第百五十七號で制定公布されたのであ、同法第一條にその目的を闡明せる如く「社員の經濟を發達せしむるために社員に對し金融を圖る社團法人」であつて、營利を目的とせざるものである、又これが構成員たる社員は一區域内に住所を

一、區域内に住所を有すること
二、獨立の生計を營む者

といふ二個の條件を附してあるが、一つは合作社の業務を行ふ地域的單位を示し、他の一つは社員の經濟的相互扶助を便ならしむるためである、現在は原則として縣の行政區劃をもつて夫々合作社の地域と定められてゐる

四、金融合作社の特典

金融合作社は政府より非常に厚い保護を受けるものである、すなはち設立當初充分なる收益を擧げ得ず、收支相償はざる期間中はこれが經費の一部として政府より補助金を受ける外、運轉資金の一部として政府より無利子の基本金の貸下を受けることが出來る、別に聯合會より毎年度政府認可金額の範圍で臨時所要資金の融通を受け得ることになつてゐる

五、金融合作社の業務

イ、社員に對しその經濟の發達に必要なる資金を貸付すること(貸付業務)
ロ、社員のために預金を受入るゝこと(預金業務)
ハ、社員のために一定期日に一定金額の給付を爲すことを約し同期日迄に定期に又は數回に金錢を受入るゝこと(定期積金業務)
ニ、經濟部大臣の認可を受け社員に非ざる者より預金を受入れ又は社員に非ざる者のため前項の業務を行ふことを得(非社員定期積金業務)
ホ、經濟部大臣の認可を受け前項に掲げる資金のため手形割引を爲すことを得(手形割引業務)
ヘ、經濟部大臣の認可を受け他の金融合作社銀行若は金融業者の業務を代理し、又は銀行若は金融業者の業務の媒介を爲すことを得(代理媒介業務)

イ、ロ、ハ、ホ、は主要業務であつてニヘは從たる業務である

六、金融合作社の現況

金融合作社は大同元年我國建國當初創立以來年々發展を見つゝあるが、これを表に示せばつぎの通りである

進展表

年度末	社員	社員數	預り金(圓)	貸付金(圓)
大同元年	2	1,526	14,356	123,533
同二年	12	10,658	30,761	933,000
康徳元年	52	64,344	1,420,772	5,674,870
同二年	82	87,189	2,124,523	6,334,599
同三年	103	142,817	5,783,236	8,904,743
同四年八月現在	103	249,097	10,134,370	29,660,407

省別	社數	預り金(圓)	貸付金(圓)
吉林	15	2,421,693	5,031,201
龍江	16	939,633	4,554,948
三江	5	499,441	506,168
牡丹江	2	18,671	409,975
濱江	16	899,244	4,843,364
安東	5	335,890	946,521
通化	3	60,410	294,949
奉天	23	3,248,066	9,070,532
錦州	12	1,353,448	3,290,058
熱河	5	349,557	764,066
興安南	1	8,302	245,625
合記	103	10,134,370	2,660,407

阜新炭礦に發電所を建設
明年末までに完成

滿洲電業公司では阜新炭礦の有望性に鑑み同地に一大發電所を設立すべく豫てより計畫立案中であつたが、諸般の準備全く完了するに至つたので當局の認可あり次第直ちに工事に着手、遲くも明年末までには完成することゝなつた、同發電所は發電能力五萬キロワット(二萬五千キロワット二臺)の强大なもので右完成の曉はさらに阜新炭鑛所有の自家用發電所(七千キロワット)を買收するとゝもに奉天發電所より五千キロ發電機を阜新に移し合計六萬二千キロワットをもつて錦縣、北票をはじめ遼西地區内一圓に供給する方針である

粟、大豆增收

【京城支局】總督府農林局發表=本年の粟及大豆作況を調査するに南鮮地方に於て輕微なる旱害並に平安北道において風水害を被りたるも全鮮的に觀れば氣候順調なりし爲め作柄極めて良好なり、即ち九月一日現在に於ける豫想收穫高は粟五百八十六萬五千五百八十石、大豆四百四十一萬五千三百二十九石にして前年實收に比し粟一割五分八厘大、豆一割六分七厘の增收なり

朝鮮火藥會社

【京城支局】海州に鋭意工場建設工事を進めてゐる朝鮮火藥會社(日本火藥系)では、當初能力日産十噸設備を完成した上に更に適當の機を見て倍額の增産を行ふ方針であつたが、現下の爆藥需給狀態並に鮮内における戰爭會社の實態より早急に二十噸に倍加する必要を痛感するに至つたので第一期工事完成前に認可の申請を行ひ其の正式認可を俟

棉花の出廻り控へ
基値決定難?
大阪市場の取引不能から……

【京城支局】本年産棉花の共同販賣基値協定は過般總督府に各道の棉作主任官及關係者を招集して協定會議を開き協議の結果米棉の大阪相場を基調として共同販賣取引價格を決定する事となつてゐるが其の後日支事變擴大の影響を受けて米棉の輸入は全く杜絶し大阪では遂に取引不能に陷り朝鮮棉花の基値となるべき資料がなくなつたので農林局では今更の如く狼狽種々研究の末十五日から更に各道の棉作主任官及消費會社關係者を招集して基値の決定對策につき協議を重ねて居り新生産品の出廻期を目前に控へてその結果は非常に注視されてゐる

耳鼻咽喉科 忠井三土博學醫 新京電々本社裏角 電2 4885醫務用 1475病室用 3832自宅用

大賚縣は恐怖の坩堝
凄慘を極めるペスト狀況
原口、綾部兩氏調査報告談

去る十一日京白線方面のペスト防疫狀況實地調査に約一週間の豫定を以て出張した新京署原口衛生主任及關東局衛生課綾部警部補は十五日午後八時酒々はと〃で歸京したが、原口衛生主任は現地の狀況に就て左の如く語つた

觀察地は京白線拉海、前郭旗、大賚、白城子であつたがペストの最も猖獗を極めた所謂同病の根源地とも見られてゐる大賚の觀察は頗る得るところのもの多かつた大賚縣城は人口二萬の街で城壁に圍まれ城内外の交通は一つの城門によつてなされてゐる、この街に於けるペスト患者は目下八十二名で市民は恐怖の坩堝に投げ込まれ文字通り此の世ながらの地獄を現出してゐると言ひ得る程凄慘なものがある我々は幾度か脅かされつゝも眼はビシヨ〳〵にぬれる程の消毒によつて現地に踏み込んだが、同市は完璧の防疫陣が布かれ交通は完全に遮斷されてそのために城内の物價は騰貴するのみならず最近は食料缺乏の難に陷りこの點指導者は隨分頭を惱してゐたやうであつた、とくに感じたことは防疫員の活動狀況であつたが彼等は正に死の覺悟でその苦心の程は到底筆舌に盡し難いところでなれた我々でさへ患者に接する防疫員の姿を見てはぞつとするものを感ぜさせられると共にまた敬虔な氣持に打たれたものであつた、防疫員達は匪賊討伐より恐しいと語つてゐたが如何に同病の恐るべきかが伺はれる、ペスト患者を出した家庭については幾多の哀話があるが、只悲慘の一語につきる市民は尚戰々兢々として大賚の街は死せる如き感あるが幸にして完璧の防疫陣と防疫員の必死の活躍によつてこれ以上慢延することはなからうと思ふ

奉天に晝强盜

十七日午後二時頃市内千代田公園内に滿人强盜現れ散策中の哈爾濱鐵路局機務處副處長田錫富氏夫人田陳(三五歳)さんをブローニング拳銃にて脅迫金指輪二個、金腕輪一個(時價三百九十七圓)を强奪何れへか逃走した、急報に接した奉天署では直ちに非常線を張り犯人嚴探中である

拾得物

▲八月廿三日中央郵便局内(萬年筆一本)新京警察署保管▲二十五日洋車の上(青色パラソル一個)同▲二十六日中央通り吉野町交叉點(子供洋服上衣一)同▲二十七日朝日通り九一里皮二折財布(參圓四十二錢在中)同▲二十七日大同大街(八型クローム腕時計一個)同▲二十八日八島通六色編革製蟇口(十圓八十一錢在中)同▲三十一日八島通り派出所前(現金一圓)▲九月一日本署前(現金一圓)同▲四日西廣場赤革小型蟇口(一圓在中)同▲五日豐樂路富士ビル前黒皮製蟇口(十七圓七十錢在中)同▲五日三中井前青布製蟇口(二圓在中)同五日吉野町三丁目(現金四圓五十錢封筒入)同大和通り二六黒皮十型蟇口(一圓十一錢在中)同

讀者の領分

宮内府寫眞班

十六日大同公園で擧行された記念式典參列者及び新聞記者寫眞班はモーニング又は協和服着用の旨政府機關より告示されてゐたが、畏くも皇帝陛下臨御の最中に宮内府寫眞班の腕章を付けた者が赤茶色の背廣服を着用して撮影してゐたのはどうかと思はれた、新聞記者、寫眞班、放送が誘導員の指導を受けて規律整然として居る前を色柄の背廣で寫眞機を提げてコソ〳〵してゐるのは「宮内府寫眞班」の腕章と對比して實に見苦しかつた、爾後かゝることのないよう注意して欲しい(一參列者)

本社の懸命なる努力に期待して欲しいと思ふ

競馬
明朗秋の快速調
第三次競馬の幕ひらく!

△…本年度の恒例新京競馬もいよ〳〵秋季第三次へのテンポで、早くも競馬ファンにその名殘りを惜しまれてゐるが、新京競馬倶樂部では國都建設記念を奉祝する爲記念競馬開催の認可を受け、第三次競馬終了後引續き臨時競馬への豪華な拍車をかけるといふから、競馬ファンには待望の掉尾戰である

△…さて 第三次競馬第一回はいよ〳〵今日から大房身の馬場に、明朗秋のリズムを織り込んでトップを切るが、各厩舍共調教に目覺ましき進境を豫想されてゐるから、第三次レースの前半は期待通り白熱的競馬に終始するものと思はれる、此の分なら先づ天氣清朗、久方振りの日曜競馬に中秋節の祭日が揃つて、競馬へ、競馬への行進に超滿員の大觀衆に大スタンドは揺ぐであらふ

△…例に よつて讀者ファンの爲め、豫想並に短評を提供するが豫想以外に短評は特に注意して讀んで戴きたい、要するに短評は豫想に記し得ないところ等を意味するものので、豫想に中心を置くと同時に短評に一層の注意をして

出馬及び勝馬豫想

▲第一秋抽方變二、二〇〇
豫想 馬番號 馬名 重量 騎手
二着 一 高風 六〇 田中
　二 榮隆 五三 谷尾
　三 第三羽衣 五八 清水
穴 四 日昇旗 六〇 久保田
一着 五 吉生 五九 濱崎

▲第二抽古方變二、六〇〇
　一 大江戸 六四 久保田
一着 二 第二飛龍 六二 田中
　三 秋風 六二 前田

▲第三抽古二、二〇〇
　一 公武 六六 谷尾
穴 二 早姬 六二 吉滿
　三 幸成 六三 高尾
二着 四 吉功 六六 久保田
一着 五 堅城 六六 新原
　六 新響 六三 濱崎

▲第四抽古二、二〇〇
　一 第二春花 六三 久保
一着 二 甘王 六六 甲斐均
　三 滿洲鶴 六四 久保田
　四 北龍 六六 吉滿

▲第五新古外二、四〇〇
　一 金進 五五 久保田
　二 初瀾 五三 脇山
　三 一天 六二 清水
一着 四 奉天若虎 五七 梶原
二着 五 美光 五五 吉滿

▲第六抽古二、二〇〇
一着 一 蓼 六四 甲斐均
　二 八二 六二 久保
穴 三 八萬 六四 脇山
二着 四 赤穂 六八 内田
　五 東春 六二 谷尾

▲第七秋抽二、二〇〇
穴 一 華王 五八 脇山
一着 二 來北 六〇 高尾
　三 越 五九 内田
　四 惠 五六 梶原
二着 五 拉麗德 五九 久保田

▲第八抽古二、〇〇〇
穴 一 三治 六四 甲斐均
二着 二 勝駒 六三 落合
　三 朝日櫻 六四 久保田
　四 睦月 六五 上原口
一着 五 精養軒 六八 久保
　六 雲霞 七〇 前田
　七 三初 六八 吉滿
三着 八 千代駒 六六 松本

▲第九抽古二、〇〇〇
穴 一 公星 五九 谷尾
一着 二 武勇 六三 甲斐均
　三 矢鮮 六二 松本
　四 秀輝 五九 脇山
二着 五 新初音 五六 吉滿
　六 公山 六三 落合
三着 七 金大川 六九 前田
　八 舞鳥 六一 新原
　九 黒疊 六三 上原口
　十 猛進 五九 濱崎

▲第十秋抽二、〇〇〇
　一 新福 五六 上原口
二着 二 金嵐 五八 甲斐均
三着 三 新朝風 五九 田中
　四 東功 五五 高尾
　五 菊香 五五 濱崎
穴 六 泉山 五七 久保田
　七 陸王 五三 梶原
　八 玉飛 五三 谷尾
　九 鳥渡 五五 甲斐啓
一着 十 愛國 五八 前田

▲第十一新古外二、二〇〇
　一 哈克登 五四 吉滿
三着 二 銀嶺 六九 梶原
二着 三 横濱 六〇 上原口
　四 鯉瀧 五五 清水
　五 公主嶺菊姬 五三 甲斐啓
　六 英貴 七九 高尾
一着 七 金駒 五六 甲斐均
穴 八 海星 六二 久保

▲第十二抽古障碍二、八〇〇
　一 觀雄 六三 吉滿
　二 若月 六二 梶原
穴 三 舞姬 五九 新原
一着 四 若駒 六〇 濱崎
二着 五 饗玉 六〇 谷尾
　六 快々 六二 高尾

(第一日短評)

▲第一レース、前季優勝に於ては故障氣味にて着外に一蹴された吉生も今季稍進境を目されてゐるので、茲での一は堅いと思はれる、結局二着は日昇旗と高風の二頭によつて爭はれるだらう

▲第二レースは常勝馬第二飛龍の天下であるが各馬共五キロの減量となつてゐるから大江戸の力量に期待をかけられる

▲第三レースは堅城の一は至當として二着を狙ふところに競馬ファンの興味はあるそうすると老巧なる吉功、最近メキメキと進境を示してゐる早姬、蹉脚しに力量ある新響等あるが結局吉功の二邊りが堅いところであると思ふ

▲第六レースの八二の一は動かぬところであらう、結局二着を追ふものが赤穂、八萬の勝負ではなからうか

▲第八レースは本日の花形競馬で二千米の本レースでは近時急速な好調を示してゐる精養軒は最有望視出來ると思ふが、初日だけに各馬共力量の大差なく勝駒、三治邊りはダークホースとして油斷はなるまい

▲第九レースも最も興味ある人氣競馬で武勇の一は初日だけに多少の危險はないでもないが、新初音の故障回復程度如何によつて一着の望みもかけられる、然し金大川、公星の着爭ひと見られるが初日だけに舞鳥も特に注意を要する

▲第十レースでは頭馬として金嵐が居るが現在の調子では愛國の方に多少の强味がある樣に思はれる、入線圏内の馬として東功、泉山玉飛の喧嘩となるだらう

▲第十一レースでは金駒と横濱の一、二着は先づ動くまい、結局三着の狙ひどころは、銀嶺、海星と思はれるが、鯉瀧の飛にも期待をかけられぬでもない

▲第十二レースは二千八百米の障碍で連續優勝の若駒の一と見られ、饗玉及び新參加馬舞姬の飛越如何によつては案外番狂はせを來すものでもなからうか

科外 病性 尿淋 膚皮
同仁医院
三橋貞市 土博學醫
新京富士町二丁目 電③2606番

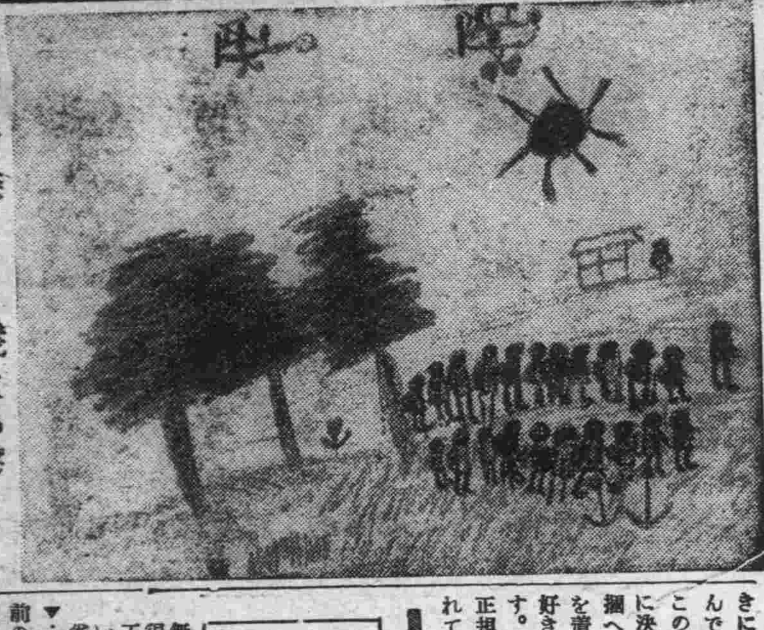
洋服は丁子屋で
新京老松町四
株式會社 滿洲丁子屋
洋服部 電③5861番

コドモページ

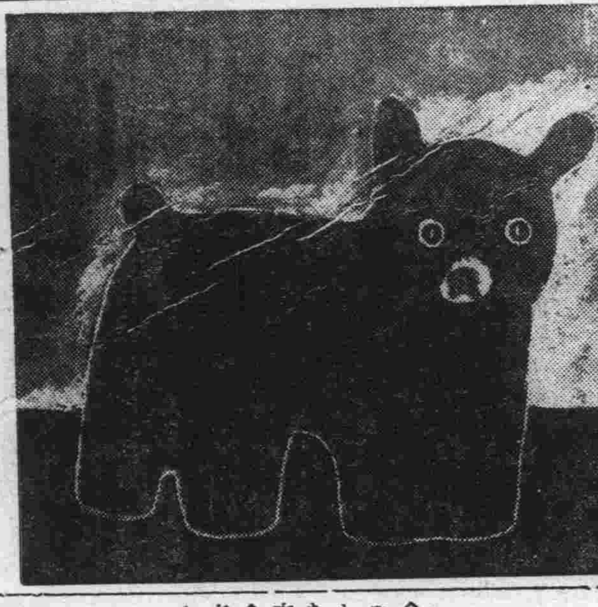
上海夜話

青い火、赤い火で
間抜け支那兵の信號
花火戰術にわが軍は大笑ひ

上海で敵前上陸をした我が部隊が、密かに陣を布くと、必ずその邊りに敵の追撃砲が集中されるのでありました。血迷つた支那兵が打出す盲滅法の彈ですから勿論あたりはしないが、前進すれば、又そこに來る。その前後には、きまつて前ぶれの樣に闇の畑の中から妙な烽火が揚るのです。それと敵の追撃砲とがどうも關係があるらしい。烽火があると敵の一齊射撃が開始されて飛行機までやつてくるのです。〃之は確かに信號だ〃といふので早速勇敢な兵をその方面に出して、闇の畑を搜索さした所何者も居らぬ。だがその變り竹の筒を拾つて來た〃花火の筒だ〃敵はこれを利用して信號の合圖をして居つた譯です。その後二、三日の間、その狐火のやうな怪火が續きました。青みがかつた光や赤い光がスツト〳〵と闇の空へらつばしる。それによつて敵は我が軍の右翼をついたかと思ふと左翼に廻つたりするので、全くつかまへどころのない、うるさくて仕樣がありませんでした。「支那兵如きに迷はされて」嵩まるかんで癇癪がとう〳〵爆發してこの花火の正體を掴へることに決つたのです。そして漸く掴へたのがボロ〳〵の支那服を着た若者、これこそ花火の好きなリスの正體だつたのです。調べて見ると、支那軍の正規兵の中でも最も強い、優れてゐるぞとうぬぼれてゐる特別遊撃隊といふ隊の一員で彼が懐に持つてゐた遊撃隊心得といふ手帳でスツカリ遊撃隊の組織があばかれてしまひました。この遊撃隊は正規兵の中でも特に訓練された一隊であつて、最前線にもぐり込んで花火信號をやることを第一の仕事とする。服は全部百姓服に着替へ、敵陣中に取り殘されても決して逃げてはならぬといふ規則に縛られてゐます。つまり、支那の無理矢理式決死隊ともいふもので、かうして敵の樣子を見ては夜になると花火をあげて信號する。花火の外に民家に隱れて電話聯絡もする始末の惡い支那一流の戰術なのです。捕へた敵の話によると、こんな花火男が百名程〃配置されてゐたとの事、もう大抵捕へるか、逃げるかしたので、この頃では青ひ火が揚がつても「オイ、今度は右翼に來るぞ」といつた工合にチヤンとこちらに利用されて「その手は食はぬぞ」に御自慢の特別遊撃隊とは言ふもの〻今では特別遊戲隊になり切つて我が前線の兵隊さんも「また赤い火だい火、青い火でまるで、カフエーの看板と間違へてゐやがる」と物笑ひの種をぼん〳〵打ち揚げてゐるとのことです



尋三　森　茂（八島校）



尋六　石垣澄子（三笠校）

尋一　澁谷正義（室町校）

子供時事讀本
軍工路とクリーク

無敵の皇軍が、世界の誇り得るあの敵前上陸から、軍工路といふのとクリークといふのが、今上海戰火の渦卷の中に躍つてゐます。

▼…軍工路といふのは、この前の上海事變の後に出來たもので、あの砲台のある呉淞と上海市とを結ぶ道路が、これまでなかつたので、つくることとなつて、これを軍隊の手で工作しましたので、この名が出たのです。見渡す限り廣い田甫の眞中を走る軍工路は、自動車などで走り廻るにはもつてこいです。街路樹の植つたところもありますからピクニツクなどにもなか〳〵いゝところです。まだしつかり仕上つてはゐませんが道幅は二、三十メートルあります

▼…クリークといふのは、廣いものと狹いものと樣々ありますが、揚子江と黄浦江にはさまれた平らな上海市外に、網の目のやうにある堀割で、自然に出來たのもあり、人工で造られたものもあり、下水とも見えるやうな狹い小さいのから、又大きいのでは呉淞クリークなどといふのは東京の隅田川程もあらう程の洋々とした流れです。そして是れ等大小樣々のクリークには木、石、鐵種々の橋が架けられてゐるのですが、事變勃發とゝもに敵軍は橋を切つて落して、追撃急な我軍の進む路をさへぎつてゐるさうです

支那の鎭・屯・宅・縣
とはどういふ意味でせう

◇……羅店鎭とか、劉河鎭とか、廟行鎭とか、その他、鎭と名のつくところが隨分澤山ありますが、鎭といふのは日本でいふ村のことです。

◇……また劉官屯、唐官屯の屯といふのは、村よりも小さい字位のところで、屯々名のつく地名は北支地方に澤山あります。南支那に多い字の地名は、李家宅とか張家宅のやうに宅と呼ぶのです。

◇……では屯と宅と同じものを何故二つに使ひ分けるかといふと、屯は必ず何官屯、宅の方は必ず何家宅となつてゐます。つまり、唐官屯とすると、唐といふのが、官名を受けてその土地を治め開發したので唐官屯といふ（これが大きくなれば鎭となります）李家宅といふのは、李といふ人が、支那獨特の大家族制度によつて、一家一族が居住したところから榮えふえたので地名になつたといふ譯です。

◇……それから何々縣とあれば、これはそこに縣城（要塞城門）があることを指すのです。

けふの番組

〔M・T・C・Y〕新京放送局　十九日（日曜日）

●〔朝〕●
六、二五ニユース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八、〇〇氣象通報（大連）
八、〇五朝の音樂
九、三〇子供の時間（東京）
管絃樂（解說付）日本放送交響樂團　指揮　服部正
一、組曲「子供時代」シユーマン作曲服部正編曲
（イ）外國の人々（ロ）珍らしいお話（ハ）鬼ごつこ（ニ）おねだり（ホ）とても嬉しい（ヘ）大切な事（ト）夢（チ）圍爐の傍で（リ）竹馬（ヌ）おすまし（ル）こはがりん坊（ヲ）眠つてる子（ワ）詩人のお話
二、軍隊行進曲　シユーバート作曲
一〇、〇〇日曜禮拜（京都）＝聖京都マリア教會より中繼＝
一、朝禱
司會者　奥谷久彦
合唱　聖マリア聖歌隊
二、說教　永遠の生命　長老　法用繁造

一〇、四〇講演（東京）名月の夜の出來事　偉人鈴木重胤の最後を語る　樹下快淳
一一、一〇經濟市況（東京）
一一、二〇講演（大阪）我が國市町村の人口の動き　出村市郎
一一、五九時報（東京）
引續き　東京大學野球聯盟リーグ戰實況（東京）＝明治神宮外苑野球場より中繼＝

●〔晝〕●
〇、三〇ニユース（東京、新京）
一、〇〇浪花節三題（大阪・東京）＝野球を中斷＝
二、三〇映畫物語（東京）野球なき場合放送
四、〇〇ニユース（東京・新京）
四、三〇天氣概況＝野球を中斷＝

●〔夜〕●
六、〇〇子供の時間（東京）ラヂオスケツチ　僕が大きくなつたなら　東京放送童話劇協會
六、三〇講演　東滿の移民村の現狀　天理村々長　橋本正治
七、〇〇ニユース（東京）ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（大阪）一、齊唱征けよますらを外　齊唱　大阪音樂學校生徒　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ
七、五〇新邦樂（東京）陣營の月　外一曲　獨唱　加藤千惠　邦樂研究會
八、一五ピアノ獨奏（東京）奏鳴曲　月光の曲　ベートーヴエン作曲　井上園子
八、三五舞台劇（東京）足柄山の月　澤村宗十郎　澤村田之助　外大ぜい　演出　額田六福
九、三〇時報・ニユース（東京）氣象通報・ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
一一、〇〇滿語ニユース・講演・音樂　アナウンサー宮岡（朝）上森（晝）佐藤（夜）

ラヂオの御用は　東京無線　電(3)四九二〇・五三八九番

コドモラヂオ二題
前九・三〇（東京）

子供のための管絃樂
シユーマンとシユーバート

日本放送交響樂團　指揮　服部正

一、組曲「子供時代」シユーマン作曲　服部正編曲

今から百二十七年程前に生れたドイツの作曲家シユーマンは、大きな管絃樂の曲や歌を澤山作りましたが、美くしいピアノ曲も數多く作曲しました。子供の時から非常な勉强家で、ピアノを彈くことも上手でしたが、あまり熱心に勉强したために却つて指を痛めとう〳〵ピアノの方は思ひきつて、一生懸命作曲ばかりをしたといふ話です。この「子供時代」はシユーマンが子供の時のたのしい思出を十三の短い曲にあらはした組曲です。もとはピアノ曲として作られてゐますが、今日はこれを管絃樂で演奏します。

一、外國の人々　二、珍らしいお話　三、鬼ごつこ　四、おねだり　五、とても嬉しい　六、大切な事　七、夢　八、圍爐の傍で　九、竹馬　一〇、おすまし　一一、こはがりん坊　一二、眠つてる子　一三、詩人のお話

二、軍隊行進曲　シユーバート作曲

シユーマンよりも十三年程前に生れたオーストリアの名高い作曲家シユーバートが、オーストリアの近衞兵の爲に作つたといはれてゐる軍隊行進曲です。これも最初はピアノ聯彈のため書かれましたが、今では大抵管絃樂か吹奏樂で演奏されます。

ラヂオ・スケツチ
僕が大きくなつたなら
東京放送童話劇協會　後六・〇〇（東京）

△……皆さん、皆さんは大きくなつたら何になりたいと思ひますか。陸軍大將になりたい方、海軍大將になりたい方、それから飛行家になりたいといふ少年、いろ〳〵あるでせう。

△……このラヂオ・スケツチは、その皆さんの望みが本當にかなつたらどうなるだらうかといふその有樣をうつしたものです。

ベートーヴエンの奏鳴曲「月光」
井上園子のピアノ獨奏
後八・一五　東京より

奏鳴曲「月光」嬰ハ短調　作品二七ノ二　ベートーヴエン作曲
第一樂章　アダヂオ・ソステヌート
第二樂章　アレグレット
第三樂章　プレスト・アヂタート

中秋明月の夜に因み、靜かに秋の夜を樂しむ樣にベートーヴエン不朽の名作、奏鳴曲「月光」を演奏する。弱い三連音符の伴奏につれて限りないロマンチツクな情熱をこめた美くしい旋律が流れ出す。この冥想的な第一樂章に續いてメヌエツト風な輕快ユーモラスな第二樂章となり曲は引續いて急激で、激しい奔流のやうな第三樂章に入る輕薄な音の世界でなく、深く内面に沈潜したベートーヴエンの至高な叡智を聽く人は感賞されるであらう。

新邦樂　陣營の月　外一曲
後七・五〇　東京より

一、「陣營の月」
小野金次郎作詞　山田抄太郎作曲　田中常彦編曲　指揮　田中常彦　獨奏　山田抄太郎　獨唱　松浦智惠子　合唱　三絃伴奏　邦樂研究會員

「作曲について」地を二部、低音二部の合奏曲で、從來の三味線では現はせなかつた戰爭の勇壯な氣分を表現させることに苦心した。前奏には大薩摩の手を取り入れて風雲たゞならざる情景を暗示し、又詩吟と該唄とを融合して歩哨の氣持を唄ひ、琵琶調を副して忠勇な將士の心を描き敵機の襲撃にはカデンツァを用ひた。全體として明朗な勇壯な氣持を强調するため合唱を配した。

「野はたゞ赤く戰塵の、捲き立つまゝに暮るゝかな「空をこめたる砲煙の、薄るゝ方に今拔きし、長城長く横はり、夕の風にひるがへる、御旗の下にたゝずめば「胡風いたづらに戎衣を吹いて、懷ひを遠く故鄕に運ぶ「輕きこの身を大君に、さゝげまつりてはるばると、從ひ來にしもの〻ふの、劍に冴ゆる月清し「忽ち起る爆音に火をはく味方の高射砲「不義と邪惡を伐たんとて今矛とりて立ちあがる、日出づる國の王者の師、これぞわれらがほこりなれ、これぞわれらがほこりなれ、こひ來たれる無頼の徒、わがむかふ妖雲しばし暘々覆ひ、神刀の一觸に、きり拂はれてあともなし、きり拂はれ三千年の遠き世に、東の海にさし出し、正義の光隈もなく、今ぞ世界に照りまさる

二、「月」
山田抄太郎　編曲　田中常彦　指揮　山田抄太郎　獨奏　澁谷敏雄　伴奏　邦樂研究會員

長唄「四季の山姥」「秋の色種」の蟲の合方及長唄「四季の花里」「淺妻」の砧の合方新邦樂「夜遊樂」等より拔萃編曲して古風な秋の夜の情緒を描いた。

舞台劇　足柄山の月
澤村宗十郎外
後八・三五（東京）

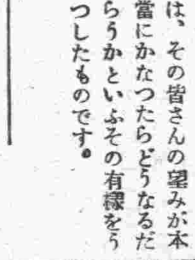
岡本綺堂・原作　額田六福・脚色

◇…令人の豐の時秋は名家の子であつたが白拍子の右近との戀に迷つて勘當の身となつた。今日しも父の弟子新羅三郎義光が宇治關白殿の御望みにより大食調入調の秘曲を奏することゝなり由をきゝ、昔なじみの若の前に賴んで他所ながら秘曲を聞かうとする。やがて時刻が來て樂人が舟に召されて行くのを見た時秋は世であらばと歎く、それを聞く右近は自分故と泣いて詫びる。其内樂が始められたので時秋は河原の方へ行かうとすると衞士が通さない。其處へ左近衞中將經房卿が來て助ける。その際に義光か出てきて中將に兄の苦戰を聞き今はジツとして居られない奥州へ助けに行きたいからお許しを願ひたいと頼む。この問答を聞いた時秋夫妻は義光が奥州へ行けば秘曲を受けつぐことは出來ないと歎き入水しようとするのを衞士に止められる。その騒ぎに經房卿が現はれて「義光の供をしてなぜ陸奥へ下らぬか」といはれ二人は新らしい希望にもえたつ。

◇…さて西の洞院のほとり義光の館では官許のない軍旅故老の六郎太の外一人も召連れぬといふので一同は是非供にときかぬ。義光は一同の意氣に感じ中將經房卿の所へ許を受けに行くとゝ時秋夫妻が來て是非奥州への供をと賴むか義光は之を謝り經房卿の館へ急ぐとり殘された二人は賴みの綱も切れたと自害し樣とする處へ六郎太が來て一存にて從者の中へ加へる。其處へ義光が歸つてきてお許しが出たと皆を喜ばせる。一同は風雨をおかし奥州さして出發する。經房卿は之を見送り一行の後より旅姿の右近を見て、義光、時秋その妻右近嵐をついてゆく姿こそ武の道文の道女の道千古不滅な日本魂の一つ一つを築いてゆく姿と叫ぶ。

◇…義光一行は路を急ぎ寛治元年八月十五夜の月明に乘じ夜をこめて足柄の關を越えんと進んでゐる。關近くなつたとき義光は時秋を呼びこれより戰場同樣故鄕へ歸れとさとすが時秋はどうしてもきかない。その決心をみて義光は「大食調の秘曲」を讓らうといふ。時秋は天にも昇らんばかりに喜ぶが秘曲を雜人の姿では受けにくいと歎く、そこへ妻の右近が用意の裝束をとり出すので二人は驚く、此處で目出度時秋は義光より父の形見の笙及び秘曲を受ける。月は益々さえる。一同は時秋の奏する笙に送られながら名月を仰ぎつつ夜をこめて足柄を越え樣と登つて行く、時秋の別離の笙は益々さえて聞える。

寫眞機　森洋行　中央通　電(3)三八二七



内外科　小兒科　X線科　入院隨意　興安病院　院長　醫博　吉田秀雄　新京興安通三九　電(2)四〇一七・一二九一

正確堅牢　ロンジン時計　昭和新型　型態の粹

靴鞄　各種　高級品……豐富　大長洋行　新京永樂町一丁目（イヤマ街）　電(3)五五一三番

産科、婦人科増設　和ね醫院　産婦人科　花柳病科　女醫　松井艶子　内科　小兒科　院長　肥後弘子　入院隨時　新京メイヤ街老松町一六　花輪三九　朝日通　電話　三－五七〇九番　三－二三二九番

◇◇娯樂と趣味の白眉！　設備全滿一……近代樣式　圍碁・將棋クラブ　會員募集　料金　一時間毎に五錢　一ケ月參圓也　趣味の道場　祝町二丁目　アサヒ（アサヒ百貨店横）

新京崇智路六一六　淺井小兒科　電話(3)一六〇五番

新入荷　くさや、貝柱粕漬　燻製紅鮭　各種新鮮佃煮　精々御用命下さい　新京佃煮製造元　松濤洋行　吉野町二丁目市場前　電話(3)六四三六・四八九一番

民事商事刑事訴訟　法律顧問及鑑定　會社組合設立手續　特許商標出願審判　原法律特許事務所　新京事務所　新京錦町三ノ二四　電話(3)四七四七番　奉天事務所　奉天浪速通二八ミヤコビル　電話(3)三六一一番　衆議院議員　日本辯護士協會理事　日滿法曹協會理事　陸軍大臣指定　軍法會議辯護士　辯護士　勳四等　原惣兵衛　陸軍大臣指定　軍法會議辯護士　辯護士　法學士　小松久雄　辯理士　辯護士　隈井亨

学藝

劍とペン

O・P・Q

所詮、ペンはつるぎに勝てぬと云ふ。今の時代は、まさにこの警喩に當てはまる時代である。――理窟は二の次ぎ三の次ぎである。ペンは劍に勝てない。それは明らかである。はつきりし過ぎてゐる。

作家も時に及んでは潔ぎよくペンを折つて、劍を手にしなければなるまい。同樣、また斷乎としてペンのみを武器として起ち上らなければならないであらう。

×

「斷」の一字が欲しいのである。

眞理に對して、あらゆる愛に對して、その嚴しくて遠大な、斷の思想――精神がほしいのである。

私小說が、完成の域に達したと云はれながらも、日本文學がヮプがこまかく、何時までもマヽ子扱ひをうけるのは、作品の出來不出來、藝術性の完不完を問ふ前に、この作家魂とも呼ぶべきでつかい良識――思想――「斷」に欠くる所甚だ多いのもその原因の一つではあるまいか。

×

熱狂した眼のみが立派なのではない。世の中が、さう云ふ眼ばかりになればなる程、背後の冷い眼が必要なのである。

同斷である――ペンは劍と太刀打ち出來ない。始めつから勝負は分かつてゐる！決定させられてゐる！だからつて逃げ出すやうな、ペンを投げ出すやうな、そんな脆弱で卑怯な奴があらうか、と云ひたいのだ。

そんな奴には、眞理愛も、愛國心も、本當の意味で云つて有る譯ぢやないのだ。問題外だと片付けて了へばそれ迄だが、場合柄ノミの爪位のことか、河馬の胴中位に響くから、あんまり謬られくないから書くのである。

×

戰爭文學でも何でもいゝ、素晴しい、でつかい作家がうまれろ！いや、何時の歷史でも、一國の文化を創造するものは、劍のみでないことをはつきりと認識すべきだ、と云ふのである。

戰爭文學もとより結構である。要は、その戰爭を見る目である。

そして、寧ろ進んで、レマルクの「西部戰線異狀なし」や、「その後にくるもの」の如き、よき收穫こそあらまほしいのである。

火事は對岸ばかりではなかつたのだ。

戰線は擴大されて行くばかりである。しかしその困難に組打ちしようと云ふ節をもつものこそ、眞に戰つたりと云はれべきである事を知らなければならないであらう。

美術の振興策

第一回美術親話會（三）

榮厚 美術の方向に關するものはいまの話に入つてゐるので第三の美術振興策に就てどうぞ

淺枝 小さく云へば小學校の圖畫の教育になつてくるが成人の繪の教育機關といふものがほしい、でないと進步が遲い、繪を描いても方向のつかない人が多いのですから、ポスターをみてやるとか、寫眞でやるとかする人もあるので今度の圖錄はいゝですね

赤川 あの圖錄は民生部でも二百部ほど買上げ、文化協會では五百部ほどを各縣其他に配りました

淺枝 もう一つ地方に持ち廻つて展覽會をやつたらいゝと思ひます、類樣なんか、そのために一定して簡單なものをつくつて、これは繪を描かすばかりでなく成人の情操教育にもいゝと思ひます、小學校の圖畫教育にもいゝし、これは必ずしも繪でなくとも寫眞版でも結構です

筒井 三色版でやるといゝですね、それをお祭りで人の集るときなどに並べるのが効果的であると思ひます

杉村 日本の嵐山あたりの模樣のある手拭や富士山のペンキ繪等の模寫まであるのですからいゝ繪や手本がないことが分ります、で各縣まで繪を送つてそこで展覽會を開催してもらつて、濟んだら送り返へして貰つたら簡單ですね

長谷川 民生部では美術學校でなくとも徒弟學校といふ程度のものでも作らなくとも若し出來れば補助するといふことを考へてゐられますか

赤川 考へてゐますが豫算がとれません

赤川 民衆教育館あたりでも展覽會をやつてゐます、小學生の作品程度やポスター等ですが、併し中央でやる展覽會の潤ひが地方にのびぬといふ憾はあります、弘報處あたりで出す三枚位の繪葉書でもも少し考へてやるといゝですね

杉村 其他になにか……

奥村 新聞紙の附錄等はどうです、南京の新聞で出したのを大切にしてゐるのをみましたが

杉村 それや大きな新聞社でもなくちや金がかゝりますからどうですか

奥村 杉村さん、滿洲國の暦の中に繪が入つてゐないが、あれに入れたら如何です、あまで莊嚴にしなくとも

杉村 印刷部數が多すぎるのでどうですかね

長谷川 小學校の繪の手本に內地式のものがありますか

淺枝 ありません、來年から出ます

杉村 最小限度の經費で最大限度の効果をあげる振興の方法は

長谷川 それや教科書から始めるといゝでせう

淺枝 いゝものを作ると紙數がふえ高くなつて困ります

杉村 簡單にしても三十錢はかゝるので義務教育には負擔が多すぎるといふ矛盾があります

長谷川 折角いゝ本を作つても繪具や紙が手に入らないといふことにもなるがせめて鐵道沿線だけでも普及さすといゝですね、あまり邊鄙な農村までやる必要はないでせう

杉村 滿人は繪畫は好きですね

長谷川 で、出版物でゆくといゝですね

赤川 田舍に行くと繪本や繪葉書を丁寧にしまつてゐますそれをみるとどうしても何とかしてやりたくなります

淺枝 ポスターを何とかしてやりたいこれは吾等が言つても何ともならないことですが

奥村 ポスターは保存性があつていゝですね

長谷川 それの統計はすぐとれるでせう、民心に及ぼす影響も大きいから

赤川 それは協和會の方とも相談して研究してみませう

奥村 實際の農村の狀況と都會の展覽會とは非常にかけはなれてゐますね

杉村 それや日本だつて同じですよ、唯レベルが異ふだけで

筒井 地方から偉人が出るといふ地方のはげみになります

淺枝 繪と一般の環境とを關係なしにしてゐる傾向があります、自分の周圍が繪になることを考へなくちや（續く）

バクゲキ　古典の內部

所謂「新しさと古さ」

今日のいはゆる新し屋さんたちに云はしむる迄もなく春夫の「田園の憂鬱」にしろ、潤一郎の「春琴抄」にしろ、もつと近い例では荷風が先に朝日に書いた「墨東綺譚」にしろ、もうすでに古典の部類で、そこにはもはや何等學ぶべき今日の新しい文學精神がない――かに見え、多くの人たちの云ふところである

さう云ひ切つて終へる意味の强さは、次の時代を背負つて起たむとする若人たちらしくつて實にいゝ、何時までも過去にのみ戀々としてゐるやうでは、賴りもなければ成長も進步もないであらう。古きを捨て、それら屍を踏み越えての進軍は豈一文學にとゞまらず、すべての流れの歷史でもある。

けれども、我々は考へるのである。土台なくしてどうして家屋が成り建つかを、過去なくしてあり得ない現在といふものを、だ。

「田園」にしろ「春琴」にしろ「墨東」にしろ、たしかに古い。今日の文學の建前が、十人よりも五十人に、五十人よりも百人に讀まれなければならない物とすればこの三つの作品の價値など正しくゼロであらう。

が、だから云つてこれ等の作品を日本文學史の中からオミツト出來るものかどうか。逆說ではない。

捨てろもいゝ。しかし、古い物の內部にあるいゝもの――本當の物が解らないやうな魂に、新しいものゝよさ新しいいゝ仕事が出來るものであらうか。

古いと云ふ、新しいと云ふ、それも自由である。しかし藝術の眞のよさと云ふものは、古い新しいの籬にはかけ得ても、その事に依つて直ちによさを失ふものだと云ふ考へ方は、無謀であつても、ものゝ內部を眞に極める態度とは云ひ得ないであらう。（橘秀方）

本欄紹介を望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新女苑（十月號）若い女性のための教養雜誌として思ひ切つた新しい編輯ぶりを敢行して、知識的な女性達に歡迎されてゐる新女苑の十月號が出た。先づ此の雜誌獨特の記事として杉山平助氏の『男女友情論』と若い男女六人の語る『正しい男女交際に就て』がある。共に結婚期にある人達へのよい參考となるものである。時局ものとして、日高參事官、武藤貞一、阿部眞之助、清水安三其他諸氏執筆の銃後女性讀本があり、又事變第一線の勇士田島上等兵の『戰場より故國へ』空中戰の華―尾崎三等航空兵曹の『爆擊手記』、軍國の母として全國を感激せしめた山內大尉母堂ヤス子刀自の『魂は生きてゐる』の三大手記が發表されてゐる。貴重な手記として推薦を憚らない。其他興味讀物としては『丹羽文雄、林芙美子對談會』舟橋聖一氏の『樋口一葉の戀』、『寶塚佐保美代子物語』等がある。（特價五十五錢、東京京橋實業之日本社發行）

小兒科專門 太田医院 新京神社南橋 電③3839

家庭醫學

喫 喫煙家は御用心

煙草のみの七八割までがこんな病氣に罹ります

煙草が嗜好品として始めて日本人に喫まれる樣になつたのは、今から凡そ三百三四十年前、即ち慶長の頃と云はれて居ります。當代記によりますと、

此頃（慶長十一年二月）たばこと云事有。各行之。但、後は南蠻より渡ると云。

たゝると又嫌ふ者も有之、是と云ふ一節が見受けられます。

この當時より現代に至るまで、たばこは嗜好品として大いに愛好されてきた譯でありますが、その反面

煙草の害惡に

ついても屢々論議されてきました。中でも江戸初期には幕府から禁煙令が出た程で、林羅山といふ有名な醫學者の著したものにも「損あつて益なし、害をなし毒をなすのみ」といひ、なほ「止めんと欲して止むる能はず、因循今に至る」と歎じられてをります。

現代ではこの害毒が、ニコチンといふ毒な成分のためであることはすでに一般の常識となつてをりますが、このニコチンは一度に〇・〇六瓦も吸つたら大抵の人はその害に斃れてしまふといふ程强い毒性のもので、普通敷島一本には〇・〇〇六、バツトには〇・〇〇八瓦のニコチンが含有されてをりますから、この中僅に半分が煙に混つて口に入り、口腔や咽喉の粘膜から吸收されたとしても、その害は大凡想像がつくでせう。若しそれが常習となつて中毒すれば喫煙家には胃腸病者が多いといはれるのもそのためで、中でも、胸やけがしたり

酸つぱいゲップが

出るといふ樣な、胃酸過多を訴へる人は喫煙家の七八割にも達するだらうとみられて居ります。

これはニコチンが唾液と共に胃內に入つて、胃の粘膜を刺戟するために胃液の分泌が異常に昂まるからで、これが習慣になりますと胃酸過多から、恐ろしい胃潰瘍や胃癌を誘發するやうな危險を孕ませます。またこれが腸の機能を亂らせて常習便秘を起したり、胃腸から血液中に吸收されて循環器や、神經系統を冒す等、煙草の害は全身に及ぼされるものであります。

ですから喫煙家で、斯うした症狀のある方は、斷然禁煙することが良いのですが、それが容易に出來ないとすれば、胃腸に比較的害の少い食後に少量を服む程度にして、反面にこの

喫煙家の害を消す

藥劑を用ゐます。强力わかもと（ヘーフエ劑）は、喫煙家から離すことの出來ない保護劑で、病氣の豫防を防ぐと共に、胃腸の機能を根本から整へます。

この藥は、十數種の活性酵素やホルモン性物質、及び人體に必須の脂肪、蛋白質、各種ビタミン等の營養素を綜合含有して居りますが、その中心をなす働きは「酵母漿作用」と呼ばれて、變調を來してゐる胃腸粘膜の細胞に働きかけてこれを健全に立直すほか、全身の營養を充實して衰弱した諸臟器の機能を活潑にする點にあります。

ですから喫煙の害によつて、胃酸過多や食慾不振にお悩みの方も、若素（わかもと）を服用してゐますと、胃腸が丈夫になり、胃液の分泌も正常になつてくる結果、胸やけや胃の痛み、便秘、食慾不振等も自然と收まつてくるのであります

不眠症に催眠劑の濫用は危險！

夜眠れないといふことは、肉體的の苦痛よりも、その害を實際より大きく考へて、精神的にまゐるので、その苦痛を逃れやうとして、催眠劑を用ゐる樣になるのです。

催眠劑も時に一晩や二晩用ゐるのは、何の害もありませんが、これを連用してゐますと、その成分が體內に蓄積されて段々

効目が薄くなるので

次第に量を增す樣になり、中毒症狀を起して不眠以上に恐るべき障碍や消化器、循環器に種々の障碍を起して來ます。

不眠症は、それが獨立に起るものでなく、大抵何か原因となる障碍があつて、その結果現はれるものですから、催眠劑を用ゐて一時の睡眠を偸むよりも、その原因となつてゐる障碍を除去することが大切であります。

精神的の憂ひなどある人は、それを解決することが先決要件でせうが、それを不眠の害をあまり大袈裟に考へ過ぎる傾きがありますから、一晩や二晩眠れなくても氣にしないでゐれば、自然に眠れる樣になるものです。肉體的に見て睡眠と最も深い關係があるのは、胃腸障害、特に消化不良と常習便秘であります。

この場合消化不良といふのは、胃酸過多、胃酸缺乏等も一緒にしていふので、胃中の食物の停滯感が睡眠を妨げるのであり、また常習便秘は、下腹部の不快感と、大腸內の異常醱酵から有毒物が大腦を刺戟する爲めであります。

斯樣な種々の原因から來る不眠症に對して、近來一種の綜合療法として、活性ヘーフエ劑の內服が賞用されて居ります。この藥の作用は非常に複雜でありますが、中心となつてゐるのは、所謂

酵母漿作用でありまして、酵素が體內でその機能を開始し、臟器のある組織の細胞を鼓舞再生せしめ特に消化機能の强化と、腸內淸掃の効果が顯著でありますから、不眠の原因となる消化不良や便秘を除くことが出來るわけであります。

ヘーフエ劑でも種類が非常に多く効果も一樣でないので

選擇に當つては

十分の注意を要しますが、最も代表的の若素（わかもと）などは、嚴格な臨床試驗を經て、驚異的な方法で製劑したものだけに、含有成分の點から見ても、他のあらゆるヘーフエ劑（酵母劑）に優つて居ります。

即ち若素（わかもと）中には、消化酵素、活性酵素、ビタミンB・D、レシチン、ヌクレイン、其他優秀な頭腦の榮養素たるものが最も豐富に含まれてゐて、頭腦の過勞を防ぎ、有毒物質を分解して、神經の疲勞を除き、自然の安眠をもたらす樣になるのです。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門內所、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尙、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります

胃腸病が輕快し再び會社で働く

（東京）佐々木猛

私は學校時代から胃腸が弱く少し食べ過ぎても胃が痛み、それに吐き出し相になりますので種々と胃腸藥も服用しましたが恢復の曙光見えず、一時は全くやめてしまひました。

その中に學校も卒業し、昨年よりある會社の事務員に雇はれましたが、會社員生活は學生時代と打つて變り、運動不足と精神的疲勞が烈しく、胃腸は益々食慾は進まず、日々衰弱するのをどうする事も出來ず、若き日の希望も心もとなく、前途を悲觀した位でした。會社の方も休暇を頂き、療養のため田舍へ歸らうとした時、ある新聞紙上にて「錠劑わかもと」の効果と體驗談をみましたが、當時いろいろの藥にて失望させられてをりましたので、急に信用する氣にはなれませんでした。

然し迷ふてゐる際とて諦め切ることも出來ず、近所の藥局から買求め、毎食後五錠づゝ忘れずに服みました處、その中食慾のなかつたのが增進してき、顏色はだんだんとよくなり、三度三度の食事は勿論間食さへ欲しくなる樣になりました。

食慾が進むに從つて體重も次第にふえ、秋晴れの樣な快活な氣分で、再び元氣よく會社で働く樣になり無上の喜びにひたつてゐます。

日日案內
廣告料 三行一回金六十錢 被雇度 二行一回金四十錢 五行一回金八十錢 十行一回金一圓八十錢

雜件
代書 民刑訴訟會社設立手續タイプ印書は滿日前會館で 電③二四五四
代書とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前南洲堂で 電③五一三六
女給 募集住込得る人 祝町三丁目興銀橫 カフエー コトブキ
素人 下宿致します 御問合せは 電③二〇八六
柿澁 極上 日本橋通 國際藥局 電③五三九五番
燒付（靑寫眞・陽畫） 新京中央通り靑書 電③五八二五番
カメラ 中古品買入交換歡迎 東二條通大黑屋 電③二五四八番
簡易 宿泊所 城內東四馬路二八 公益旅社 電②一七五〇番
自動車 自家用ベビーフォード格安に讓る 電③三〇一六へ乞照會
ダンサー 未經驗者二〇名入社簡單好遇 午後二時ヨリ五時迄本人來談 扇芳會館
サツク 風化し易く御用をなさざる品 御用は專門の當店に限る 富士町二ノ一五 新京名物 性の百貨店
三省堂製本所 帳簿專門 電（3）三三三四番 三笠町三ノ九

募集
人を雇はれるなら本會へ 東三馬路無電臺下 電（2）一〇八五
自彊會本部（平井） 失業路頭に迷ふものは本會へ 男女を問はず
永樂派遣婦會 電話開通 ③六四〇二 目下大多忙に付 會員大募集 永樂町八島小學校前橫入
謠曲 寶生流謠曲 幸清流小鼓 教授 毎土曜日午後六時より 寶生流幸清流 祝町太子堂 中込所 祝町二 大一カバン店 電話（3）五〇九六
タイピスト 生徒募集 菅沼タイプ綜合教授 日本タイプ 入學隨時 新京祐發路（帝都キネマ前） 菅沼タイプライター滿洲直賣所 附屬日滿タイピスト學院 電（2）四四五二番 四四五三番
女事務員募集 希望者は高女卒業程度履歷書携帶九月二十日午前中當事務所に來談ありたし 新京三笠町五丁目取引所南側 中根猶特許事務所 電（3）五七七二番
入會勸誘 慶應看護婦會 派遣婦會 新京梅ケ枝町三ノ十 電話3五六六九番

大募集 各一般女中及女給は（女子專門）の新都職業紹介所へ 臨時女中、看護婦、女給仕、女店員、女事務員、タイピスト其他雇主及求職者は至急申込まれたし ダイヤ街梅ケ枝町一ノ一四 戸板ビル 電③六七〇九番

營業
あんま 東一條橋詰 九州堂療院 電③六五〇九
內地みやげ電話即時配達 ロシヤ菓子 中央通二十一 小包發送勉强引受 三泰公司 電（3）二七四七
トラツクに依る運搬 日之出町九ノ二 大和運輸公司 電3六九〇八番 引越及建築土木材料一般農產物麻袋の準備有
質 福屋 三九 町二ノ五 七船③ 入電
ほねつぎ 中央通り 警察本署前 末松接骨院 電3二二〇三番
ほねつぎ 滿鐵病院東正門前 今辨慶整骨院 電話③五三六一番
タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書 祝町二ノ一四 新滿社 電話③二三八七
東京式 米久 朝夕！涼氣の折ぜひ御立寄下さい 小料理とスキヤキ召上りませ お家族連れに 御會合に 二十人迄小集會を極安値に出來ます 東一條ダイヤ街入口 電③三九三一番

ハリ・灸專門 新京鍼灸治療院 松浦セイ子 永樂町一丁目四（寶山洋行前） 電話（3）六二七八番 ホルモン灸 鎮痛灸
鍼 あんま 灸 中央通九番地 電話（3）五八六七 五八六五 高橋治療所
男女あんま 家傳名灸 淋病梅毒 三回治療後無効返金 快喜堂 吉野町 電③五二六〇 外科性諸病
肺 肋膜、腹膜、胃病、胃潰瘍 其他家傳良藥あり 三笠町一丁目二四 孝仕堂藥房 電③六一三六番
滋養强壯エキス 國光 本品特長美味最も小兒に適應し下痢胃腸病を豫防す 家庭衞生經濟品なり 浪速町二丁目十八番地 吉光堂療院
鍼灸 浪速町二丁目十八番地 東二條交番前 吉光堂療院 電③三七三六
自動車賣物
三四式 シボレー セダン 一台
三四式 ダツヂ セダン 一台
三五式 ダツト サン 一台
三四式 ベビーフォード 一台
三〇式 インター トラツク 三台
三五式 シボレー トラツク 一台
三六式 フォード トラツク 二台
御不用御拂下げの場合は電話又はハガキにて御知らせ願ひ度早速店員御伺ひ仕り御相談可仕候
營業科目 各官衙會社拂下 各自動車買賣 國產車解體部分品 解體部品 蓄電池及電氣修理 各種發動機修理 改良荷馬車製造
三共洋行 新京大經路五一 工場 新京大經路四二 電③五三八八

割烹 溫泉料理 新京ダイヤ街 溫泉閣
家傳 お灸 脚氣 淋病 婦人病 神經痛 △リウマチス △胃腸病 △關節炎 △痔疾 清水鍼灸院 中央通大阪商船橫 ハリ灸專門 電話③六七三七番 乳もみ マツサージ專門 溝田弘爾 電話③六七三七番
質 愛知屋
新古衣裳 質 物多 切見大 マスヨ 益豐質店 三笠町三丁目一五 電3二七七番
第七博多屋 質 三笠町三丁目二七 公會堂裏 電③五三三
親切第一 是非！ 質屋の御利用は 祝町三丁目七（銀座街道） 第八博多屋へ 電③六三六四

新京犬猫病院
看板ハ 玉江 電③二八二八 新京キネマ前
金融
公認 取扱一切迅速 電話賃貸便利扱 電話即時金融 帖名其他多額貸借賣買は老舖なる當社へ!! 新京東一條通り四六 土地建物會社 △電話用達部 電③四八二八
營業科目 賣買 金融 賃貸 月賦 入船町六ノ二一九七 電③ 萩本電話店 ▲金融即時長期秘密 ▲僅なアタマ金でお買入れができます

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪行）（△印は廣島寄港）
熱河丸 九月廿一日
奉天丸 九月廿二日
うすりい丸 九月廿三日
黑龍丸 九月廿五日
大連丸 九月廿六日
吉林丸 九月廿七日
うらる丸 九月廿九日
青島丸 九月三十日
扶桑丸 十月一日
三角・鹿兒島・沖繩行（午前十一時大連出帆）
貴州丸 八月十八日正午
●切符發賣所 滿鐵及國鐵主要各驛並各地ジヤパンツーリストビユーロー案內所
船車連絡往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月
大連より乘船往復切符は復路運賃二割引、通用期間三ケ月
●專屬荷扱所 國際運輸會社各地支店
大阪商船株式會社 大連支店 電2一一五一 奉天事務所 電3四〇八六 新京事務所 電3三二一一 哈爾濱事務所 電七一一〇

北日本汽船出帆
新潟直航
●嘉義丸（月三回） 毎・九ノ日出帆 雄基發前九時 清津發後五時
●國鐵南滿鐵主要驛並ニJ・T・Bニテ內地各指定所

日本海汽船出帆
敦賀直航
●さいべりや丸（月三回） 毎・一ノ日出帆
●滿洲丸（月三回） 毎・六ノ日出帆
雄基發前九時 清津發後五時

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする！

カオール

口中殺菌剤

病魔

衛生口錠

御常用の皆様へ！

最も經濟的な
德用瓶普及の爲
大奉仕として
『防濕瓶』贈呈の大計畫は
大盛況裡に愈々〆切迫る

進呈數に限りあり　御買求めは即刻！

▼慰問袋にカオール

本剤は病菌の口より入るを豫防し疲勞を恢復、精神を爽快にする効能あるを以つて陣中にて最も必要なる藥品である事を證明されて居ります。心をこめた慰問袋に是非御加入をお奬め致します。

進呈方法

德用瓶五十錢、一圓何れにても壹個御買上げ毎に販賣店にて即時洩れなく進呈致します

防濕瓶　專賣特許一〇八六九八號　意匠登錄既願

蓋はネジを用ひず簡單に開閉出來、携帶頗る便利この容器を御使用になればいつも清新な御氣分でカオールを御服用になれます

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
携帶用防濕瓶入	（廿五錢）	三百粒
ポケツト容器付	（三十錢）	三百粒
御匂玉形容器付	（[illegible]）	九百粒
靴形容器付	（五十錢）	五百粒
九[illegible]美術容器付	（五十錢）	五百粒
保健容器付	（五十錢）	五百粒
德用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

本舗　株式會社　安藤井筒堂藥品部　東京市日本橋區水天宮前

本社主催 ハンデトーナメント

鎬を削る攻防戰に 三チーム勝殘る

産業部中銀、大使館、經濟部 けふ第二回戰續行

本社主催全新京ハンデキャップトーナメントは絶好の秋日和に惠まれ十八日午後一時より大使館テニスコートに於て上田本社代表の開會の辭につぎ直ちに第一回戰に入り熱戰又熱戰、快い硬球の音は秋空に谺し二時間に亘つて鎬を削り試合氣分を高潮させ結局産業部(今村、岡田)チーム、興安局(田口、岩野)チームが棄權し左のスコアで産業部中銀、大使館(不戰勝)內務局、中銀、內務局、大使館中銀、經濟部が殘る

スコアー

內務局 國通
(馮元潤 3―6 (織田
季成綱 6―0 窪野)
7―5

産中 三井
(國友 6―2 (佐賀
増田 6―4 須田)

大使館 大同
(江口 7―5 (王子常
藤川 4―6 鴻四無)
7―5

産中 大使館
(小佐々 6―2 (內園
石橋 9―7 平田)

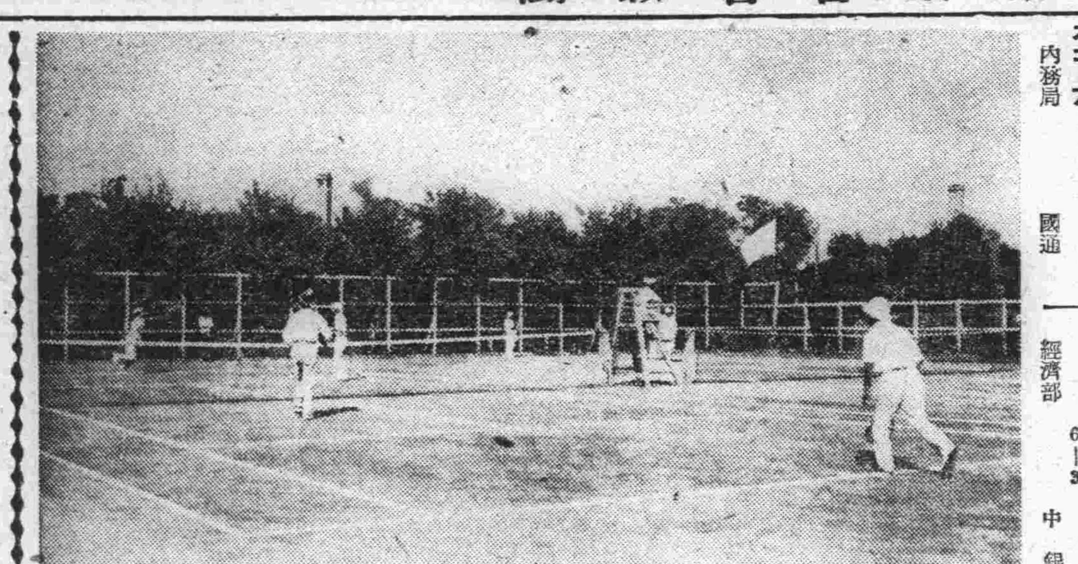
大使館 內務局
(江口 3―6 (商濟剛
藤川 7―5 馮積勳)
6―3

經濟部 中銀

續いて二回戰に入り左のスコアで産業部中銀、大使館經濟部が勝ち殘つた

(隆 岐 6―3 (細井
大 竹 6―2 片山)

尚十九日は午前九時より二回戰內務局對中銀戰をもつて試合は續行される〔寫眞は第一回戰の熱戰〕



關東局相撲大會 警務部勝つ

關東局秋季相撲大會は秋晴れに惠まれた十八日午後二時芙蓉町芙蓉寮相撲場で局員家族參觀の和氣藹々裡に擧行された、當大會の呼物總長盃爭奪試合に先立ち午後一時より局員子弟の可憐な子供相撲あつて午後二時より選手の入場式を行ひカツプ返還、會長小坂衞生課長開會の辭を述べて待望の總長盃爭奪各部對抗試合に移つた、試合は官房部、司政部、警務部三部のリーグ戰によつて展開したが、青木警務課長先陣に立つた警務部軍よく奮戰して斷然他を壓倒し左の成績で優勝した、さらに劇相撲、五人拔、三人拔及三役相撲等肉彈相搏つ熱戰に午後四時半終了、優勝盃及賞品授與、小坂會長の閉會の辭あつて盛會裡に解散した

▲各部對抗試合成績
官房部7―3司政部
司政部2―8警務部
官房部3―7警務部
警務部軍優勝

▲三役相撲
小結宮內○ ×伊澤
關脇福田○ ×小柳
大關田畑○ ×磯飛

▲五人拔優勝者 文書課 田畑近柄氏

滿日文化協會 演劇親話會

滿日文化協會では十八日午後二時から同協會會議室で演劇親話會を開催、榮厚理事、張燕卿氏等をはじめ學藝關係者十八氏集合、滿洲國の演劇に關する諸問題について種々意見を交換し六時過ぎ散會した

秋空の下、土に親しむ 土們嶺お芋掘り

會員募集廿六日擧行

吉林鐵路局並にJ・T・ビューロー新京案內所では天高く馬肥ゆるの秋晴れの一日空氣清淨な田園に出て土に親しみ健康を增進せんと本社の後援で來る廿六日土們嶺で芋掘りを催し、都塵を離れ連丘の間綠なす畠に薩摩芋を掘り終日心ゆくまで健康美をたゝへる計畫をたてた、希望者は左の要項に依りJ・T・ビューロー新京案內所(三―三二七六)へ申し込まれたい

一、期日 九月二十六日
一、新京發 午前十時卅五分
一、土們嶺着 午後(時八分
土們嶺發 午後六時三分
新京着 午後七時卅五分
一、會費 大人 二圓二十錢 小人 一圓五十錢
一、募集人員 百五十名
參加者は芋を掘る道具持參のこと

滿洲事變戰歿勇士の七回忌法要

新京佛教團では滿洲事變記念日の十八日午後八時から祝町太子堂にて滿洲事變戰歿將士の七回忌法會を催した、祭壇には「戰歿勇士碑」を祭り各方面から贈られた花輪が飾られ、戰友や一般參詣者一同着席、佛教團諸僧が入場、西本願寺住職光岡慈昭師の導師で三奉請、阿彌陀經讀經、この間參詣者の燒香ありいともしめやかに回向を終り、續いて午後九時から北支事變勃發以來從軍布敎師として北支に從軍して歸京した西本願寺の淸水祐之師の從軍報告講演あり盛會裡に同十時終了した

一時二十三分九秒 工業A連勝す

戰跡訪問マラソン終る

新京體育聯盟、滿洲國陸上競技ー會主催、本社後援の戰跡マラソンは思出の滿洲事變記念日をトして十八日午後一時より二十有五組の參加で盛大に擧行された、意義深いこの壯擧に集る選手、同援團、觀衆で會場西公園前は埋る、定刻選手一同整列、昨年の優勝チーム新京工業學校優勝盃を返還し齊審判長のコース其他の注意があり二コース以後の選手の配置を終り戰機こゝに全く熟す、第一コースの走者二十五名は應援團の聲援拍手に送られてスタート線に勢揃ひし今や今やおそしと待ち構へる、かくて二時齊審判長の號砲一發を合圖に歷史を誇るマラソンのスタートが切られた

大同大街から康德會館角を右折した一行は忠靈塔に至る頃早くも前後し需品局をトツプに工業學校A、電業これに續き少し遲れて行政學會、雙發洋行、老頭兒チームと次々にこれを追つて一氣に西廣場から寬城子に向ひ寬城子戰跡記念碑を參拜して第一中繼所に至る、需品局、工業學校、雙發洋行、老頭兒チームと順々に新手にかへて新京驛前から日本橋通りを經て電業支店前第二中繼所に至る大勢やゝ決したかに見え依然需品局、工業學校、雙發洋行老頭兒チーム、普通學校、電々A、行政學會の順で一路南關に向つたが大馬路邊から工業學校、寬城子兩級中學の兩學生チーム優勢で南關では工業學校トツプとなり需品局、雙發洋行これに次ぎ寬城子兩級中學第四位をうけたまはり五位以下追ひつ追はれつ南嶺記念碑へと急ぐ

南嶺を出て觀衆合脇を通過、電々の猛者外山君當歡天走りに寬城子兩級中學、普通學校を拔いたが第四位の老頭兒チームとは距り多く最後の中繼所平安橋では工業學校、需品局、雙發洋行老頭兒チーム、電々Aと相踵いで最後の走者に引繼ぐかくて力走また力走三時二十三分九秒歸着、昨年の所用時間一時間二十九分三十八秒を破ること六分二十九秒の好成績で工業學校Aチーム颯爽と公園前のゴールに飛び込み再度霸權を獲得した、五十四秒おくれて需品局以下一人の落伍者もなく銃後青年の意氣を示し全部ゴールインし終つて優勝工業學校Aに新京體育聯盟盃、第二位需品局に本社盃の授與式を行ひ意義深い大會を終了した

一着 新京工業學校A(一時二十三分九秒―昨年一時二十九分三十八秒)
二着 需品局(一時二十四分三秒)
三着 老頭兒チーム(一時二十四分五十七秒)
四着 雙發洋行(一時二十五分三十六秒)
五着 電々A(一時二十七分五十五秒)
六着 普通學校(一時二十八分十五秒)
七着 寬城子兩級中學(一時二十八分二十秒)

各中繼所通算タイム(但一着)
第一中繼所(寬城子)十九分三十秒(需品局)
第二中繼所(電業支店前)三十分三十秒(需品局)
第三中繼所(南關)四十分四十秒(工業學校A)
第四中繼所(南嶺)五十七分(工業學校A)
第五中繼所(平安橋)一時十二分二十五秒(工業學校A)
ゴール(西公園前)一時二十三分九秒(工業學校A)
(寫眞はスタート)

殺生な中秋節

二日間の屠殺家畜一千五百頭

十八、十九兩日の中秋節を當て込んで新京屠宰場で屠殺された家畜數字は

豚一一七六頭(一一七六〇〇斤)
牛二一九頭(五〇〇〇〇斤)
山羊一〇二頭(三六〇〇斤)
馬二四頭

で城內の人口約二十萬とみて一人當り此二日間に消費する肉の量は約二斤に達する勘定である、價格は內地と大差ないが東京に於ける一人當り一年間の肉の消費量五十匁と比較すれば驚くべき數字を示してゐる

神前のお目出度

好季節に入つて又賑ふ

五穀豐穰の秋酣となればめつきり減つてゐた新京神社の神前結婚もそろ〳〵始り二黑大安の日を選んで華燭の典をあげる新郎新婦の四組も申込みあり、その他外祭が上棟式三つ、落成式一つ、地鎭祭一つ申込みあり新京神社の神主さんも多忙を極めてゐる

▲原籍千葉縣、吉林省扶餘縣城內高橋三郎氏(三一)は永昌胡同高松正二氏夫妻の媒酌で愛媛縣生れ、特別市新發屯聚合住宅村上方大政宣子孃(二六)と婚約整ひ二十日午後三時から新京神社で華燭の典を擧ぐ

▲同日午後四時から熊本縣生れ特別市長慶街順天寮內下川政春氏(二五)は城後路百八號石田亥之輔氏夫妻の媒酌で岡山縣生れ惠民路八十五號中村方佐藤喜美子孃(二〇)との間に婚約整ひ華燭の典を擧ぐ

▲その外同日午後五時、六時の二回に亘つて戸塚氏、上村氏の兩氏から神社に申込みがあつた

三井で出征將士に慰問袋

【東京國通】三井合名會社々長三井高光氏は出征陸海軍將士に對して一百萬圓の豫算をもつて慰問品を作製、寄贈することになり十七日午後合名本社に三井銀行、物産鑛山など七會社の取締役、重役を招致、實行方法につき協議を遂げたが、その慰問品個數は相當多數にのぼるので關係會社から一日百數十人の從業員を動員、三田の三井別邸ならびに麻布笄町の三井集會所に事務所を設け、數ヶ月にわたつて慰問袋を作製、出征將兵全部に洩れなく贈らうといふのである

長春寺彼岸法要

市內曙町淨土宗長春寺の秋彼岸會法要は二十日の入り、廿三日の中日、二十六日の結願の三日間とも午後二時からと同八時からの二回行はれる

軍用犬品評會と訓練競技大會

けふ抽籤付で大同公園開催

今次支那事變における軍用犬の活躍はひとしく驚嘆に値するものあるが滿洲軍用犬協會新京支部では一般に軍用犬の知識を深めるため十九日午前八時半から新京大同公園內で軍用犬品評會と訓練競技會を催し入場者には抽籤により名犬の仔犬三頭を進呈する筈で日滿人を問はず多數の來場を歡迎すると

17―3 需品局大勝す

對經濟部戰(準硬式野球四日目)

本社主催渾動具店三協後援の準硬球野球大會第四日經濟部對需品局戰はグラウンドの都合により十八日午後一時半より中銀球場に於て津田(球)科部、木村(壘)三氏審判のもとに需品局の先攻で開始された一回表需品局無爲に終り其裏、經濟部一番打者齋藤先づ左越二壘打を放ち石村の三飛で三進三失で生還一點を先取氣勢を上げたが二回三回と需品局に大量得點を與へ九對一と開き五回に二點を恢復したが需品局又四五、七、八回にヂリ〳〵得點し最後に三四球、二安打內一本二壘打と好調を機に更に四點を加へ遂に十七對三の大差で需品局大勝し三時三十五分閉戰した

スコアー
需局 054110114
經濟 100020000
3―17

けふの野球

西公園球場(入場無料)
午前十時 電業―司法部
午後一時半 天狗―MSK

電業副社長 內定の山崎氏着京

電業副社長に內定の元滿鐵理事山崎元幹氏は十八日午後六時廿分着「あじあ」で驛頭宮澤生部次長、向井山海關稅關長、石橋電業經理部長、末網同秘書役その他滿鐵關係者多數の出迎へを受けて着京、直ちにヤマトホテルに入つたが往訪の記者に左の如く語る

大分早くから決つてゐたではないかつて?秘密にしてゐたのが洩れたのだよ、未だ內定のところで萬事は九月廿五日の總會以後でないと何とも言へない、滿洲の電力問題、電業の增資問題等も慎重研究の上善處したいと考へてゐる、一年半振りで再び滿洲の人として働らくことゝなつたが何分宜敷賴むよ(寫眞は山崎氏)

松澤新總督府外務部長來京

新に朝鮮總督府外務部長に就任せる松澤瀧雄氏は就任挨拶のため二十日午後一時二十分着列車で來京、關係各方面へ挨拶の上、二十四日午後二時二十分發あじあで歸鮮の豫定である

プロペラー船 鴨綠江で顚覆

【京城國通】十八日午前七時新義州崙舟公司のプロペラー船雄基丸は鴨綠江上流中江鎭に向け航行中午前八時四十分頃義州上端駐在所下流二十町位の地點にさしかゝつた際顚覆し、乘客十餘名行方不明となつた、急報に接し新義州警察より署長以下署員公醫等現場に急行目下救助につとめてゐる原因は未だ詳細判明せず

六大學リーグ戰

明治6―6立教
【東京國通】明立第一回戰は六對六で引分けとなつた
明治 120110010 6
立教 000220200 6

慶應5―1帝大
【東京國通】慶帝第一回戰は五對一で慶應先勝す
慶應 020002010 5
帝大 100000000 1

十八日芙蓉町芙蓉寮に於て開催した關東局秋季相撲大會は家族的な和やかな會であつた、小坂會長開會の辭の一句に『田舍相撲の橫綱と自稱する青木警務課長も出場する―』云々と諧謔を交へて課長の出場を紹介し觀衆を笑はせたが▼まさかと思つた青木課長も警務部軍の先陣を承つて出場見事に土つかずの勝星▼『どうだい思つたより強いだらう』『とても得意であつた、如實に元氣なところを見せたこと心臟のみの強さではない▼ところがフンドシに少しのゆるみがあつて見物の看護婦さん等に隨分氣をもませたが『あのゆるんだフンドシがしまつてたらもつと強いだらうに』と觀衆のさゝやき、一寸遠いが來る大會に再び緊褌一擲の勝負を待望すること切!

けふの天氣 南の風晴
日の出 前六時二一分
日の入 後六時四三分
月の出 後四時四分
月の入 前四時四分
きのふの氣溫 最高二五度九 最低一一度四

國防皇軍慰恤献金品(本社取扱)

一金九千三百五十六圓八錢
一慰問袋 六百九十九個
一千人針 九枚 (關東軍司令部へ)
一金五百八十六圓十五錢(駐滿海軍部へ)
累計 九千九百四十二圓二十三錢
……九月十六日迄の分……

タイムサービス ▲特別奉仕▼ 午前十一時より午後三時まで ライスカレー 貳拾五錢 吉野町 第二 日本橋茶房 東二條通り 中日本橋茶房 銀座新道 電話(三)三四四二番

料理 佳喜 三笠町二丁目 電三・三四一

少年店員募集 年齢十三歳より十七歳迄の內地人男子 履歷書持參十九日午前中面談 新京日本橋通 中谷時計店

募集 サービスガール採用 年齢十六才より二十三才位迄 希望者は御面談下さい 帝都キネマ

純東京式 生そば 銀座へ御越の節は皆様是非御立寄下さい ▲出前迅速▼ 東京庵支店 新京銀座一丁目 電話(3)五〇四二番

貸店舗 一、場所朝日通八一番地 一、十三坪半の店舗二ケ所廿二坪の店舗一ケ所煖房、炊事場、浴室の設備あり 御希望の方は左記へ 朝日通八一番地 大阪清水製作所 電③四九八二番

求婚 年齢十七八才以上廿一二才位迄、高女卒業程度、血正健明朗、容姿端麗の淑女を求む 支度要ぜず成るべく清貧不遇の方を望む、尚ほ家庭の事情に應じ、一家の支持、乃至家業への出資援助差支無し 媒助者へは相當謝儀を呈す 大和新館三二五番室 電話三―二六五七番

貸室 炊事、入浴の設備あり 別名フランスホテル 日本橋通 日本橋アパート 電(3)四二四八

貸家廣告 間取八、六、二疊應接室、溫水暖房水洗式便所一戶、家賃九拾圓 東五條通一三 權田商店 電話③二六三〇番

會葬御禮 崎田英男 明石末一

珈琲暴騰に付謹告
中秋之候と相成り各位益々御健祥之段奉賀候每度格別の御贔負を賜り御厚禮申上候
今次事變に對處する戰時體制爲替管理法の影響を受け珈琲原價暴騰の爲來る二十一日より當分の間珈琲二十錢に賣價値上げ仕候間御了承被成下度願上候 敬具
昭和十二年九月
各位
ニツケ喫茶部 明治製菓喫茶部 フジヤ喫茶部 文祥堂喫茶部 木村コーヒー店 (順序不同)

眼鏡と双眼鏡は專門店清眼堂で 市立病院眼科 滿鐵病院眼科 知識眼科醫院 羽牟眼科醫院 中山眼科醫院 御指定 清眼堂 吉野町二丁目 電③二三九二

義人長七郎 (四十七)

中川雨之助
(禁上演映畫化)
竹枝一郎畫

兩國の易者(三)

お銀と、目明しの藤吉とは、まんざら知らぬ仲でもありません。

二人の目がバッタリ合つたので、お銀はチョット目禮をしたが、藤吉は、怖い顔をして、ニコリともいたしません。

「それッ」といつて、連れてゐた手先に、顔で指圖をしたものだから、手先は矢庭に、市松を追つて人混の中へ飛込んで行きました。

この騒ぎで、占ひどころではありません。

お銀も、易者の老人もどうなることかと、群衆と一しよになつて目を瞠るばかりでした。

市松は、たうとう捕まつてしまひました。

二人の手先に、左右から、手首と捕縄とを掴まれて、曳つばられて來ました。

「あッ市公ー」

お銀は遁なく聲をかける處でした。それを、やつとのこと、聲を喉で喰ひ止めました。

市松は、藤吉の目の前へ、顔を突き付けられました。が、もう顔を上げる元氣はありません。

「掏摸だ……巾着切……」

「あれが、疾風の市松だ」と、とりどり、名にし負ふ盛り場のことです。あッといふ間もありません、彌次馬といふ二本足で尾の無い馬が駈け寄つて來て、あたりは忽ち、黒山の人だかりです。

「この頃の市松は、スッカリ堅氣なんで……どうか勘辨しておくんなせえ、ねえ親分……」

ペコリ〳〵と市松は、やたらに叩頭をするのです。

「それなら何故、おれの顔を見るなり、泡喰らつて逃げたんだ。ヘッ、邪氣が閃いて呆れらアー」

藤吉は、せゝら笑つて、テンデ相手にしません。

お銀は、群衆のうしろの方でハラ〳〵と氣を揉んでゐます。が、迂闊に、口はきけません。といつて、見棄てゝ行くに忍びません。

途方に暮れてしまひました。

「見世物ぢやねえ。サア退いた〳〵」

手先が彌次馬を叱ります。叱られると、人垣が崩れますが、また直きに群つて來ます。

「兎も角、自身番まで行けッ」

藤吉は、十手で、市松の胸のあたりを小突きました。

「お願ひです。親分どうか勘辨しておくんなせえ」といつて、市松は拜むつもりだつたのです。

ところが、兩方の手を取られてゐるので拜めません。そのかはりまたしてもペコ〳〵叩頭です。

「いけねえ。おとなしく行かねえか。この上手數をかけると、縛るぞ」

羽織の袖をまくつて、藤吉の右手が、腰へ行つたかと思ふと、捕縄を出して來ました、

「だつて、何も悪いことをしねえのに縛られるわけは無えんで」

「煩せえー」

あたまから浴びせかけて、無理にも引立てようとした時です。

たまり兼て、お銀が飛出して來ました。

「ねえ、秩父の親分さん、マア待つておくんなさい」

思ひがけない美人の出現です。見物は、動揺みを打ちました。

「オヤ、おめえお銀ぢやねえか。餘計な處へ口を出すと、飛んだ掛り合になるぜ」

「でも、市公は、近頃スッカリ眞面目なんですもの……」

藤吉は、凄い横目でお銀をヂロリ、頭を振つて、憎さげに笑ふのです。

「ヘッヘッヘッ、大した御入ぢやねえか。此奴が、おめえの眼に、眞面目な人間と見えるかも——」

實用御家庭用 梅王石鹸(十セン) 發賣元 新京 太信號

麻雀牌 新古牌附屬品一式製造販賣 ◎カタログ進呈 東京丸の内日本劇場前 大丸ノ內麻雀

◇身長法 ハガキで申込めば説明見本を送呈す
特許局登録の薬物併用身長器は小型で取扱ひ便利、自宅で手軽に出來、身長増加、強壯體となる發明で、年若き愛用者の評判は良好で、其普及の爲器械無料貸與 併用身長法の理由其他ヨク判る内容御得心申込を乞ふ
東京京橋區入舟町一ノ七 野村商會

電氣鎔接教授
就職獨立共に成功確實 三ケ月卒業
鎔接士は造船 飛行機 自動車 其他重輕工業必須の新職
鎔接士大不足 學則送呈
大阪市港區市岡町 大阪自動車學校

毛生液 はげ拔毛 うす毛の人試みよ
本劑は第一に黒毛をはやし、眉拔毛をとめ、毛髪生へぎわ、ヒゲ、のぼせフケカユミを止め、毛の薄きをこく生し、頑固な禿頭に用ひて毛根に榮養を補ふ
東京日本橋 山崎愛國堂

毒の病
梅毒淋病、胎毒、痔瘻、肺病、中風、ヨコネ、月やく止り、其他諸病一切
家傳の毒掃除藥で全快
郵券拾錢送れば試藥を送る 試みよ
千葉縣船橋市 松波本家

公認 東京寫眞學校
◎失職は技術家になれ學力年齢を不問隨時入學許可
◎三月で卒業(就職紹介)學則送る
本部◎東京品川驛前八 ◎東京大森新井宿六

開運報國 姓名は生命 鑑定改名 五聖閣
◎吉名は成功・凶名は失意 ◎郵券八錢・姓名學書送呈
出張所◎神田須田町一ノ五

電氣鎔接學校 鎔接士拂底好機
就職率最高 ◎三ケ月卒業 ◎就業斡旋 ◎毎月一日開講 ◎學則郵券參錢 ◎東京市京橋區銀座西七丁目六

電氣講義錄
高等(標準テレゴク)全十二卷・獨學能く電氣學を修業し得
初等(基礎講義)全十二卷・小學校卒業で良く分る
內容見本送附 東京・神田 電機學校

かつけに糠精
效能=脚氣 水ばれ しびれ 腸胃 心臓 かつけ一般
證明書
全國藥店にあり
東京 尾崎兄弟商會

目下特賣中 ローラーのカナリー
東京牛込區若松町 小鳥ニュース 山本小鳥飲店

實用と經濟な 第一の謄寫版 特許謄寫版
東京市日本橋區 第一謄寫堂
帝國發明協會 明治賞牌授與

あざ除去 ホクロ イボ 墨入 ニキビ 痕の凸凹
東京市小石川區

狸

支部長募集

日本高等鐵道學校

女子技藝學校